EPSON
EXCEED YOUR VISION

LP-S100

取扱説明書
操作編

普通紙やハガキなどの特殊紙への印刷手順、本機のメンテナンス方法など、本機を使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。

目的に応じて必要な章をお読みください。

NPD4061-00

マークの意味

!重要　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

参考　補足説明や参考情報を記載しています。

　関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows XP の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.5.x の画面を使用しています。

ハガキの表記

本書では、日本郵政公社製のハガキを郵便ハガキと記載しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2003 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2008 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版

本書では、上記のオペレーティングシステムをそれぞれ Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、Windows Server 2008、Windows Vista と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.5.x
本書では、上記のオペレーティングシステムを「Mac OS X」と表記しています。

商標

EPSON、EXCEED YOUR VISION、ESC/Page はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

Mac OS、AppleTalk、Bonjour および TureType は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Adobe Reader は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

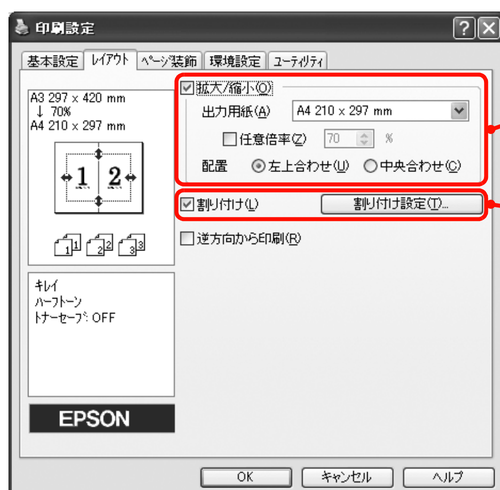
もくじ

本機の特長

便利な印刷機能

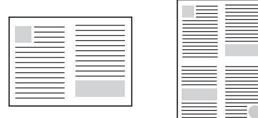
プリンタドライバで、さまざまな便利な設定ができます（画面は Windows の例）。

[レイアウト]画面

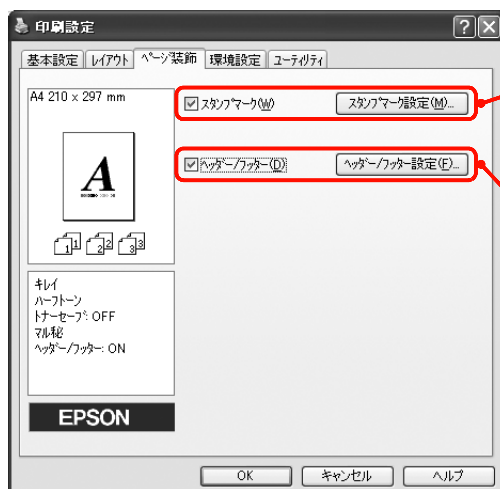


拡大／縮小
出力用紙を設定すると、A3 から A4 など定形サイズの縮小が簡単にできます。
任意に倍率を設定することもできます。

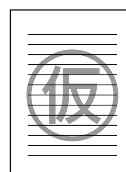
割り付け印刷
2ページまたは4ページを1ページに割り付けます。



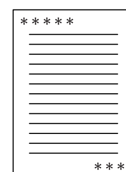
[ページ装飾]画面



スタンプマーク
テキストやビットマップのオリジナルのマークも登録できます。



ヘッダー / フッター
ユーザー名、日付、時刻、部番号などが設定できます。



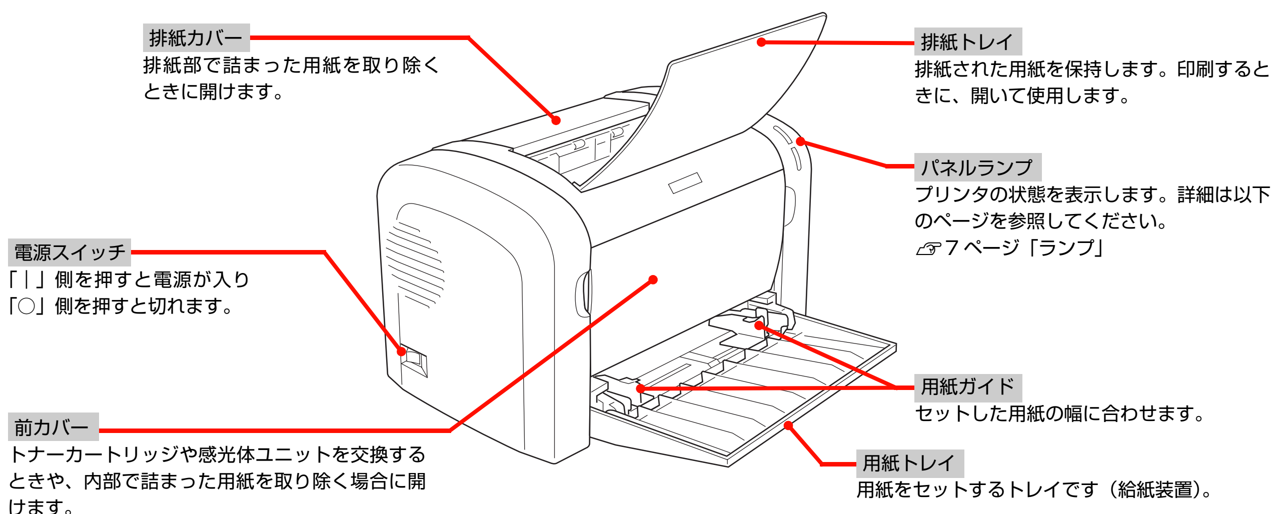
詳細は以下を参照してください。
☞ 56 ページ「便利な印刷機能」

省資源機能

- 印刷待機時に一定時間が経過すると節電状態になる機能を搭載しています。
  ☞ 78 ページ「節電の設定」
- トナーの消費量を抑える「トナーセーブ」機能を搭載しています。印刷品質は低下しますが、用途に合わせて経済的にお使いいただけます。
  ☞ 80 ページ「トナーセーブの設定」

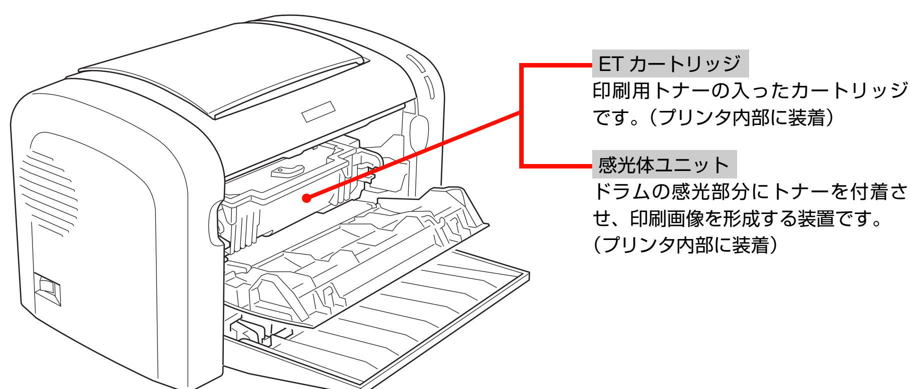
各部の名称

前面 / 左側面

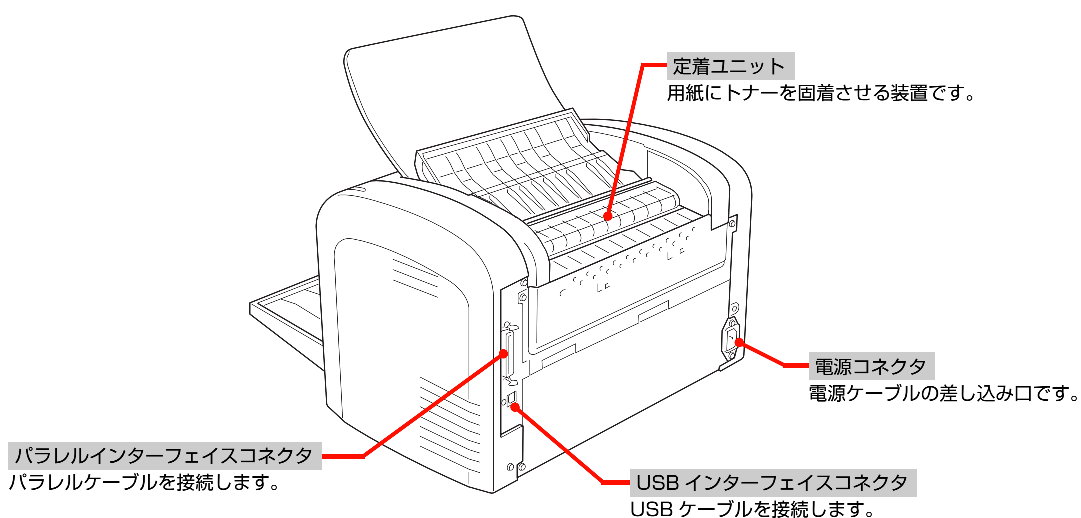


内部 / 背面

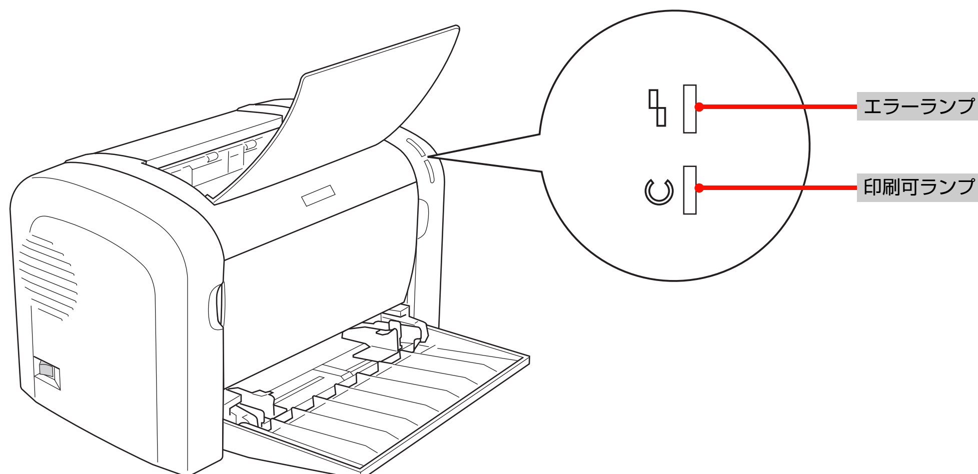
正面側（前カバーを開いた状態）



背面側（排紙トレイ / 排紙カバーを開いた状態）



ランプ



点灯　消灯　点滅（点灯 0.3 秒、消灯 0.3 秒）　ゆっくりとした点滅（点灯 0.6 秒、消灯 2.4 秒）

	エラーランプ：消灯 印刷可ランプ：消灯 電源オフ		エラーランプ：消灯 印刷可ランプ：点灯 印刷可能、印刷中、節電中、印刷可能なワーニング（消耗品の寿命ワーニングを除く）
	エラーランプ：消灯 印刷可ランプ：ゆっくりとした点滅 消耗品の交換時期が間近です。消耗品を準備してください。または、非純正品が装着されています。		エラーランプ：消灯 印刷可ランプ：点滅 ウォーミングアップ、データ受信中のため、しばらくお待ちください。
	エラーランプ：点滅 印刷可ランプ：点灯 消耗品交換、用紙交換、メモリ不足、EPSON プリンタウィンドウ !3 で解除可能なエラーが発生しています。必要な処置を施してください。		エラーランプ：点灯 印刷可ランプ：点灯 用紙なし、用紙詰まりが発生しているか、本機のカバーが開いています。必要な処置を施してください。
同時に点滅	エラーランプ：点滅（同時） 印刷可ランプ：点滅（同時） RAM チェックエラーです。電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。		エラーランプ：点灯 印刷可ランプ：点滅 プロトコルエラーです。電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。
	エラーランプ：点灯 印刷可ランプ：消灯 サービスコールエラーです。電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。	交互に点滅	エラーランプ：点滅（交互） 印刷可ランプ：点滅（交互） サービスコールエラーです。電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。
	エラーランプ：点滅→点滅（同時） 印刷可ランプ：点滅→消灯（同時） サービスコールエラーです。電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。		

1 印刷

印刷機能の概要、印刷できる用紙、基本的な印刷方法などを記載しています。

印刷できる用紙

本機で印刷できる用紙と、用紙に関する注意事項などを説明します。特殊紙に関する詳細な情報は以下を参照してください。
☞ 13 ページ「印刷の手順」

印刷できる用紙の種類

本機で印刷できる用紙の種類は以下の通りです。これ以外の用紙を使用すると、紙詰まりや故障の原因となります。

参考

本機で片面印刷した用紙の裏面に印刷する場合、印刷品質は保証できません。

普通紙

用紙種類	説明
普通紙 コピー用紙 再生紙	複写機などで使用する一般のコピー用紙や上質紙または再生紙です。 紙厚は 60 ～ 90g/m^2 の範囲内のものをお使いください。 再生紙は、一般の室温環境下（温度 15 ～ 25 ℃、湿度 40 ～ 60% の環境）以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙は品質のばらつきが大きいため、必ず試し印刷をしてからお使いください。給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。
レターヘッド （プレプリント紙）	罫線や会社のロゴなどが印刷された紙です。モノクロページプリンタ、またはカラーページプリンタやインクジェットプリンタで一度印刷した用紙をプレプリント紙として使用することはできません。 耐熱温度 200 度以下でインクなどが変質・変色する用紙は使用しないでください。
ボンド紙	印刷適性、耐久性に優れた、かたく締まった厚目の用紙です。用紙厚が 90 ～ 163g/m^2 * のものを使用する場合は、印刷前に［用紙種類］を［厚紙（大）］または［厚紙（小）］に設定してください。
色つき	色上質紙など用紙全体が染められている用紙です。カラーページプリンタやインクジェットプリンタで印刷された用紙や表面にコーティングされている用紙は使用しないでください。

特殊紙

用紙種類	説明
郵便ハガキ	郵便ハガキ、往復郵便ハガキ。 往復郵便ハガキの場合は、中央に折り跡のないものをお使いください。
封筒	洋形 0 号 /4 号 /6 号、長形 3 号 /4 号、角形 3 号。 紙厚が 85g/m^2 のものをお勧めします。
厚紙 *	用紙厚が 90 ～ 163g/m^2 の用紙（ケント紙を含む）。
ラベル紙	モノクロページプリンタ用またはモノクロコピー機用のラベル紙。 台紙全体がラベルで覆われているものをお使いください。
OHP シート	モノクロページプリンタ用またはモノクロコピー機用の OHP シート。
定形紙以外の用紙	用紙幅が 76.2 ～ 216.0mm、用紙長が 127.0 ～ 355.6mm、紙厚が 60 ～ 163g/m^2 の用紙。

* 厚紙の用紙厚は 90g/m^2 を超えて 163g/m^2 以下のものを指しますが、本書では「90 ～ 163g/m^2」と記載します。

参考

- 紙の種類によっては特に印刷面の指定がない場合でも、印刷する面によって排紙後の用紙の状態に差が出ることがあります。
- 用紙がカールなどしてきれいに排紙されない場合は印刷面を替えて用紙をセットしてください。
- 用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態を確認してください。また、大量に印刷する場合も、試し印刷をして思い通りの印刷結果になることを確認してください。

印刷できない用紙

以下の用紙には印刷しないでください。

プリンタの故障の原因となる用紙

- インクジェットプリンタ用特殊紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルム、インクジェット用郵便ハガキなど）
- アイロンプリント紙
- 他のモノクロページプリンタ、カラーページプリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタなどのプリンタや、複写機で印刷したプレプリント紙
- 他のプリンタで一度印刷した後の裏紙
- カラーページプリンタやカラー複写機専用 OHP シート
- モノクロページプリンタ用またはモノクロコピー機用以外のラベル紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、酸性紙、和紙
- のり、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダ用の穴が開いている用紙
- 貼り合わせた用紙

給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

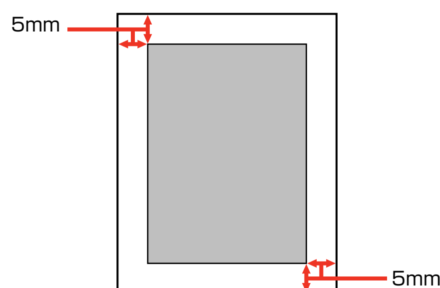
- 薄すぎる用紙（59g/m^2 以下）、厚すぎる用紙（164g/m^2 以上）
- 濡れている（湿っている）用紙
- 表面が平滑すぎる（ツルツル、スベスベしすぎる）用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが大きく異なる用紙
- 折り跡、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 吸湿して波打ちしている用紙

約 200 ℃で変質、変色する用紙

- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙

印刷できる領域

本機の印刷保証領域は、用紙の各辺の端から 5mm を除く領域です。



参考

アプリケーションソフトによっては印刷領域が上記より小さくなることがあります。

用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ホコリが付かないよう、包装紙などに包んで保管してください。

用紙のセットと排紙

用紙のセット方法と排紙方法を説明します。

⚠注意　印刷用紙の端を手でこすらないでください。
用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

！重要
- 印刷中は、用紙を引き出さないでください。
- 用紙を勢いよく押し込まないでください。用紙がずれて、斜め送りや紙詰まりになるおそれがあります。

セットできる用紙サイズと容量

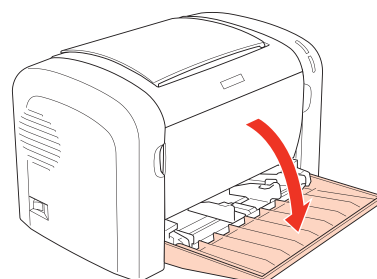
使用できる用紙	用紙容量 *1	用紙サイズ	セット方向
普通紙	180枚*2	A4 A5 B5 Letter（LT） Half-Letter（HLT） Legal（LGL） Executive（EXE） Government Legal（GLG） Government Letter（GLT） F4	縦長
		定形紙以外の用紙 用紙幅：76.2 ～ 216mm 用紙長：127 ～ 355.6mm	用紙サイズを登録した向き
厚紙	10 枚 *3	A4 A5 B5 Letter（LT） Half-Letter（HLT） Legal（LGL） Executive（EXE） Government Legal（GLG） Government Letter（GLT） F4	縦長
		定形紙以外の用紙 用紙幅：76.2 ～ 216mm 用紙長：127 ～ 355.6mm	用紙サイズを登録した向き
郵便ハガキ	50 枚 *4	100mm × 148mm	縦長 *5
往復ハガキ		148mm × 200mm	
封筒	10 枚	洋形 0 号 洋形 4 号 洋形 6 号 長形 3 号 長形 4 号 角形 3 号	縦長 *6
ラベル紙	10 枚	A4 Letter（LT）	縦長
OHP シート	5 枚		

*1　用紙トレイにセットできる用紙の高さは用紙ガイドの最大枚数（三角マーク表示）までです。三角マークを超えてセットした場合は、給紙不良などの原因となります。
*2　64g/m^2 の場合です。
*3　90 ～ 163g/m^2 の場合です。
*4　190g/m^2 の場合です。4 面連刷ハガキは使用できません。
*5　ハガキによってセット方法は異なります。
☞ 13 ページ「ハガキへの印刷」
*6　封筒によってセット方法は異なります。
☞ 14 ページ「封筒への印刷」

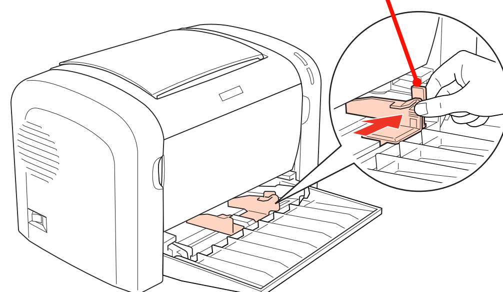
用紙のセット

用紙トレイへの用紙のセット方法を説明します。

1　**用紙トレイを開きます。**

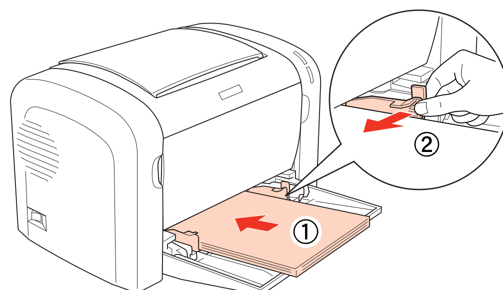


2　**右側の用紙ガイドをつまんで（ロックを解除して）、外側へずらします。**



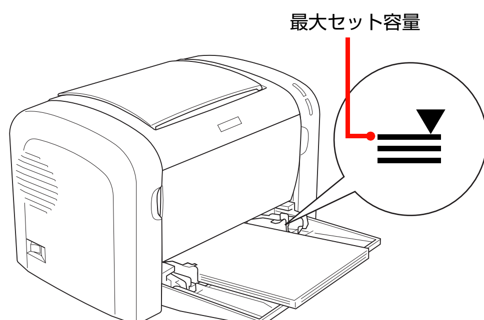
3　**用紙を縦長にセットし、用紙ガイドを用紙サイズに合わせます。**

用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上に向けて、差し込み口に軽く当たるまで入れます。

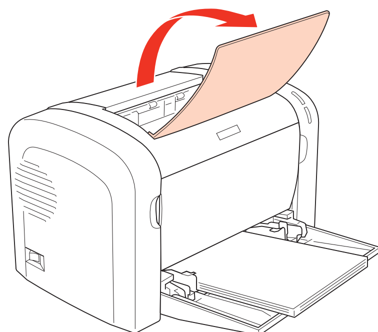


!重要

- 用紙ガイドは、セットする用紙サイズに必ず合わせてください。用紙サイズに合っていないと、給紙不良や紙詰まり、エラーの原因となります。
- 用紙は最大 180 枚(普通紙 64g/m^2)までセットできます。最大枚数（三角マーク表示）を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。



4 **排紙トレイを開けます。**



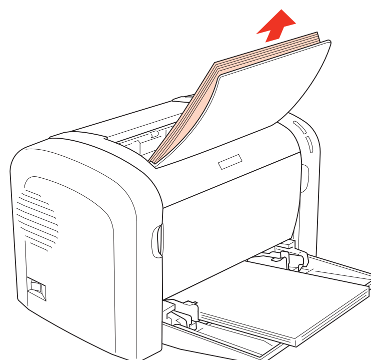
以上で用紙トレイへの用紙のセットは終了です。

参考

給紙できない場合（用紙なし、給紙ミス、用紙サイズ変更後の給紙エラー）は、用紙をセットした後、EPSON プリンタウィンドウ !3 のメッセージ画面にある［続行］ボタンをクリックすると、エラーが解除され、印刷が続行されます。

排紙

本機は印刷面を下（フェイスダウン）にして上部の排紙部に排紙します。普通紙（用紙厚 64g/m^2 の場合）の場合で 100 枚まで排紙できます。



印刷の手順

基本的な印刷手順と特殊紙への印刷方法を説明します。

基本的な印刷手順

用紙を用意します。

本機で印刷できる用紙は以下を参照してください。
☞ 9 ページ「印刷できる用紙」



印刷する面を上にして用紙をセットします。

用紙のセット方法の詳細は以下を参照してください。
☞ 11 ページ「用紙のセットと排紙」



プリンタドライバで必要な設定をして、印刷を実行します。

設定方法は以下を参照してください。
☞ Windows：25 ページ「Windows での使い方」
☞ Mac OS X：46 ページ「Mac OS X での使い方」

以上で終了です。

ハガキや厚紙などの特殊紙への印刷方法を説明します。
☞ 13 ページ「ハガキへの印刷」
☞ 14 ページ「封筒への印刷」
☞ 15 ページ「厚紙への印刷」
☞ 16 ページ「ラベル紙への印刷」
☞ 16 ページ「OHP シートへの印刷」
☞ 17 ページ「定形紙以外の用紙への印刷」

印刷できる用紙の詳細は以下を参照してください。
☞ 9 ページ「印刷できる用紙」

参考

- 特殊紙への印刷速度は、普通紙への印刷に比べて遅くなります。これは、特殊紙への良好な印刷を行うために、プリンタ内部で印刷速度を調整しているためです。
- 大量に印刷および用紙を購入するときは、事前に試し印刷をして思い通りの印刷結果になることを確認してください。

ハガキへの印刷

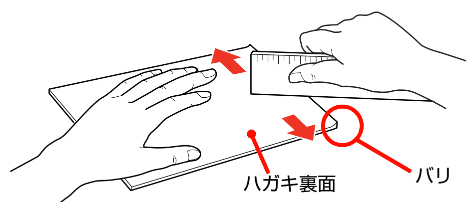
ハガキに印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

ハガキに関するご注意

- 以下のハガキには印刷しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。
  - ・インクジェットプリンタ用の専用ハガキ
  - ・表面に特殊コート、のり付けが施されたハガキ、圧着ハガキ
  - ・ほかのプリンタやコピー機で一度印刷したハガキ
  - ・私製ハガキ、絵ハガキ、4 面連刷ハガキなど
  - ・箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のあるハガキ
  - ・中央に折り跡のある往復ハガキ、および 4 面連刷ハガキ
- 大きく反っているハガキは、反りを修正してからお使いください。
- 絵入りハガキを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着して給紙できなくなることがあります。
  ☞ 76 ページ「給紙ローラのクリーニング」

給紙 / 印刷のポイント

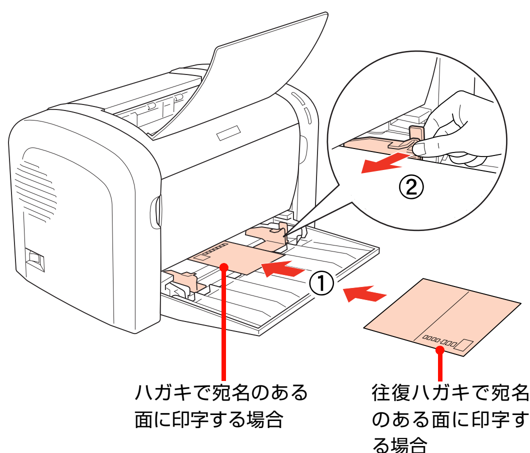
- 裏面（または表面）に印刷したハガキの反対面に印刷するときは、ハガキの反りを直してからセットしてください。
- 設定した位置に印刷されなかったり、用紙が二重送りされてしまうときは、用紙を 1 枚ずつセットして印刷してください。
- ハガキの先端を用紙トレイの奥までしっかりセットしても給紙されないときは、先端を数ミリ上に反らせてセットしてください。
- ハガキの断面に、裁断時にできた「バリ」があるときは、除去してください。ハガキを水平な場所に置き、定規などを「バリ」がある部分に垂直にあてて矢印方向に 1 ～ 2 回こすると除去できます。また、バリを除去した後は、紙粉をよく払ってから給紙してください。紙粉は給紙不良の原因となります。



印刷手順

1 **用紙トレイにハガキをセットします。**

セット枚数	50 枚まで （裏面または表面に印刷したハガキの反対面に印刷するときは 20 枚まで）
印刷面	印刷する面を上にしてセット
セット方向	縦長



2 **下表を参照してプリンタドライバの設定をし、印刷を実行します。**

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	ハガキ 100 × 148mm 往復ハガキ 148 × 200mm
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	ハガキ 往復ハガキ

☞ Windows：25 ページ「Windows での使い方」
☞ Mac OS X：46 ページ「Mac OS X での使い方」

以上で終了です。

封筒への印刷

封筒に印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

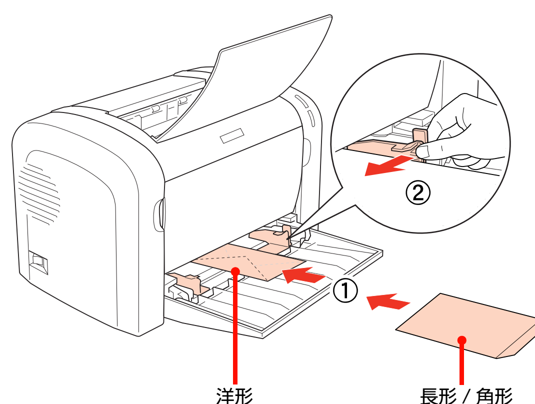
封筒に関するご注意

- 以下の封筒には印刷しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。
  - ・封の部分にのり付け加工が施されている封筒
  - ・箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のある封筒
  - ・リボン、フックなどが付いている封筒
  - ・ほかのプリンタやコピー機で一度印刷した封筒
  - ・二重封筒
  - ・窓付きの封筒
- 封筒の紙種、保管および印刷環境、印刷方法によっては、しわが目立つ場合がありますので、事前に試し印刷をすることをお勧めします。

印刷手順

1 **用紙トレイに封筒をセットします。**

セット枚数	10 枚まで	
印刷面	印刷する面を上にしてセット	
セット方向	洋形 0 号 洋形 4 号 洋形 6 号	フラップ部を閉じ、フラップ部が用紙左側になるように縦長にセット
	長形 3 号 長形 4 号 角形 3 号	フラップ部を開いて、フラップ部が用紙後端になるように縦長にセット



2 下表を参照してプリンタドライバの設定をし、印刷を実行します。

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	洋形 0 号 120 × 235mm 洋形 4 号 105 × 235mm 洋形 6 号 98 × 190mm 長形 3 号 120 × 235mm 長形 4 号 90 × 205mm 角形 3 号 216 × 277mm
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	洋形 0 号 洋形 4 号 洋形 6 号 長形 3 号 長形 4 号 角形 3 号

Windows：25 ページ「Windows での使い方」
Mac OS X：46 ページ「Mac OS X での使い方」

参考

思い通りの方向に印刷できないときは、[逆方向から印刷]（Windows）を設定してください。Mac OS X では設定できません。

以上で終了です。

厚紙への印刷

厚紙に印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

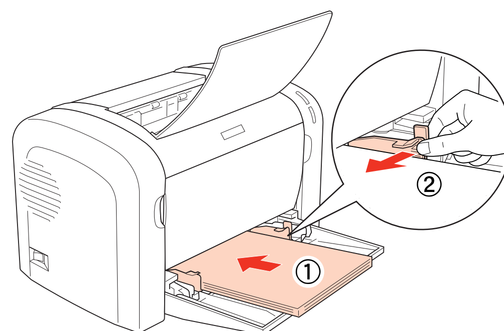
厚紙に関するご注意

大きく反っている厚紙は、反りを修正してからお使いください。

印刷手順

1 用紙トレイに厚紙をセットします。

セット枚数	10 枚まで
印刷面	印刷する面を上にしてセット
セット方向	縦長



2 下表を参照してプリンタドライバの設定をし、印刷を実行します。

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズ
		用紙種類	厚紙（大）* 厚紙（小）*
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズ
	印刷設定	用紙種類	厚紙（大）* 厚紙（小）*

* 厚紙の用紙サイズによって、設定が異なります。
厚紙（大）：用紙の横幅が 133mm 以上（A5、B5、A4、Half-Letter など）
厚紙（小）：用紙の横幅が 133mm 未満

Windows：25 ページ「Windows での使い方」
Mac OS X：46 ページ「Mac OS X での使い方」

以上で終了です。

ラベル紙への印刷

ラベル紙に印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

ラベル紙に関するご注意

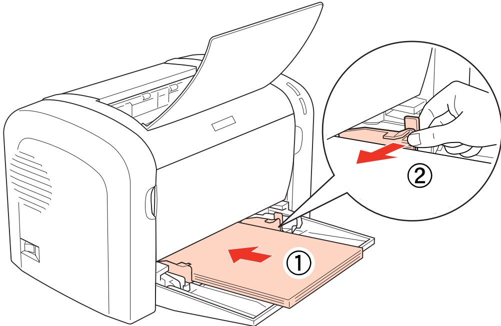
以下のラベル紙は使用しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。

- モノクロページプリンタ用またはモノクロコピー機用以外のラベル紙
- 簡単にはがれてしまうラベル紙
- 一部がはがれているラベル紙
- のりがはみ出しているラベル紙
- 台紙全体がラベルで覆われていないラベル紙
- インクジェットプリンタ用のラベル紙

印刷手順

1 用紙トレイにラベル紙(A4またはLTサイズ)をセットします。

セット枚数	10 枚まで
印刷面	ラベルが貼ってある面を上にセット
セット方向	縦長



2 下表を参照してプリンタドライバの設定をし、印刷を実行します。

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	A4 210 × 297mm LT 8.5 × 11 in
		用紙種類	厚紙（大）
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	A4 レター
	印刷設定	用紙種類	厚紙（大）

☞ Windows：25 ページ「Windows での使い方」
☞ Mac OS X:46 ページ「Mac OS X での使い方」

以上で終了です。

OHP シートへの印刷

OHP シートに印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

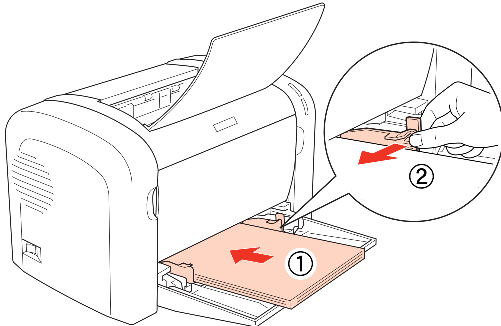
OHP シートに関するご注意

- OHP シートは、手の脂が付かないように、手袋をはめるなどしてお取り扱いください。OHP シートに手の脂が付着すると、印刷不良の原因になる場合があります。
- 印刷直後の OHP シートは熱くなっていますのでご注意ください。
- カラーコピー機やカラーページプリンタ/インクジェットプリンタ専用の OHP シートは使用しないでください。故障の原因となります。
- OHP シートは、種類によって用紙厚が異なります。給紙が正常に行われない場合や、エラーが発生する場合は、セットする枚数を減らしてください。

印刷手順

1 用紙トレイに OHP シート（A4 または LT サイズ）をセットします。

セット枚数	5 枚まで
印刷面	印刷する面を上にしてセット
セット方向	縦長



2 下表を参照してプリンタドライバの設定をし、印刷を実行します。

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	A4 210 × 297mm LT 8.5 × 11 in
		用紙種類	OHP シート
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	A4 レター
	印刷設定	用紙種類	OHP シート

☞ Windows：25 ページ「Windows での使い方」
☞ Mac OS X:46 ページ「Mac OS X での使い方」

以上で終了です。

定形紙以外の用紙への印刷

定形紙以外の用紙に印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

定形紙以外の用紙に関するご注意

定形紙以外の用紙に印刷するときは、必ずプリンタドライバの［ユーザー定義サイズ］（Windows）/［カスタム用紙（サイズ）］（Mac OS X）で用紙サイズを指定してください。サイズの異なる用紙を選択して印刷し続けると、プリンタ内部の定着ユニットが損傷することがあります。

用紙サイズの登録

定形紙以外の用紙に印刷するときは、任意の用紙サイズをあらかじめ登録しておきます。

登録できる用紙サイズの詳細は以下を参照してください。

☞ 11 ページ「セットできる用紙サイズと容量」

参考

登録した用紙サイズは、本機のプリンタドライバを再インストールしても保持されます。

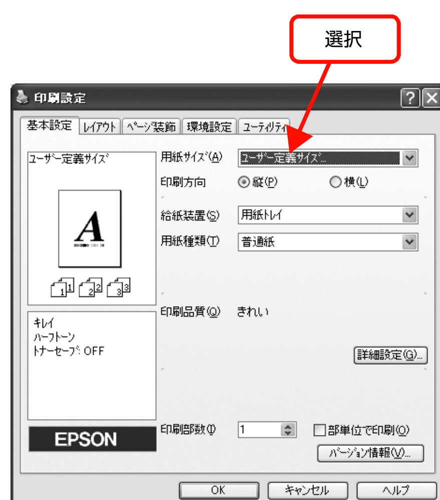
Windows の場合

［用紙サイズ］リストに用意されていない用紙サイズを［ユーザー定義サイズ］として 20 件まで登録できます。

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞ 25 ページ「Windows での使い方」

2 **プリンタドライバの［基本設定］画面の［用紙サイズ］リストから［ユーザー定義サイズ］を選択します。**



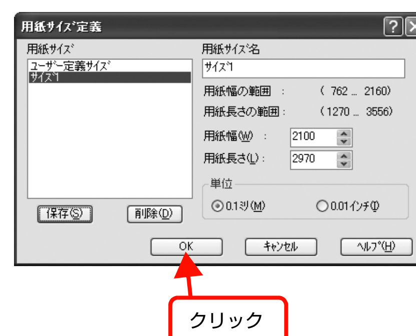
3 **［用紙サイズ名］、［用紙幅］、［用紙長さ］を入力してから、［保存］をクリックします。**



- 登録されている用紙サイズを変更する場合は、［用紙サイズ］リストから変更したい用紙サイズをクリックして選択し、保存し直します。
- 登録されている用紙サイズを削除する場合は、［用紙サイズ］リストから削除したい用紙サイズをクリックして選択し、［削除］をクリックします。

4 **［OK］をクリックします。**

ここで登録した用紙サイズが［用紙サイズ］リストから選択できるようになります。



以上で終了です。

Mac OS X v10.4.x ～ v10.5.x の場合

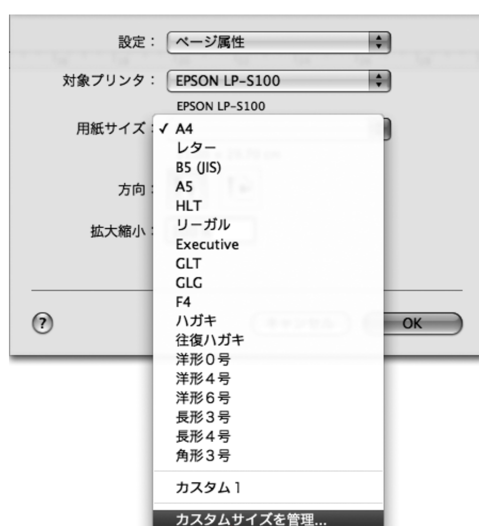
［用紙サイズ］リストに用意されていない用紙サイズを［カスタムサイズ］として登録できます。

> **参考**
> カスタムサイズの登録は Mac OS X の機能ですので、特定のプリンタドライバに依存することなく、すべてのプリンタドライバで利用できます。

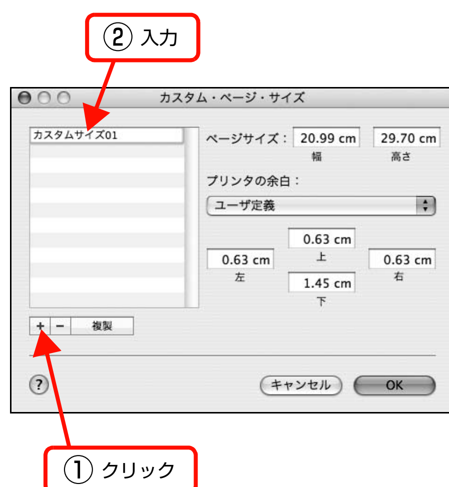
1 プリンタドライバの［ページ設定］画面を開きます。

☞ 46 ページ「Mac OS X での使い方」

2 ［用紙サイズ］メニューから［カスタムサイズを管理］を選択します。



3 ［+］をクリックしてリストに表示された［名称未設定］をダブルクリックし、カスタム用紙名を登録します。



4 ［ページサイズ］に用紙サイズを入力します。



設定の単位をインチにするには、［システム環境設定］から［言語環境］を開き、［数式］タブをクリックして［計測単位］を［U.S.］に設定します。

5 ［プリンタの余白］のプルダウンメニューから、プリンタ名を選択します。



6 **［プリンタの余白］に数値を入力し、［OK］をクリックして登録します。**

ここで登録した用紙サイズが［ページ設定］画面の［用紙サイズ］リストから選択できるようになります。



- 登録されている用紙サイズを複製するときは、リストから複製したいサイズ名をクリックして選択し、［複製］をクリックします。必要に応じて設定を変更してから［OK］をクリックします。
- 登録されている用紙サイズを削除するときは、リストから削除したいサイズ名をクリックして選択し、［－］をクリックします。
- 登録している用紙サイズを変更するときは、リストから変更したい用紙サイズ名を選択し、設定を変更して［OK］をクリックします。

7 **［OK］をクリックして［ページ設定］画面を閉じます。**

以上で終了です。

Mac OS X v10.3.9 の場合

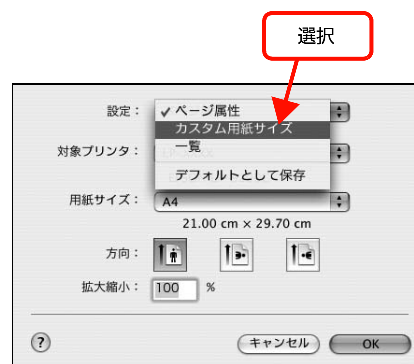
［用紙サイズ］リストに用意されていない用紙サイズを［カスタム用紙サイズ］として登録できます。

> **参考**
>
> カスタム用紙サイズの登録は Mac OS X の機能ですので、特定のプリンタドライバに依存することなく、すべてのプリンタドライバで利用できます。

1 **プリンタドライバの［ページ設定］画面を開きます。**

☞ 46 ページ「Mac OS X での使い方」

2 **［設定］メニューから［カスタム用紙サイズ］を選択します。**



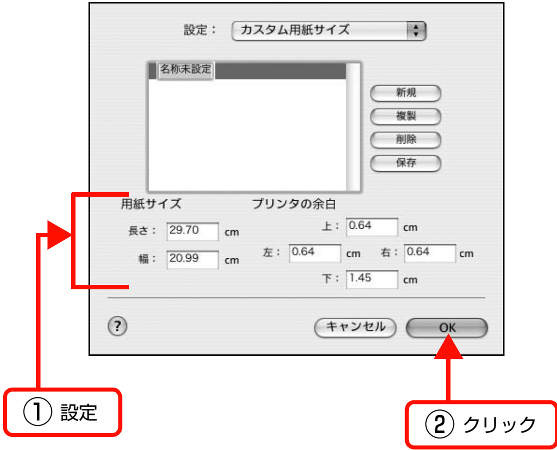
3 **［新規］をクリックします。**



- 登録されている用紙サイズを複製するときは、リストから複製したいサイズ名をクリックして選択し、［複製］をクリックします。必要に応じて設定を変更してから［保存］をクリックします。
- 登録されている用紙サイズを削除するときは、リストから削除したいサイズ名をクリックして選択し、［削除］をクリックします。
- 登録している用紙サイズを変更するときは、リストから変更したい用紙サイズ名を選択し、設定を変更して［保存］をクリックします。

4 **［用紙サイズ名］、［用紙サイズ］、［プリンタの余白］を設定し、［OK］をクリックします。**

ここで登録した用紙サイズが［ページ設定］画面の［用紙サイズ］リストから選択できるようになります。



- 設定を保存した際に、入力した値がOSの計算により変わることがあります。
- 設定の単位をインチにするには、［システム環境設定］から［言語環境］を開き、［数］タブをクリックして［計測単位］を［ヤード・ポンド法］に設定します。

5 **［OK］をクリックして［ページ設定］画面を閉じます。**

以上で終了です。

印刷手順

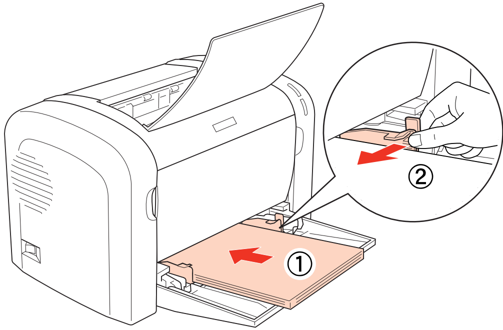
定形紙以外の用紙を印刷するときは、トレイ用紙サイズスイッチの設定がないので、必ずプリンタドライバの［ユーザー定義サイズ］の登録をしてください。

1 **印刷する用紙のサイズを［ユーザー定義サイズ］/［カスタム用紙サイズ］としてあらかじめプリンタドライバの［用紙サイズ］に登録します。**

☞ 17 ページ「用紙サイズの登録」

2 **用紙トレイに用紙をセットします。**

セット枚数	普通紙：180 枚まで 厚紙：10 枚まで
印刷面	印刷する面を上にしてセット
セット方向	登録した用紙の向き （例） 「用紙幅148mm×用紙長200mm」の場合 148mm 200mm 給紙方向 （例） 「用紙幅200mm×用紙長148mm」の場合 200mm 148mm 給紙方向



3 下表を参照してプリンタドライバの設定をし、印刷を実行します。

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	1 で登録した用紙
		用紙種類	普通紙 厚紙（大）* 厚紙（小）*
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	1 で登録した用紙
	印刷設定	用紙種類	普通紙 厚紙（大）* 厚紙（小）*

* 厚紙の用紙サイズによって、設定が異なります。
厚紙（大）：用紙の横幅が 133mm 以上
厚紙（小）：用紙の横幅が 133mm 未満

Windows：25 ページ「Windows での使い方」
Mac OS X：46 ページ「Mac OS X での使い方」

以上で終了です。

印刷の中止

印刷処理を中止するときは、次の方法でコンピュータ上の印刷データを削除します。

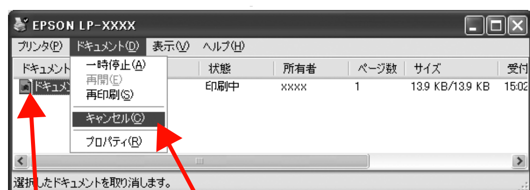
Windows の場合

1　画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。



2　中止したい印刷データをクリックして選択し、［ドキュメント］メニューの［印刷中止］または［キャンセル］をクリックします。

処理済みのデータが印刷されてから表示が消え、印刷が中止されます。



以上で終了です。

Mac OS X の場合

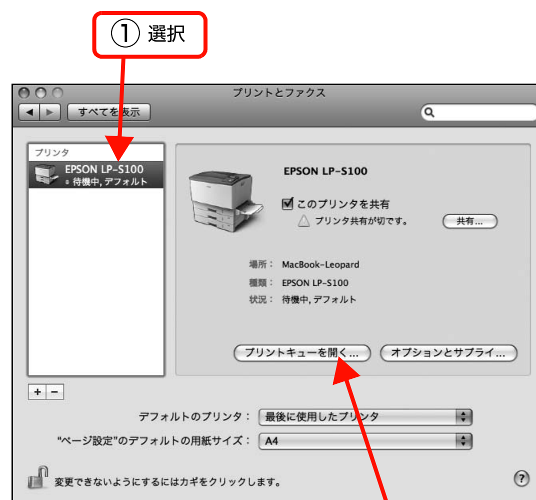
コンピュータ上の処理が続いているときは、以下のいずれかの方法で削除します。

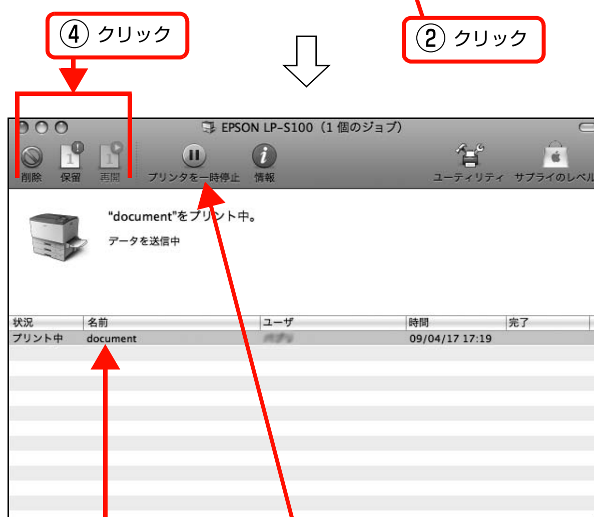
アプリケーションソフトによっては、印刷中であることを知らせる画面が表示されることがあります。表示されているときは、印刷を中止するボタン（［キャンセル］など）をクリックして印刷を強制的に終了します。



Mac OS X v10.5.x の場合

［システム環境設定］－［プリントとファクス］－［プリントキューを開く］を開き、印刷中のジョブを選択して削除（または保留 / 再開）できます。





印刷中の最後のページが排紙されると、プリンタの印刷可ランプが点灯します。

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x の場合

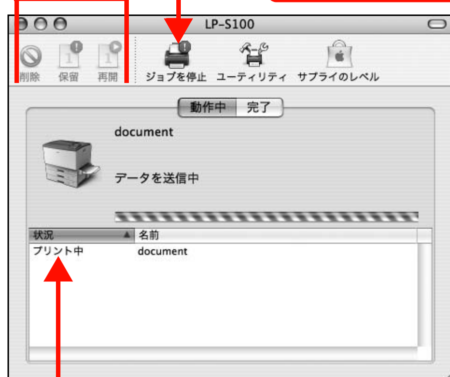
［プリンタ設定ユーティリティ］を開き、印刷中のジョブを選択して削除（または保留 / 再開）できます。

① ダブルクリック



③ クリック

すべてのジョブを停止または開始するときにクリック



② クリック

印刷中の最後のページが排紙されると、プリンタの印刷可ランプが点灯します。

2 ソフトウェアの使い方

ソフトウェアの機能・操作方法など、本機を使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。

Windows での使い方

同梱のソフトウェア CD-ROM には、プリンタドライバなど本機を使用するのに必要なソフトウェアが収録されています。ここでは、主なソフトウェアの使い方を説明します。

プリンタドライバの使い方

コンピュータのアプリケーションソフトで作成または表示した文書や画像を印刷するには、プリンタドライバが必要です。プリンタドライバでは、出力する用紙のサイズや向き、印刷品質などに関するさまざまな設定ができます。

プリンタドライバは、『セットアップ編』（冊子）の手順に従ってセットアップを行うとインストールされます。

設定画面の開き方

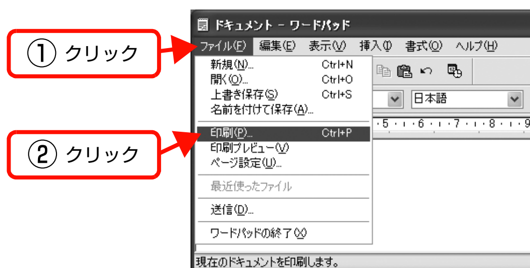
印刷に関する各種の設定は、プリンタドライバのプロパティを開いて変更します。プロパティの開き方は、大きく分けて 2 通りあります。この開き方によって、設定できる項目が異なります。異なる点は、各設定項目の説明を参照してください。

アプリケーションソフトから開く

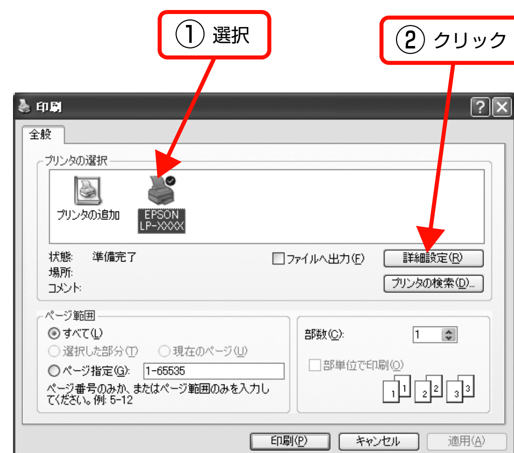
通常の印刷時は、アプリケーションソフトからプリンタドライバのプロパティを開いて設定します。アプリケーションソフトからプリンタドライバのプロパティを開く方法は、ソフトウェアによって異なります。各ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。

ここでは、Windows XP に添付の「ワードパッド」の例を説明します。

1 **［ファイル］メニューから［印刷］をクリックして［印刷］画面を表示させます。**



2 **［プリンタの選択］で本機を選択して［詳細設定］（Windows 2000 の場合は［プロパティ］）をクリックします。**



以上で終了です。

［スタート］メニューから開く

Windows の［スタート］メニューからプリンタドライバのプロパティを開きます。ここでの設定は、アプリケーションソフトから開いた設定画面の初期値になりますので、よく使う値を設定しておくと便利です。

ここでは、代表的な方法を説明します。

1 **Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。**

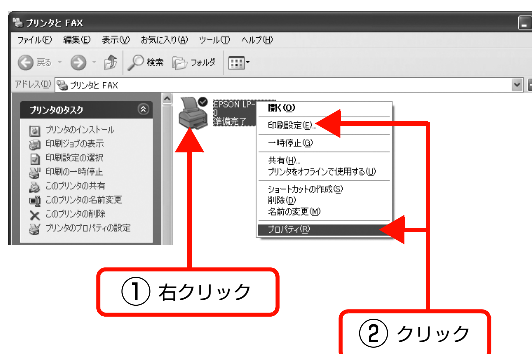
Windows Vista/Windows Server 2008：
［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］－［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows 2000：
［スタート］－［設定］－［プリンタ］をクリックします。

2 **本機のアイコンを右クリックして、表示されたメニューで［印刷設定］または［プロパティ］をクリックします。**

［印刷設定］または［プロパティ］で設定できる機能が異なります。異なる点は、各設定項目の説明を参照してください。



参考

- ［プロパティ］の設定を行うには、標準ユーザー以上の権限が必要です。
- Windows 2000/Windows XP で［印刷設定］を変更するには制限ユーザー（Users）以上の権限が必要です。Windows Vista で［印刷設定］を変更するには管理者権限が必要です。

以上で終了です。

設定項目の概要

設定画面の概要を説明します。

設定画面の開き方は以下を参照してください。

☞ 25 ページ「設定画面の開き方」

各設定項目の詳細はプリンタドライバヘルプを参照してください。

☞ 27 ページ「ヘルプの見方」

［基本設定］画面

印刷の基本的な設定をします。



［レイアウト］画面

拡大／縮小印刷、割り付け印刷などを必要に応じて設定します。



［ページ装飾］画面

スタンプマーク印刷やヘッダー/フッター印刷を必要に応じて設定します。



［環境設定］画面（印刷設定）

メモリ容量の確認ができるほか、プリンタドライバの拡張機能や動作環境に関する設定をします。

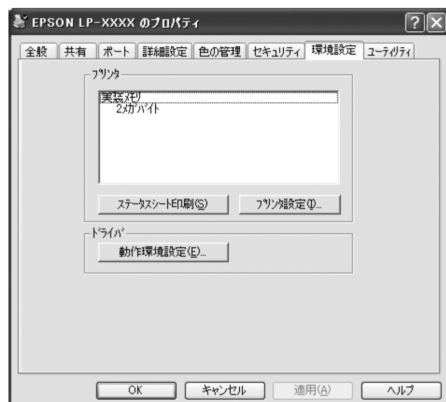


[環境設定]画面(プリンタのプロパティ)

メモリ容量の確認ができるほか、プリンタドライバの拡張機能や動作環境に関する設定をします。

設定画面は、[スタート]メニューからのみ開けます。

☞ 25 ページ「[スタート]メニューから開く」



[ユーティリティ]画面

EPSON プリンタウィンドウ !3(プリンタ監視ユーティリティ)の動作に関する設定をします。



ヘルプの見方

プリンタドライバの各設定項目の詳細は、プリンタドライバヘルプに掲載されています。ヘルプ画面は以下の3つの方法で開けます。

方法1

調べたい項目がある画面の[ヘルプ]をクリックします。

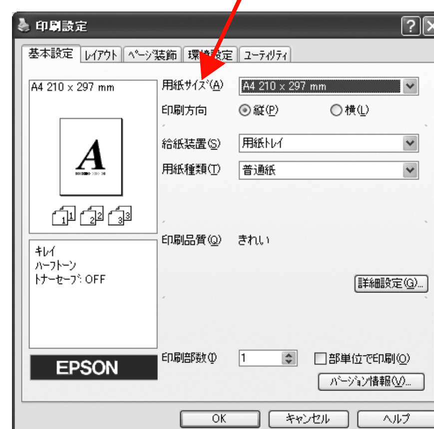
[基本設定]画面の例



方法2

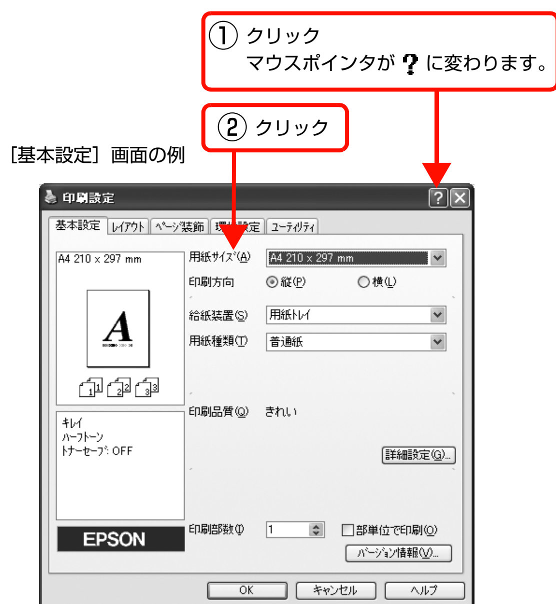
調べたい項目の文字の上で右クリックして、表示されたヘルプをクリックします。

[基本設定]画面の例



方法３

？をクリックしてから、調べたい項目の文字の上でクリックします（Windows Vista/Windows Server 2008 は除く）。



プリンタの監視

プリンタのエラーや消耗品の残量、印刷の進行状況などがコンピュータ上で確認できます。これは、EPSON プリンタウィンドウ !3（プリンタ監視ユーティリティ）の機能です。

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、『セットアップ編』（冊子）の手順に従ってセットアップするとインストールされます。

使用条件

EPSON プリンタウィンドウ !3 では、以下の環境で使用しているプリンタの監視ができます。

ローカル接続

コンピュータのインターフェイスが双方向通信に対応していること。

Windows XP/Windows Vista のリモートデスクトップ機能 * を利用している状態で、移動先のコンピュータから、そのコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷することはできません。EPSON プリンタウィンドウ !3 に通信エラーが発生します。

＊ 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションソフトやファイルへアクセスし、操作することができる機能。

Windows 共有プリンタ

- 共有プリンタを提供しているコンピュータ（プリントサーバ）上に、対応するプリンタのドライバがインストールされ、かつ、そのプリンタの共有設定がされていて、［モニタの設定］画面で［共有プリンタをモニタさせる］にチェックが付いていること。
- Windows Vista ではユーザーの簡易切り替え * によって複数のユーザーから同時に共有プリンタを監視することはできません。複数ユーザーで同時に共有プリンタを監視する場合は、EPSON プリンタウィンドウ !3 の［モニタの設定］画面で［共有プリンタをモニタさせる］にチェックを付けます。

＊ 1 つの OS に、同時に複数のユーザーがログインできる機能。

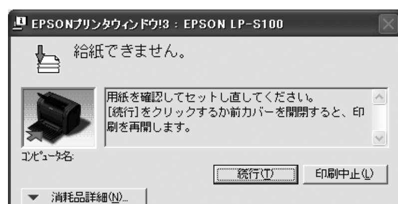
参考

- 共有プリンタを提供しているコンピュータ（プリントサーバ上）で、［共有プリンタをモニタさせる］をチェックした後でプリンタの接続先を変える場合は、一旦このチェックを外して［OK］をクリックしてから、再度チェックしてください。
- Windows Vista の［モニタの設定］画面で［共有プリンタをモニタさせる］にチェックすると、Windows Vista のユーザーアカウント制御により、プログラムの実行を許可する確認画面が表示されます。
  確認画面では、［続行］をクリックしてください。

エラーの表示

コンピュータからの印刷中にエラーが発生すると、EPSON プリンタウィンドウ!3のポップアップ画面が表示され、エラーの内容をお知らせします。［消耗品詳細］をクリックすると詳細画面が表示されます。エラーが解消されると、ポップアップ画面は自動的に閉じます。

ポップアップ画面



詳細画面

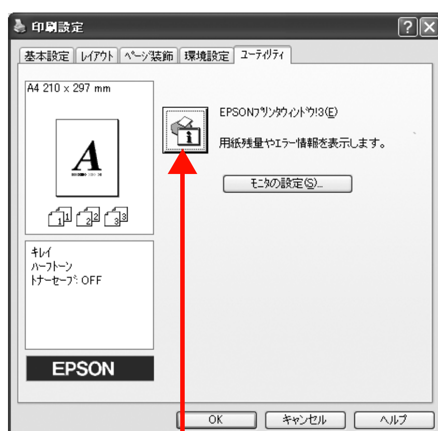


プリンタの状態の確認

EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確かめるために、次の 2 通りの方法で［プリンタ詳細］画面を開くことができます。

［ユーティリティ］画面から開く

プリンタドライバの［ユーティリティ］画面を開き、［EPSON プリンタウィンドウ !3］アイコンをクリックします。



タスクバーから選択

タスクバー上の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、マウスの右ボタンで呼び出しアイコンをクリックしてからプリンタ名をクリックします。



参考
プリンタドライバの［ユーティリティ］画面から［モニタの設定］画面を開き、［呼び出しアイコン］をクリックしてチェックマークを付けると、EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンをタスクバーに表示します。

各画面の概要

ポップアップ画面

プリンタに何らかの問題が起こった場合は、EPSON プリンタウィンドウ !3 のポップアップ画面がコンピュータのモニタに現れ、メッセージを表示します。メッセージに従って対処してください。エラーが解除されると自動的にウィンドウが閉じます。



詳細画面

プリンタの詳細な情報を表示します。



①アイコン / メッセージ

プリンタの状態に合わせてアイコンが表示され、状況をお知らせします。

②プリンタ / メッセージ

プリンタの状態を知らせたり、エラーが発生した場合にその状況や対処方法をメッセージでお知らせします。

③コンピュータ名

現在印刷中のコンピュータ名を表示します。

④[消耗品詳細]ボタン

[プリンタ詳細]画面に切り替わり、消耗品の詳細な情報を表示します。

☞ 29 ページ「詳細画面」

⑤ボタン

状況によって表示されるボタンは異なります。

ボタン	説明
続行	表示されているエラーを無視して印刷を続行します。続行すると画面と異なる状態で印刷されたり、エラーの発生したページが印刷されないことがあります。
再印刷	問題の発生したページから印刷処理をもう一度行います。[環境設定]画面の[ページエラー回避]が選択されていない（チェックマークを付けない）ときのみ表示される場合があります。
印刷中止	現在処理中の印刷を中止して、データを削除します。プリンタが印刷動作を続行している時にクリックすると、他の印刷データを削除する場合がありますので注意してください。
対処方法	エラーが発生すると表示されます。順を追って対処方法を詳しく説明します。
閉じる	ポップアップ画面を閉じます。メッセージを読んでから画面を閉じてください。

⑥用紙

給紙装置にセットされている用紙サイズを表示します。

⑦トナー

トナーカートリッジのトナー残量の目安を表示します。

⑧感光体ユニット

感光体ユニットがあとどれくらい使用できるか、寿命（ライフ）の目安を表示します。

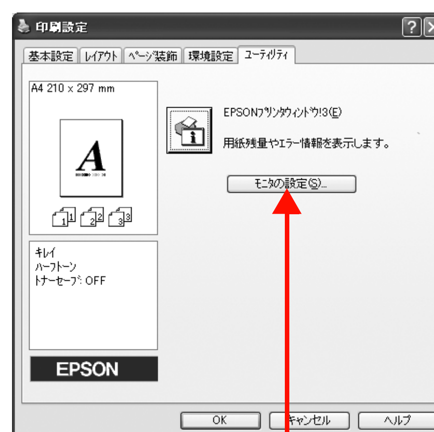
監視・通知の設定

EPSON プリンタウィンドウ !3 で、どのような状態を画面表示するか、音声通知するか、共有プリンタを監視するかなどを設定します。

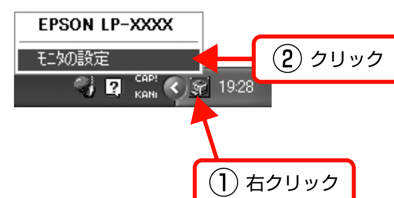
設定方法は以下の通りです。

1 タスクバーまたはプリンタドライバの［ユーティリティ］画面から［モニタの設定］画面を開きます。

プリンタドライバから開く場合



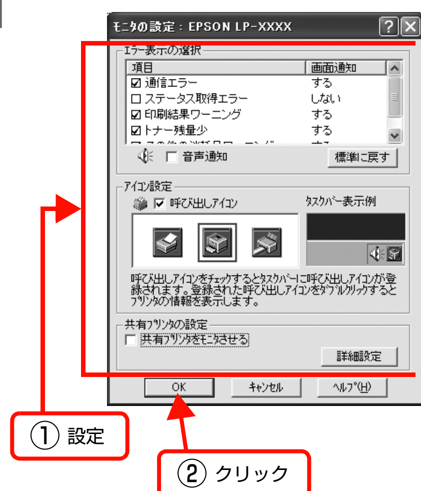
タスクバーから開く場合



参考

プリンタドライバの［ユーティリティ］画面から［モニタの設定］画面を開き、［呼び出しアイコン］をクリックしてチェックマークを付けると、EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンをタスクバーに表示します。

2 **必要な項目を設定します。**



設定項目の詳細は、画面のヘルプを参照してください。
☞ 27 ページ「ヘルプの見方」

以上で終了です。

バーコードフォントの使い方

同梱のソフトウェア CD-ROM には、Epson バーコードフォントが収録されています。Epson バーコードフォントは、データキャラクタ（バーコードに登録する文字列）を入力するだけで、簡単にバーコードシンボルを作成できるフォントです。通常必要な、データキャラクタ以外のコードやマージン、OCR-B フォント（バーコード下部の文字）などの入力が不要です。

インストール方法は以下を参照してください。

43 ページ「ソフトウェアを選択してインストール」

バーコードフォントの種類

Epson バーコードフォントの種類は以下の通りです。

各バーコードの仕様や規格の詳細は、仕様書や市販の解説書などを参照してください。

JAN（標準バージョン）

フォント名		Epson JAN-13	Epson JAN-13 Short
OCR-B		あり	
チェックデジット		あり	
キャラクタ種類		数字（0 ～ 9）	
桁数		12	
入力可能サイズ		60 ～ 96pt	36 ～ 90pt
読み取り保証サイズ		60pt、75pt（標準）	36pt、45pt（標準）、67.5pt、90pt
自動設定される情報（入力不要）		• レフト / ライトマージン • レフト / ライトガードバー • チェックデジット • OCR-B • センターバー	
例	入力	123456789012	
	画面表示	123456789012	123456789012
	印刷	1 234567 890128	1 234567 890128
備考		JIS X 0501	• JAN-13 のバーの高さを低くしたもの • 日本国内でのみ使用可能

JAN(短縮バージョン)

フォント名		Epson JAN-8	Epson JAN-8 Short
OCR-B		あり	
チェックデジット		あり	
キャラクタ種類		数字（0 〜 9）	
桁数		7	
入力可能サイズ		52 〜 96pt	36 〜 90pt
読み取り保証サイズ		52pt、65pt（標準）	36pt、45pt（標準）、67.5pt、90pt
自動設定される情報（入力不要）		• レフト / ライトマージン • レフト / ライトガードバー • チェックデジット • OCR-B • センターバー	
例	入力	1234567	
	画面表示	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7
	印刷	1234 5670	1234 5670
備考		−	• JAN-8 のバー高さを低くしたもの • 日本国内でのみ使用可能

UPC

フォント名		Epson UPC-A	Epson UPC-E
OCR-B		あり	
チェックデジット		あり	
キャラクタ種類		数字（0 ～ 9）	
桁数		11	6
入力可能サイズ		60 ～ 96pt	
読み取り保証サイズ		60pt、75pt（標準）	
自動設定される情報（入力不要）		• レフト / ライトマージン • レフト / ライトガードバー • チェックデジット • OCR-B • センターバー	• レフト / ライトマージン • レフト / ライトガードバー • チェックデジット • OCR-B • ナンバーシステムの「0」
例	入力	12345678901	123456
	画面表示	12345678901	123456
	印刷	1 23456 78901 2	0 123456 5
備考		Regular タイプ。補足コードはサポートしていません。	Zero Suppression タイプ（余分な 0 を削除）

Code39

フォント名		Epson Code39	Epson Code39 CD	Epson Code39 Num	Epson Code39 CD Num
OCR-B		なし		あり	
チェックデジット		なし	あり	なし	あり
キャラクタ種類		英数字（A～Z、0～9）、記号（−　.　スペース　$　/　+　%）			
桁数		制限なし			
入力可能サイズ		26～96pt		36～96pt	
読み取り保証サイズ		26pt、52pt、78pt		36pt、72pt	
自動設定される情報（入力不要）		• 左／　右クワイエットゾーン • スタート／　ストップキャラクタ • チェックデジット			
例	入力	1234567			
	画面表示	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7	1234567	1234567
	印刷			1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7 S
備考		• JIS X 0503 • スペースを表すバーコードを入力したいときは、「__」（アンダーライン）を入力してください。			

Code128

フォント名		Epson CODE128
OCR-B		なし
チェックデジット		あり
キャラクタ種類		全ての ASCII 文字（95 文字）
桁数		制限なし
入力可能サイズ		26 ～ 96pt
読み取り保証サイズ		26pt、52pt、78pt
自動設定される情報（入力不要）		• 左 / 右クワイエットゾーン • スタート / ストップキャラクタ • コードセットの変更キャラクタ • チェックデジット
例	入力	1234567
	画面表示	1234567
	印刷	
備考		• JIS X 0504 • コードセット A、B、C をサポートしています。入力するキャラクタのコードセットが途中で変わったときに、自動的にコードセットの変換コードを挿入します。

Interleaved 2 of 5

フォント名		Epson ITF	Epson ITF CD	Epson ITF Num	Epson ITF CD Num
OCR-B		なし		あり	
チェックデジット		なし	あり	なし	あり
キャラクタ種類		数字（0 ～ 9）			
桁数		制限なし			
入力可能サイズ		26 ～ 96pt		36 ～ 96pt	
読み取り保証サイズ		26pt、52pt、78pt		36pt、72pt	
自動設定される情報（入力不要）		• 左 / 右クワイエットゾーン • スタート / ストップキャラクタ • チェックデジット • 文字列先頭の「0」（合計文字数が偶数でない場合のみ）			
例	入力	1234567			
	画面表示	1234567	1234567	1234567	1234567
	印刷			01234567	12345670
備考		キャラクタを 2 個一組で扱います。キャラクタの合計数が奇数個の場合、Epson バーコードフォントは自動的にキャラクタの先頭に 0 を追加して偶数個になるようにします。			

NW-7

フォント名		Epson NW-7	Epson NW-7 CD	Epson NW-7 Num	Epson NW-7 CD Num
OCR-B		なし		あり	
チェックデジット		なし	あり	なし	あり
キャラクタ種類		数字（0 ～ 9）、記号（－　＄　：　／　．　＋）			
桁数		制限なし			
入力可能サイズ		26 ～ 96pt		36 ～ 96pt	
読み取り保証サイズ		26pt、52pt、78pt		36pt、72pt	
自動設定される情報（入力不要）		• 左 / 右クワイエットゾーン • スタート / ストップキャラクタ（入力しない場合） • チェックデジット			
例	入力	1234567			
	画面表示	1234567	1234567	1234567	1234567
	印刷			A 1 2 3 4 5 6 7 A	A 1 2 3 4 5 6 7 4 A
備考		• JIS X 0503 • スタート / ストップキャラクタのどちらかを入力すると、もう一方も同じになるように自動的挿入されます。スタート / ストップキャラクタを入力しない場合は、両方に自動的に「A」が自動挿入されます。			

郵便番号（カスタマバーコード）

フォント名		Epson J-Postal Code
OCR-B		なし
チェックデジット		あり
キャラクタ種類		数字（0 ～ 9）、英文字（A ～ Z）、記号（－）
桁数		制限なし
入力可能サイズ		8 ～ 11.5pt
読み取り保証サイズ		8pt、9pt、10pt、11.5pt
自動設定される情報（入力不要）		• バーコードの上下左右 2mm の空白 • 入力時の－（ハイフン）の削除 • スタート / ストップコード • 住所表示番号の 13 桁調整 • チェックデジット
例	入力	123-4567
	画面表示	1 2 3 – 4 5 6 7
	印刷	
備考		• 郵便番号（3桁）－郵便番号（4桁）－住所表示番号（バーコードに変換後 13 桁まで）を入力します。住所表示番号は入力時の桁数の制限はありませんが、バーコードに変換後 13 桁を超える部分は省略されます。また住所表示番号が 13 桁に満たないときは、13 桁になるように末尾にコードが挿入されます。 • 印刷領域やレイアウト枠は余裕をもって設定してください。

データ作成時のご注意

- 文字の装飾（ボールド / イタリック / アンダーライン等）、網掛けはしないでください。
- 背景色は、バーコード部分とのコントラストが低下する色を避けてください。
- 文字の回転は、90 度、180 度、270 度以外は指定しないでください。
- 文字間隔は変更しないでください。
- 文字の縦あるいは横方向のみを拡大 / 縮小しないでください。
- アプリケーションソフトのオートコレクト機能は使用しないでください。

  例）文字間隔の自動調整
  　　行末に存在するスペース削除
  　　連続する複数個のスペースをタブなどに変換
  　　記号の変換
- 入力した文字をバーコードに変換する際に、バーコードとして必要なキャラクタを自動的に追加するため、バーコードの長さが入力時よりも長くなることがあります。バーコードと周囲の文字が重ならないように注意してください。
- 一行に２つ以上のバーコードを入力するときは、バーコード間をタブで区切ってください。スペースで区切るときは、バーコードフォント以外のフォントを選択して入力してください。バーコードフォントでスペースを入力すると、スペースがバーコードの一部となってしまいます。
- 入力したキャラクタの桁数が大きい場合、バーコードの高さを、全長の 15%以上になるように自動的に調整します。バーコードの周囲に文字が入っているときは、バーコードと重ならないように間隔を空けてください。（Code39/Code128/Interleaved 2 of 5/NW-7）
- アプリケーションソフトで､改行を示すマークの表示 / 非表示を選択できる場合、バーコードの部分とそうでない部分が区別しやすいよう、改行マークが表示される設定にしておくことをお勧めします。

印刷時のご注意

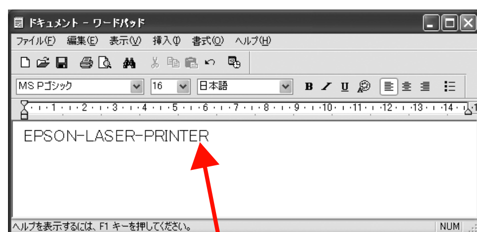
- トナーの濃度や紙質あるいは、お使いのアプリケーションソフトによっては、印刷されたバーコードが読み取り機で読み取れないことがあります。お使いの読み取り機で認識テストをしてからご利用いただくことをお勧めします。
- Epson バーコードフォントは、本機に同梱されているプリンタドライバでのみ印刷可能です。
- プリンタドライバで、以下の通り設定してください。

画面	項目	設定値
基本設定－詳細設定	トナーセーブ	チェックなし（OFF）
レイアウト	拡大 / 縮小	チェックなし（OFF）
	割り付け	チェックなし（OFF）

バーコード作成 / 印刷の手順

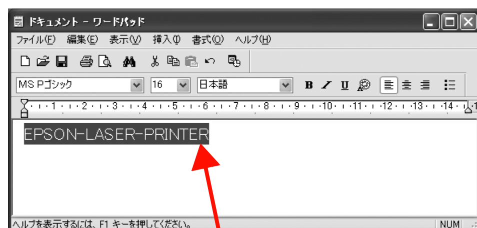
ここでは Windows XP のワードパッドを例に、Epson バーコードフォントの作成と印刷の手順を説明します。

1　ワードパッドを起動し、バーコード変換する文字をすべて半角（1Byte）で入力します。



2　入力した文字を選択します。

選択した範囲が反転表示になります。



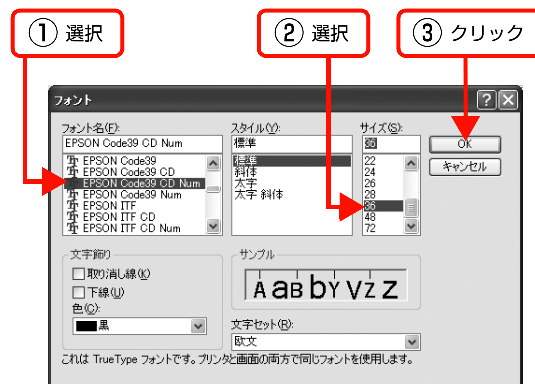
3　［書式］ー［フォント］の順にクリックします。



4　［フォント］の一覧から印刷したい Epson バーコードフォントを選択し、［サイズ］を選択して［OK］をクリックします。

推奨または使用可能なフォント（キャラクタ）サイズは、バーコードフォントの種類と OS のバージョンによって異なります。

☞ 32 ページ「バーコードフォントの種類」



> **参考**
> アプリケーションソフトによっては、フォント名をそのフォント自体で表示することがあります。

5　入力した文字が、図のように表示されます。



6　印刷を実行します。

入力したデータがバーコードとして印刷されます。

> **参考**
> 入力したデータが不適当な場合などプリンタドライバがエラーと判断すると、画面表示と同様のフォントが出力されます。この場合バーコードとして読み取りはできません。

以上で終了です。

TrueType フォントの使い方

同梱のソフトウェア CD-ROM には、Epson TrueType フォントと OCR-B* TrueType フォントが収録されています。インストールすると、アプリケーションソフトで使用できる書体が追加され、より表現豊かな文書を作成することができます。

＊ 光学的文字認識に用いる目的で開発され、JISX9001 に規定された書体の名称。

インストール方法は以下を参照してください。
43 ページ「ソフトウェアを選択してインストール」

ソフトウェア CD-ROM に収録されているフォントは以下の通りです。

Epson TrueType フォント

フォント名	印刷例
Epson 行書体 M	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
Epson 教科書体 M	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
Epson 正楷書体 M	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
Epson 丸ゴシック体 M	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
Epson 太角ゴシック体 B	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
Epson 太明朝体 B	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
Epson 太行書体 B	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
Epson 太丸ゴシック体 B	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント

OCR-B TrueType フォント

フォント名	印刷例
OCR-B	1234567890

ソフトウェア CD-ROM に収録されている OCR-B フォントセットには、OCR-B の規格外の文字も含まれています。

読み取り用に使用するときは、事前に読み取り機で読み取れることを確認してください。トナー状況や用紙の種類によって読み取れないことがあります。OCR-B フォントの保証サイズは 12 ポイントです。

ソフトウェアを選択してインストール

セットアップ時にインストールされないソフトウェアをインストールしたいときや、再インストールが必要なときは、必要なソフトウェアだけを選択してインストールすることができます。

ソフトウェアの不具合などにより、すでにインストールされているソフトウェアをインストールし直したいときは、対象のソフトウェアを一旦削除し、コンピュータを再起動してからインストールしてください。

☞ 44 ページ「ソフトウェアの削除」

1 Windowsを起動してソフトウェアCD-ROMをセットします。

Windows Vista/Windows Server 2008:

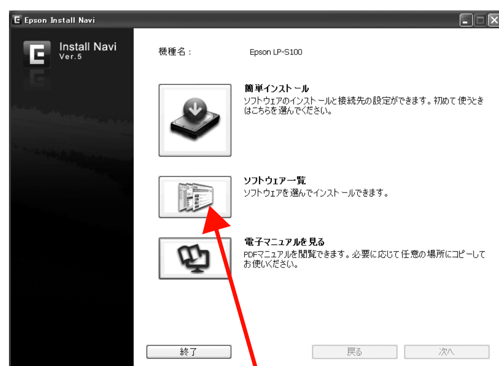
① ［自動再生］画面の［プログラムのインストール / 実行］を、発行元が SEIKO Epson であることを確認してからクリックします。

② ［ユーザーアカウント制御］画面で［続行］をクリックします。

Windows Vista/Windows Server 2008 以外:

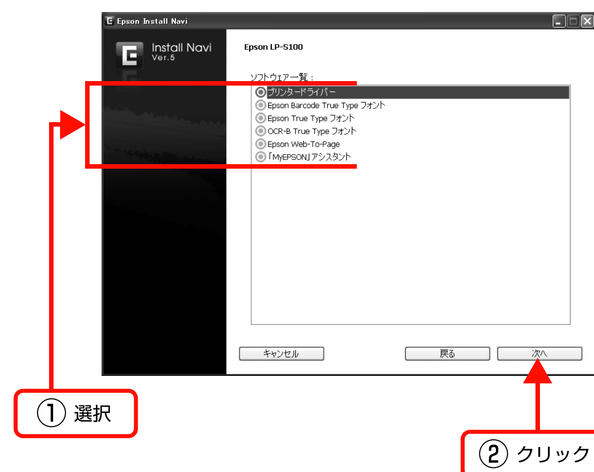
2 に進みます。

2 ［ソフトウェア一覧］をクリックします。



3 インストールするソフトウェアを選択して、［次へ］をクリックします。

複数のソフトウェアを選択することはできません。複数のソフトウェアをインストールしたいときは、2 ～ 4 を繰り返してください。



4 画面の指示に従ってインストール作業を進めます。

最後に［終了］をクリックしてインストールを終了します。

以上で終了です。

ソフトウェアの削除

インストールしたソフトウェアを削除する方法を説明します。再インストールやバージョンアップをするときは、対象のソフトウェアを削除してから行います。

!重要
- 管理者権限のあるユーザーでログオンし、ソフトウェアを削除してください。
- 削除したソフトウェアを再インストールする場合は、コンピュータを再起動してください。

1 **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

2 **Windows の［スタート］メニューから［コントロールパネル］を開きます。**

Windows XP/Windows Server 2003/
Windows Vista/Windows Server 2008：
［スタート］－［コントロールパネル］の順にクリックします。

Windows 2000：
［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］の順にクリックします。

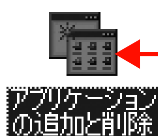
3 **［プログラムのアンインストール］/［プログラムの追加と削除］/［アプリケーションの追加と削除］を開きます。**

Windows Vista/Windows Server 2008：
［プログラムのアンインストール］をクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：
［プログラムの追加と削除］をダブルクリックします。



Windows 2000：
［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックします。

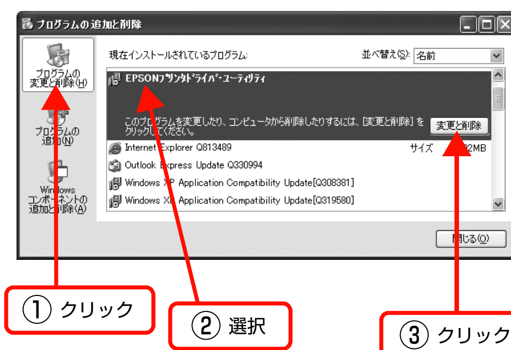


4 **削除するソフトウェアを選択してから［アンインストールと変更］/［変更と削除］をクリックします。**

Windows Vista/Windows Server 2008：
削除するソフトウェアを選択してから［アンインストールと変更］をクリックします。

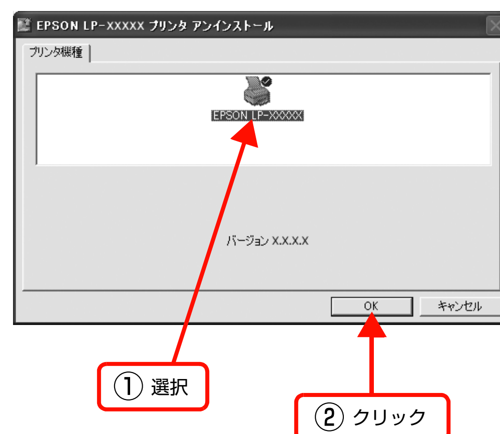
Windows 2000/Windows XP/
Windows Server 2003：
［プログラムの変更と削除］をクリックしてから削除するソフトウェアを選択し［変更と削除］をクリックします。

＜例＞ Windows XP の場合



- ［Epson プリンタドライバ･ユーティリティ］を選択すると、プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ!3 を削除します。5 に進んでください。
- その他のソフトウェアを削除する場合は 6 に進んでください。

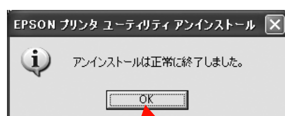
5 **本機のアイコンを選択して［ＯＫ］をクリックします。**



6 **画面の指示に従って作業を進めます。**

7　終了のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

削除したソフトウェアを再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。



以上で終了です。

ソフトウェアのバージョンアップ

ソフトウェアCD-ROMに収録されているプリンタドライバなどのソフトウェアは、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいソフトウェアをお使いください。

入手方法

最新のソフトウェアは、弊社のホームページからダウンロードできます。最新バージョンの情報は、ホームページでご確認ください。バージョンは、数字が大きいほど新しいものです。

アドレス　http://www.epson.jp/

バージョンアップの手順

ソフトウェアのバージョンアップの手順は以下の通りです。

旧バージョンのソフトウェアを削除 ☞44 ページ「ソフトウェアの削除」



新バージョンのソフトウェアを入手



ファイルを解凍してインストール

Mac OS X での使い方

同梱のソフトウェア CD-ROM には、プリンタドライバなど本機を使用するのに必要なソフトウェアが収録されています。ここでは、主なソフトウェアの使い方を説明します。

プリンタドライバの使い方

コンピュータのアプリケーションソフトで作成または表示した文書や画像を印刷するには、プリンタドライバが必要です。プリンタドライバでは、出力する用紙のサイズや向き、印刷品質などに関するさまざまな設定ができます。

プリンタドライバは、『セットアップ編』（冊子）の手順に従ってセットアップを行うとインストールされます。用紙や印刷の設定をする前に、[プリンタ設定ユーティリティ] または [システム環境設定] － [プリントとファクス] で本機を選択してください。セットアップ時に選択してから変更していなければ、再選択する必要はありません。

☞『セットアップ編』（冊子）－「コンピュータの設定」

ページ設定

アプリケーションソフトで印刷データを作成するときに、プリンタドライバの [ページ設定] 画面で、用紙サイズなどを設定します。

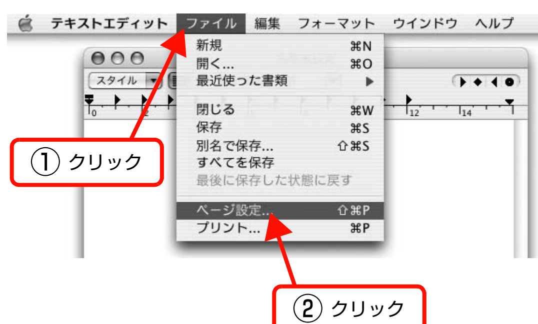
参考

Mac OS X v10.5.x は、アプリケーションによっては [ページ設定] 画面が表示されません。その場合は、[プリント] 画面で設定してください。

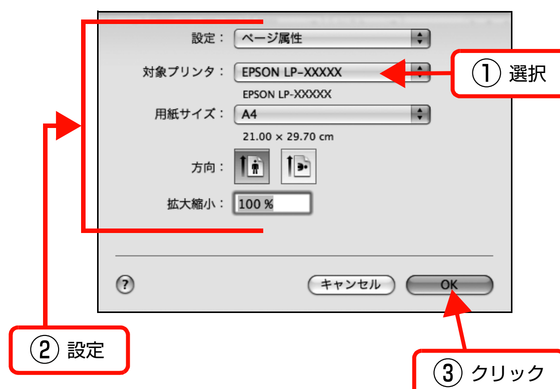
1 **[ファイル]メニューから[ページ設定]を選択します。**

アプリケーションソフトによってメニュー名が異なります。

「テキストエディット」の例



2 **[対象プリンタ] から本機を選択して必要な項目を設定し、[OK] をクリックします。**



設定項目の詳細はプリンタドライバヘルプを参照してください。

☞ 47 ページ「ヘルプの見方」

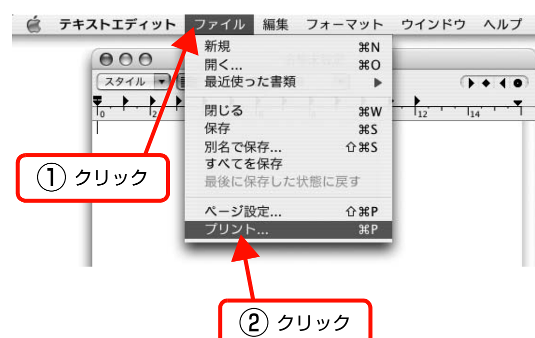
以上で終了です。

プリント設定

作成したデータを印刷するときは、[プリント] 画面で印刷関連の設定をします。

1 **[ファイル] メニューから [プリント] を選択します。**

「テキストエディット」の例

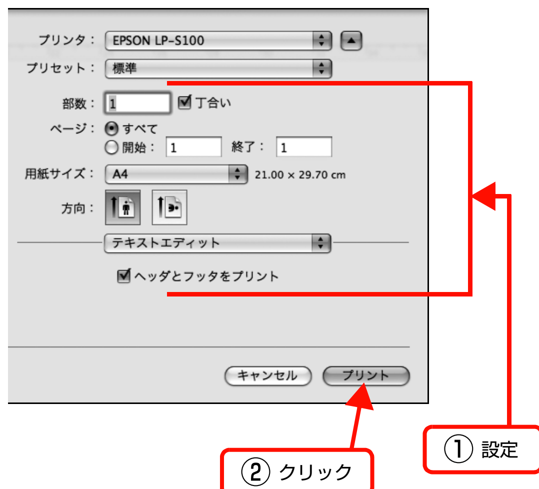


2 **必要な項目を設定し、[プリント] をクリックします。**

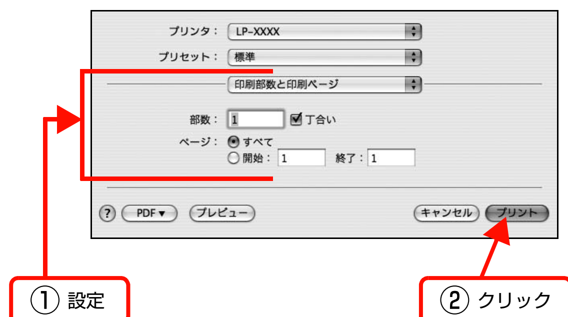
印刷が実行されます。

アプリケーションによっては、独自の設定画面を表示するものもあります。

Mac OS X v10.5.x:



Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x:



設定項目の詳細はプリンタドライバヘルプを参照してください。

☞ 47 ページ「ヘルプの見方」

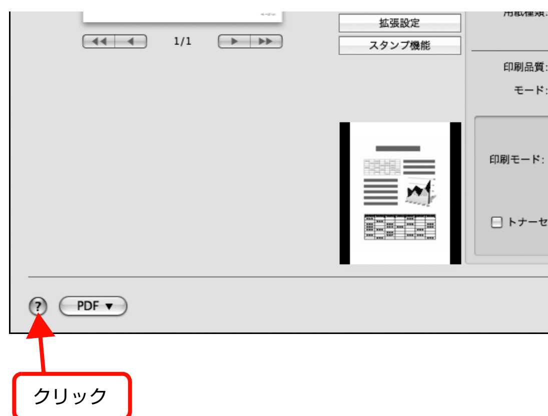
以上で終了です。

ヘルプの見方

プリンタドライバの各設定項目の詳細は、プリンタドライバヘルプに掲載されています。

調べたい項目がある画面の ? をクリックすると、ヘルプが表示されます。

［プリント］画面の例



プリンタの監視

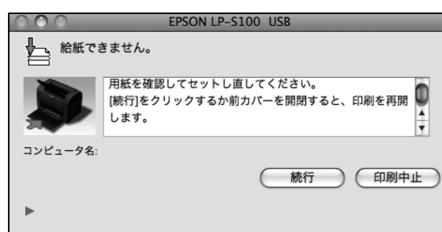
プリンタのエラーや消耗品の残量、印刷の進行状況などがコンピュータ上で確認できます。これは、EPSON プリンタウィンドウ !3（プリンタ監視ユーティリティ）の機能です。

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、『セットアップ編』（冊子）の手順に従ってセットアップするとインストールされます。

エラーの表示

コンピュータからの印刷中にエラーが発生すると、EPSON プリンタウィンドウ !3 のポップアップ画面が表示され、エラーの内容をお知らせします。画面下の ▶ ボタンをクリックすると詳細画面が表示されます。エラーが解消されると、ポップアップ画面は自動的に閉じます。

ポップアップ画面



詳細画面



プリンタの状態の確認

EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確認できます。EPSON プリンタウィンドウ !3 の起動方法は以下の通りです。

Mac OS X v10.5.x

1 **[システム環境設定] － [プリントとファクス] から本機を選択し、[プリントキューを開く] をクリックします。**



2 **プリントキュー画面上の［ユーティリティ］をクリックします。**



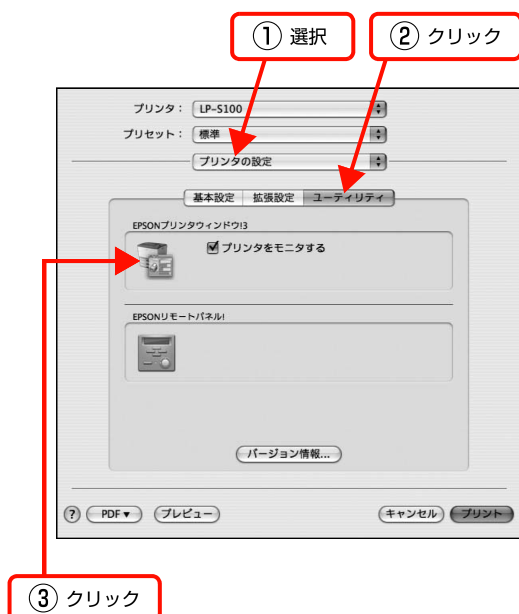
以上で終了です。

Mac OS X v10.3 ～ v10.4

［プリンタ設定ユーティリティ］で本機を追加した後は、一度［プリント］画面を開いてください。［プリント］画面を開くと、プリンタ情報の取得を開始します。

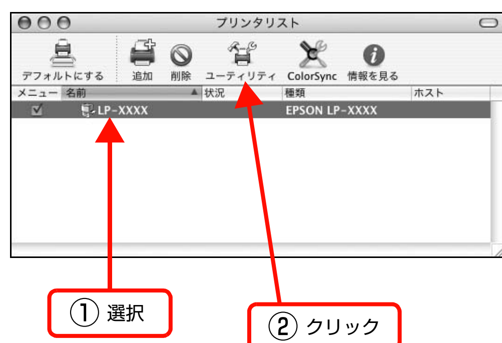
方法 1

［プリント］画面で［プリンタの設定］を選択し、［ユーティリティ］をクリックします。表示された画面で、［EPSON プリンタウィンドウ !3］のアイコンをクリックします。



方法 2

［プリンタ設定ユーティリティ］の［プリンタリスト］から本機を選択し、［ユーティリティ］をクリックします。



参考

本機を Bonjour 接続している場合は、［プリンタリスト］画面の［ユーティリティ］をクリックしても、EPSON プリンタウィンドウ !3 は起動しません（Mac OS X の仕様により、WEB ブラウザが起動します）。

各画面の概要

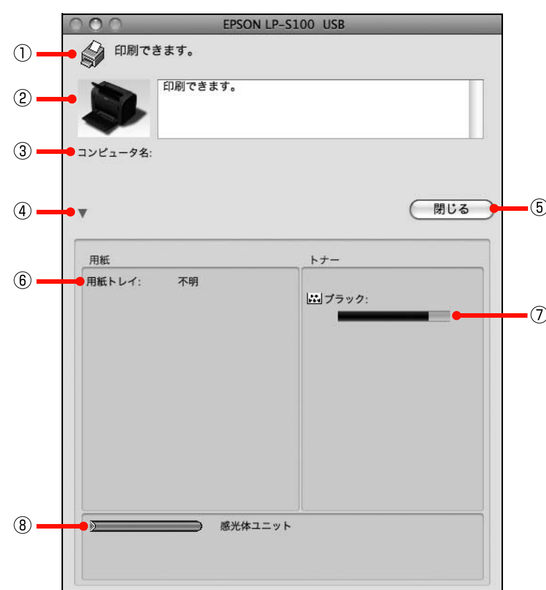
ポップアップ画面

プリンタに何らかの問題が起こった場合は、EPSON プリンタウィンドウ !3 のポップアップ画面がコンピュータのモニタに現れ、メッセージを表示します。メッセージに従って対処してください。エラーが解除されると自動的にウィンドウが閉じます。



詳細画面

プリンタの詳細な情報を表示します。



① アイコン / メッセージ

プリンタの状態に合わせてアイコンが表示され、状況をお知らせします。

② プリンタ / メッセージ

プリンタの状態を知らせたり、エラーが発生した場合にその状況や対処方法をメッセージでお知らせします。

③ コンピュータ名

現在印刷中のコンピュータ名を表示します。

④ ▶ / ▼ ボタン

▶ をクリックすると詳細画面が開きます。

▼ をクリックすると詳細画面が閉じます。

⑤ボタン
状況によって表示されるボタンは異なります。

ボタン	説明
続行	表示されているエラーを無視して印刷を続行します。続行すると画面と異なる状態で印刷されたり、エラーの発生したページが印刷されないことがあります。
印刷中止	現在処理中の印刷を中止して、データを削除します。プリンタが印刷動作を続行している時にクリックすると、他の印刷データを削除する場合がありますので注意してください。
対処方法	エラーが発生すると表示されます。順を追って対処方法を詳しく説明します。
閉じる	ポップアップ画面を閉じます。メッセージを読んでから画面を閉じてください。

⑥用紙
給紙装置にセットされている用紙サイズを表示します。

⑦トナー
トナーカートリッジのトナー残量の目安を表示します。

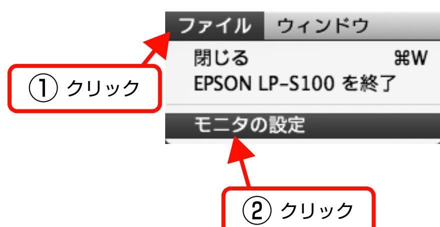
⑧感光体ユニット
感光体ユニットがあとどれくらい使用できるか、寿命（ライフ）の目安を表示します。

監視･通知の設定

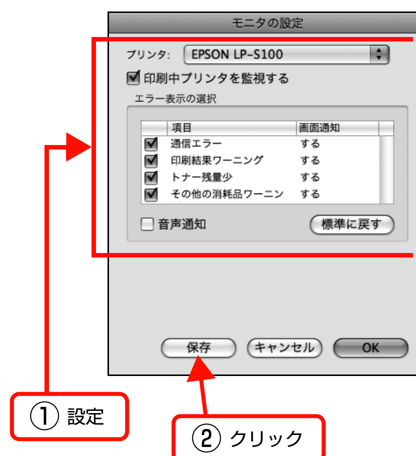
EPSON プリンタウィンドウ !3 で、どのような状態を画面表示するか、音声通知するかなどを設定します。
設定方法は以下の通りです。

1 **EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動します。**
48 ページ「プリンタの状態の確認」

2 **EPSON プリンタウィンドウ !3 の［ファイル］メニューから［モニタの設定］をクリックします。**



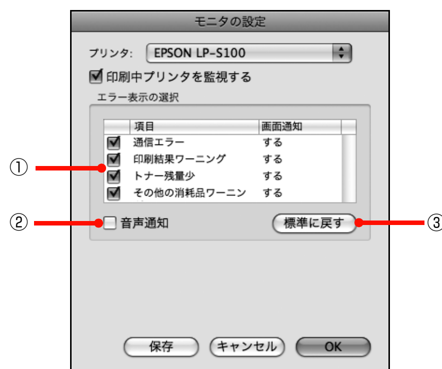
3 **必要な項目を設定します。**



設定項目の詳細は以下を参照してください。
50 ページ「［モニタの設定］画面」

以上で終了です。

［モニタの設定］画面



①エラー表示の選択
選択項目にあるエラーまたはワーニングを、画面通知するかどうかを選択します。リスト内のエラー状況を選択して［する］をクリックすると、エラーまたはワーニングが発生したときにポップアップ画面が現われ、対処方法が表示されます。なお、［トナー残量少］または［その他の消耗品ワーニング］を選択して［1 日 1 回する］をクリックすると、トナーまたはその他の消耗品の残量が少なくなった場合に 1 日に 1 回だけポップアップウィンドウが現れて対処方法が表示されます。

②音声通知
エラー発生時に音声でも通知します。

③［標準に戻す］ボタン
［エラー表示の選択］を標準（初期）設定に戻します。

プリンタの設定

EPSONリモートパネル!から本機のさまざまな機能を設定します。

EPSON リモートパネル！の起動方法

EPSON リモートパネル！を起動するときは、プリンタの電源がオン（｜）になっていることを確認してください。

Mac OS X v10.5

1 ［システム環境設定］－［プリントとファクス］から本機を選択し、［プリントキューを開く］をクリックします。



2 キーボードの［option］キーを押しながら、［ユーティリティ］をクリックします。

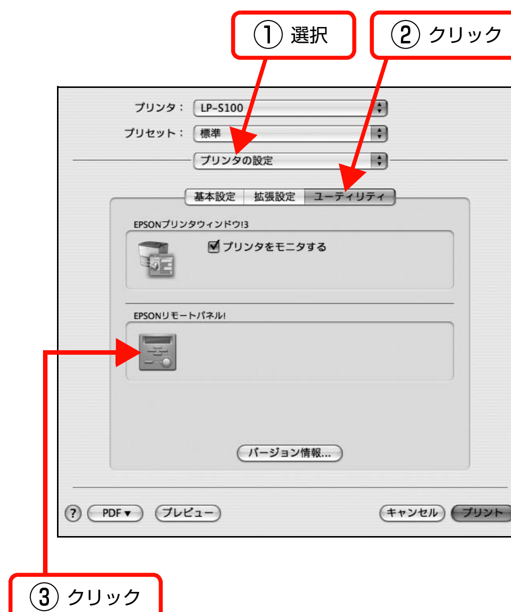


以上で終了です。

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4

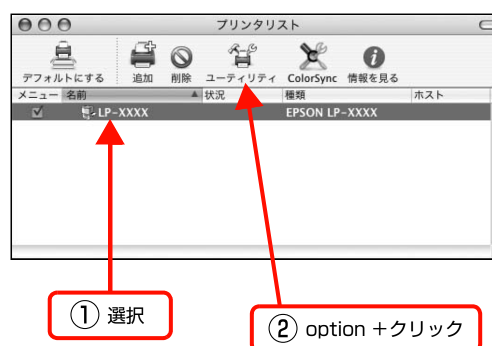
方法 1

［プリント］画面で［プリンタの設定］を選択し、［ユーティリティ］をクリックします。表示された画面で、［EPSON リモートパネル !］のアイコンをクリックします。



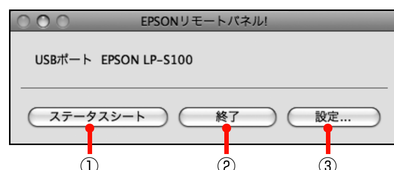
方法 2

［プリンタ設定ユーティリティ］の［プリンタリスト］から本機を選択した後、キーボードの［option］キーを押しながら［ユーティリティ］をクリックします。



EPSON リモートパネル！の画面

EPSON リモートパネル！を起動すると、下記の画面が表示されます。



①ステータスシート

ステータスシートを印刷します。

②終了

EPSON リモートパネル！を終了します。

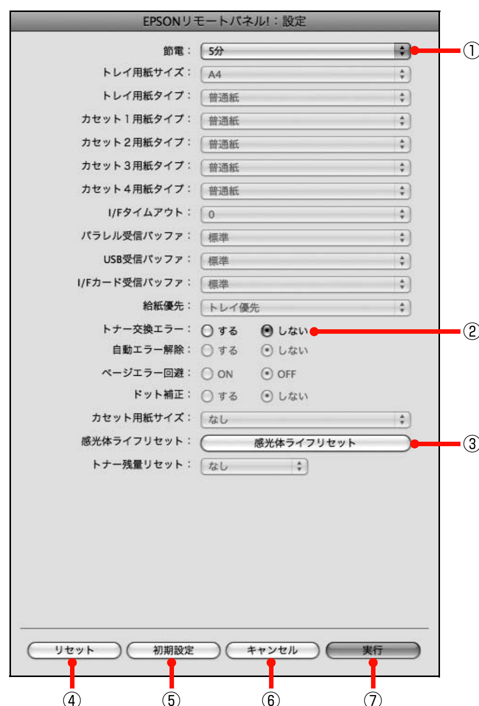
③設定

［設定］画面を開き、プリンタの設定を行います。

☞ 52 ページ「EPSON リモートパネル！の［設定］画面」

EPSON リモートパネル！の［設定］画面

EPSON リモートパネル！の［設定］画面では、以下の機能を設定できます。



> **参考**
>
> 本機に必要のない設定はグレーで表示されています（設定は変更できません）。

①節電

節電状態に入るまでの時間＊（5 分、15 分、30 分、60 分、120 分、180 分）を設定します。頻繁に印刷することがない場合は、本機能により印刷待機時の消費電力を節約することができます。最後の印刷が終了してから、指定した時間（初期設定 5 分）が経過すると節電状態になります。節電状態のときは、印刷するデータを受け取るとまず数秒間ウォーミングアップを行ってから、印刷を開始します。

＊　オフ（節電しない）の設定はできません。

②トナー交換エラー

トナーカートリッジのトナーがなくなった場合の対応を設定できます。

設定値	説明
しない（初期設定）	トナーがなくなっても交換を促すメッセージを表示しません。
する	トナーがなくなると印刷を停止し、交換を促すメッセージを表示します。

③［感光体ライフリセット］ボタン

［感光体ライフリセット］画面が表示されます。感光体ユニットのライフ（寿命）カウンタをリセットするときは、［OK］をクリックします。

> **参考**
>
> 新しい感光体ユニットと交換したときのみ、カウンタをリセットしてください。不必要にリセットすると、EPSON プリンタウィンドウ!3は感光体ライフを正しく表示できなくなります。

④［リセット］ボタン

プリンタ本体に記憶されている設定値と［設定］画面に表示されている設定値を、工場出荷時の初期値に戻します。確認画面が表示されますので、リセットを実行するかどうかを決定してください。

⑤［初期設定］ボタン

［設定］画面の設定を初期値に戻します。ただし、設定表示が初期設定になるだけですので、初期設定を有効にするには必ず［実行］ボタンをクリックしてください。

⑥［キャンセル］ボタン

変更した設定を無効にします。

⑦［実行］ボタン

設定を変更したときは必ずクリックしてください。設定値がプリンタのメモリに書き込まれて有効となります。

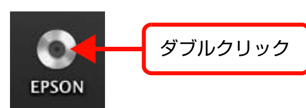
ソフトウェアを選択してインストール

セットアップ時にインストールされないソフトウェアをインストールしたいときや、再インストールが必要なときは、必要なソフトウェアだけを選択してインストールすることができます。

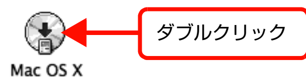
ソフトウェアの不具合などにより、すでにインストールされているソフトウェアをインストールし直したいときは、対象のソフトウェアを一旦削除してからインストールをし、[プリンタ設定ユーティリティ] / [プリントセンター] で本機を選択し直してください。

☞ 54 ページ「ソフトウェアの削除」

1 **Mac OS X を起動してソフトウェア CD-ROM をセットし、デスクトップの［EPSON］のアイコンをダブルクリックします。**



2 **［Mac OS X］のアイコンをダブルクリックします。**



3 **［ソフトウェア一覧］をクリックします。**



4 **インストールするソフトウェアを選択して、［次へ］をクリックします。**

複数のソフトウェアを選択することはできません。複数のソフトウェアをインストールしたいときは、3 ～ 5 を繰り返してください。



5 **画面の指示に従ってインストール作業を進めます。**

最後に［終了］をクリックしてインストールを終了します。

以上で終了です。

ソフトウェアの削除

インストールしたソフトウェアを削除する方法を説明します。再インストールやバージョンアップをするときは、対象のソフトウェアを削除してから行います。

！重要
ソフトウェアの削除は管理者権限をお持ちの方が行ってください。

1 **起動しているアプリケーションソフトを終了します。**

2 **Mac OS X を起動してソフトウェア CD-ROM をセットし、デスクトップの［EPSON］のアイコンをダブルクリックします。**



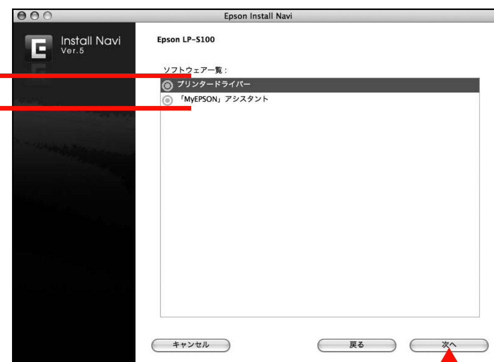
3 **［Mac OS X］のアイコンをダブルクリックします。**



4 **［ソフトウェア一覧］をクリックします。**

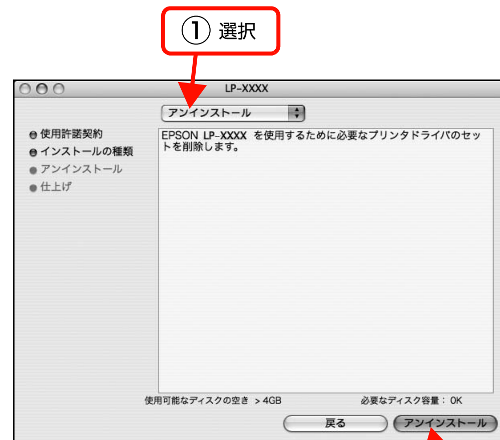


5 **アンインストールするソフトウェアを選択して、［次へ］をクリックします。**



6 **画面の指示に従って進みます。**

7 **以下の画面が表示されたら、メニューから［アンインストール］を選択し、［アンインストール］をクリックします。**



8 **画面の指示に従ってアンインストール作業を進めます。**
最後に［終了］をクリックしてアンインストールを終了します。

プリンタドライバ以外の場合はこれで終了です。
プリンタドライバの場合は 9 へ進んでください。

9 **ハードディスクアイコンをダブルクリックします。**

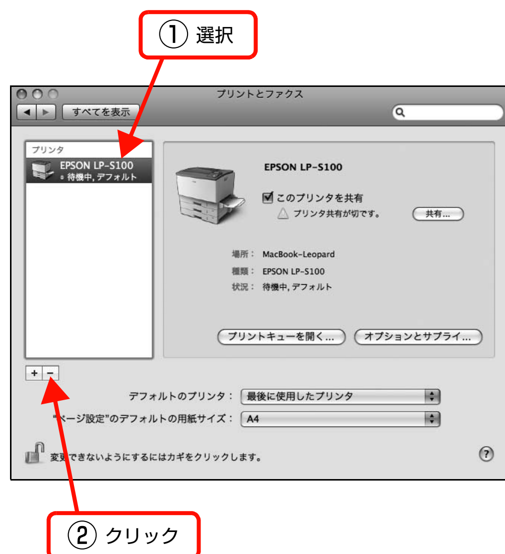
10 **［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントとファクス］を開きます。**

Mac OS X v10.5.x：
［アプリケーション］－［システム環境設定］から［プリントとファクス］を開きます。

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：
［アプリケーション］－［ユーティリティ］フォルダから［プリンタ設定ユーティリティ］を開きます。

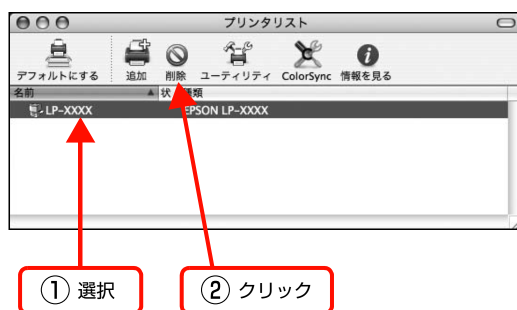
11 **プリンタを削除します。**

Mac OS X v10.5.x：
プリンタを選択して、［－］をクリックします。



［OK］をクリックしたら、画面を閉じます。

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：
プリンタを選択して、［削除］をクリックします。



［削除］をクリックしたら、画面を閉じます。

以上で終了です。

ソフトウェアのバージョンアップ

ソフトウェアCD-ROMに収録されているプリンタドライバなどのソフトウェアは、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいソフトウェアをお使いください。

入手方法

最新のソフトウェアは、弊社のホームページからダウンロードできます。最新バージョンの情報は、ホームページでご確認ください。バージョンは、数字が大きいほど新しいものです。

アドレス　http://www.epson.jp/

バージョンアップの手順

ソフトウェアのバージョンアップの手順は以下の通りです。

旧バージョンのソフトウェアを削除 ☞54 ページ「ソフトウェアの削除」



新バージョンのソフトウェアを入手



ファイルを解凍してインストール

便利な印刷機能

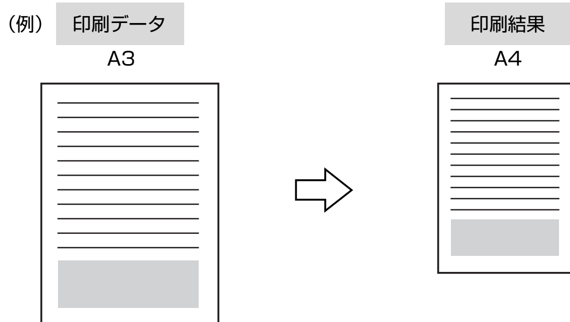
本機のプリンタドライバで設定できる、便利な機能をご紹介します。Windows の設定画面を例に説明します。
☞ 56 ページ「拡大 / 縮小」
☞ 57 ページ「複数ページを 1 ページに割り付け」
☞ 59 ページ「背景に文字や画像を印刷（スタンプマーク）」
☞ 63 ページ「ヘッダー / フッター印刷」

拡大 / 縮小

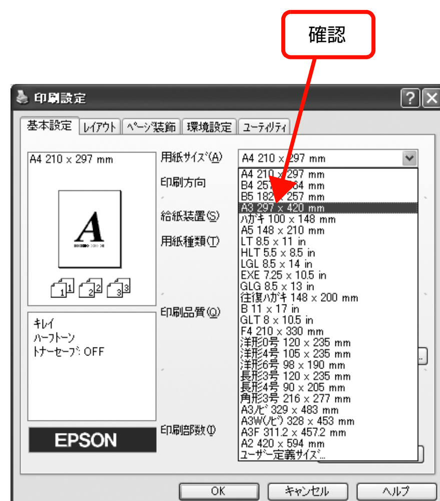
プリンタドライバの［拡大 / 縮小］機能を使用すると、アプリケーションソフトで作成したデータのサイズと異なるサイズで印刷できます。印刷したい用紙のサイズを指定するだけで、用紙の大きさに合わせて自動的に拡大 / 縮小します。また、拡大 / 縮小率を任意に設定することもできます。

プリンタドライバの使い方の詳細は、以下を参照してください。
☞ Windows : 25 ページ「プリンタドライバの使い方」
☞ Mac OS X : 46 ページ「プリンタドライバの使い方」

以下に設定例を紹介します。

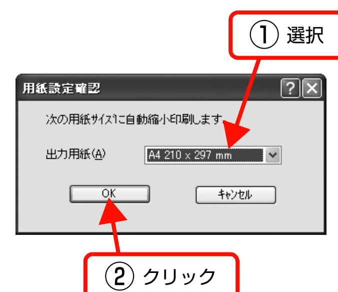


1 **プリンタドライバの［基本設定］画面で、［用紙サイズ］から［A3］を選択します。**

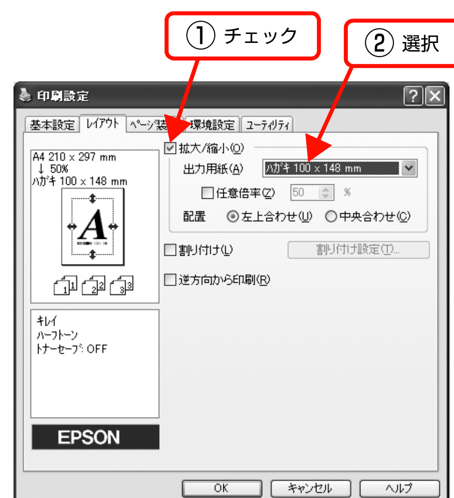


2 **［出力用紙］から［A4］選択して［OK］をクリックします。**

本機で給紙できない用紙サイズ（A4 より大きなサイズ）を **1** で選択すると、拡大 / 縮小を促す［用紙設定確認］画面が自動的に表示されます。



> **参考**
>
> 本機で給紙できる用紙サイズ（A4 以下のサイズ）を **1** で選択すると、［用紙設定確認］画面は表示されません。［レイアウト］画面で［拡大 / 縮小］のチェックして［出力用紙］を選択します。
>
> - ［配置］は、縦横比の違うサイズに拡大 / 縮小する際に設定してください。A3 から A4 など、縦横比が同じ場合は、どちらを選択しても印刷結果は同じです。
> - ［任意倍率］をチェックすると、任意の倍率が指定できます。チェックしなければ、用紙サイズに合わせて自動的に拡大 / 縮小されます。



3 **［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

以上で終了です。

複数ページを１ページに割り付け

プリンタドライバの［割り付け印刷］機能を使用すると、２ページまたは４ページを１ページに割り付けて印刷できます。

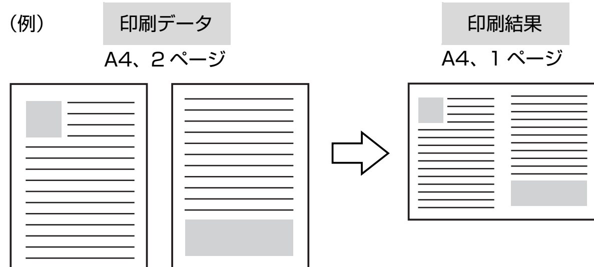
プリンタドライバの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows：25 ページ「プリンタドライバの使い方」
☞ Mac OS X：46 ページ「プリンタドライバの使い方」

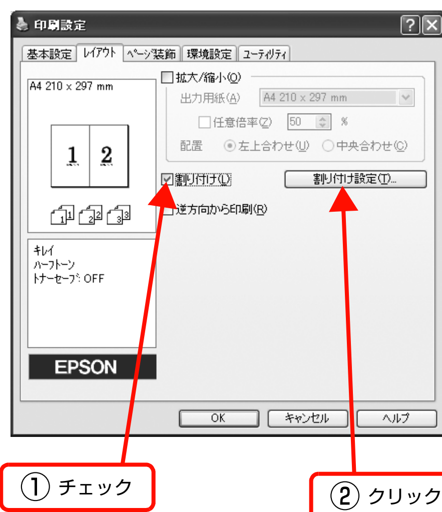
２ページ割り付け

２ページのデータを１ページに割り付けます。印刷データのページサイズと同じサイズの用紙に印刷されます。

以下に設定例を紹介します。



1 **プリンタドライバの［レイアウト］画面で［割り付け］をチェックし、［割り付け設定］をクリックします。**



2 **［割り付け設定］画面の［割り付けページ数］で、［２ページ分］を選択します。**

必要に応じて［割り付け順序］や［枠を印刷］も設定します。



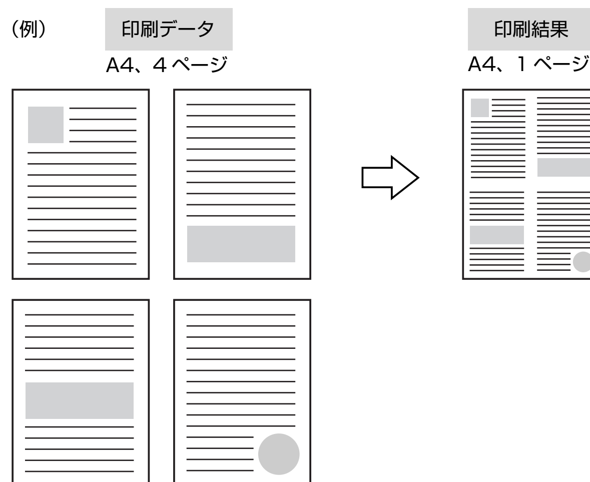
3 **［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

以上で終了です。

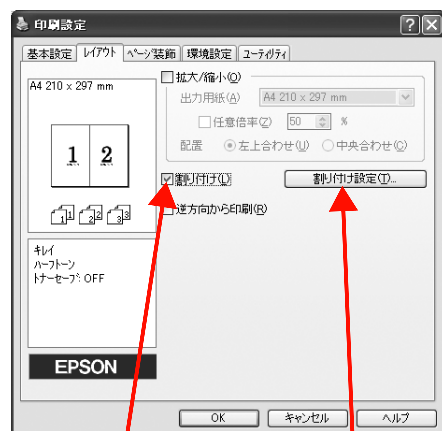
４ページ割り付け

４ページのデータを１ページに割り付けます。印刷データのページサイズと同じサイズの用紙に印刷されます。

以下に設定例を紹介します。

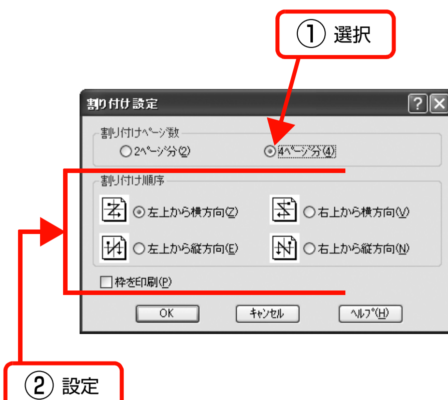


1 プリンタドライバの［レイアウト］画面で［割り付け］をチェックし、［割り付け設定］をクリックします。



2 ［割り付け設定］画面の［割り付けページ数］で、［4 ページ分］を選択します。

必要に応じて［割り付け順序］や［枠を印刷］も設定します。



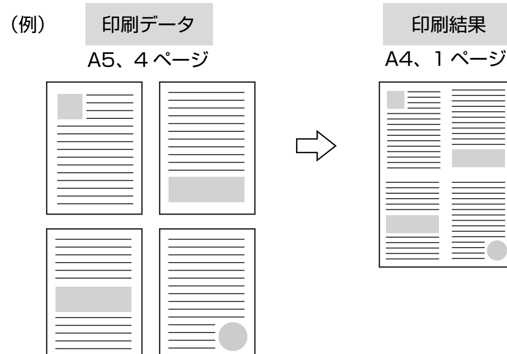
3 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

以上で終了です。

出力用紙サイズを指定

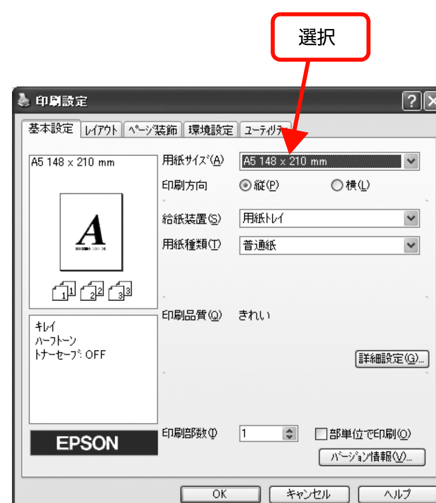
［拡大 / 縮小］機能を併用すると、印刷する用紙サイズを自由に設定できます。

以下に設定例を紹介します。

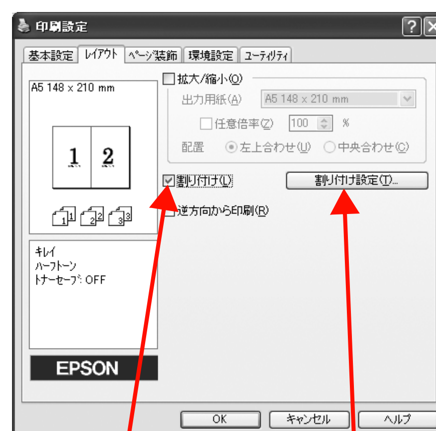


1 プリンタドライバの［基本設定］画面で、［用紙サイズ］から［A5］を選択します。

ここでは、印刷データの用紙サイズを設定します。

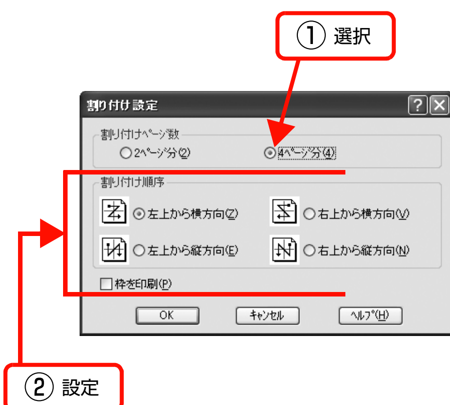


2 プリンタドライバの［レイアウト］画面で［割り付け］をチェックし、［割り付け設定］をクリックします。

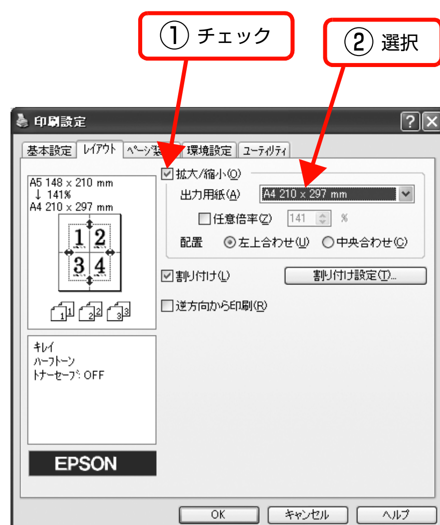


3 **［割り付け設定］画面の［割り付けページ数］で、［4ページ分］を選択します。**

必要に応じて［割り付け順序］や［枠を印刷］も設定します。



4 **［レイアウト］画面で［拡大 / 縮小］をチェックし、［出力用紙］から［A4］を選択します。**



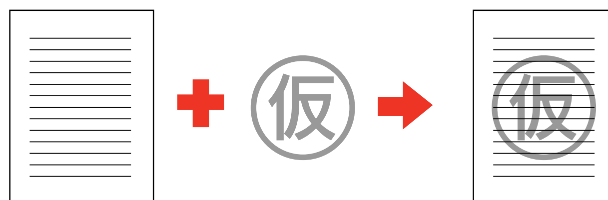
5 **［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

以上で終了です。

背景に文字や画像を印刷(スタンプマーク)

プリンタドライバの［スタンプマーク］機能を使うと、印刷文書の背景に「㊙」、「重要」、「㊒」などのスタンプマークを重ねて印刷できます。手作業でスタンプを押すなどの手間が省けて便利です。

本機能は、Mac OS v10.3.9 ～ v10.4.x では使用できません。



スタンプマークの種類は、プリンタドライバにあらかじめ登録されているもののほか、任意のテキストまたはビットマップ画像（BMP）が登録（または削除）できます。

☞ 60 ページ「テキストマークの登録」
☞ 61 ページ「ビットマップマークの登録」
☞ 62 ページ「マークの削除」

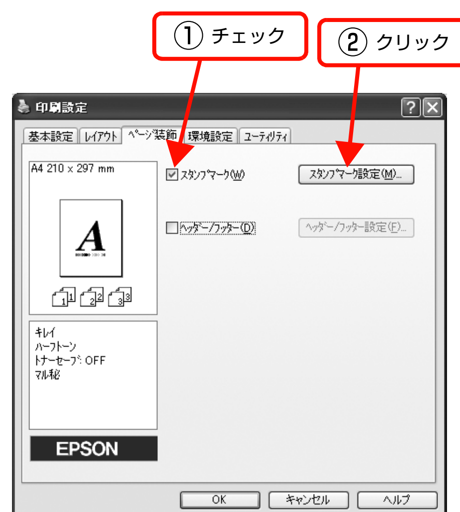
スタンプマークの設定

設定方法は以下の通りです。

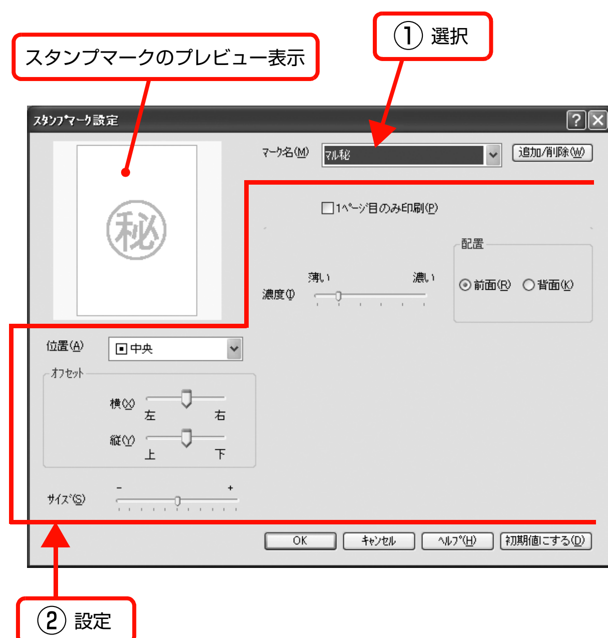
プリンタドライバの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows：25 ページ「プリンタドライバの使い方」
☞ Mac OS X：46 ページ「プリンタドライバの使い方」

1 **プリンタドライバの［ページ装飾］画面で［スタンプマーク］をチェックし、［スタンプマーク設定］をクリックします。**



2 ［スタンプマーク設定］画面で［マーク名］を選択し、スタンプマークのサイズや濃度、配置などを設定します。



3 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

以上で終了です。

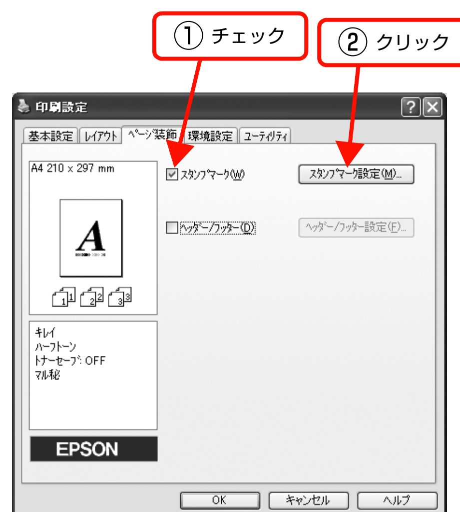
テキストマークの登録

任意のテキストをスタンプマークとして登録する方法を説明します。

プリンタドライバの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows：25 ページ「プリンタドライバの使い方」
☞ Mac OS X：46 ページ「プリンタドライバの使い方」

1 プリンタドライバの［ページ装飾］画面で［スタンプマーク］をチェックし、［スタンプマーク設定］をクリックします。



2 ［追加 / 削除］をクリックします。



3 **［テキスト］をクリックし、［マーク名］に任意の登録名を、［テキスト］に登録したい文字を入力します。**



参考

直接［テキスト］に文字を入力すると、同じ文字が自動的に［マーク名］に入力されます。入力した文字と同じマーク名を付けたい場合に便利です。

4 **［保存］をクリックして、［OK］をクリックします。**



これで［スタンプマーク設定］画面の［マーク名］リストにオリジナルのテキストマークが登録されました。

5 **［スタンプマーク設定］画面で［OK］をクリックします。**

画面左側のプレビュー部で、登録したスタンプマークを確認できます。

以上で終了です。

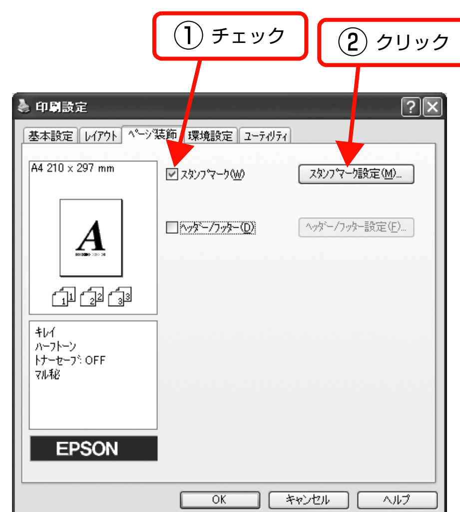
ビットマップマークの登録

任意のビットマップ画像（BMP）をスタンプマークとして登録する方法を説明します。あらかじめ、スタンプマークとして使用したい BMP 形式の画像を用意してください。

プリンタドライバの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows：25 ページ「プリンタドライバの使い方」
☞ Mac OS X：46 ページ「プリンタドライバの使い方」

1 **プリンタドライバの［ページ装飾］画面で［スタンプマーク］をチェックし、［スタンプマーク設定］をクリックします。**



2 **［追加 / 削除］をクリックします。**



3 ［BMP］をクリックし、［マーク名］に任意の登録名を入力してから、［参照］ボタンをクリックします。



4 登録する BMP ファイルを選択し、［開く］をクリックします。



5 ［保存］をクリックして、［OK］をクリックします。



これで［スタンプマーク設定］画面の［マーク名］リストにオリジナルのビットマップマークが登録されました。

6 ［スタンプマーク設定］画面で［OK］をクリックします。

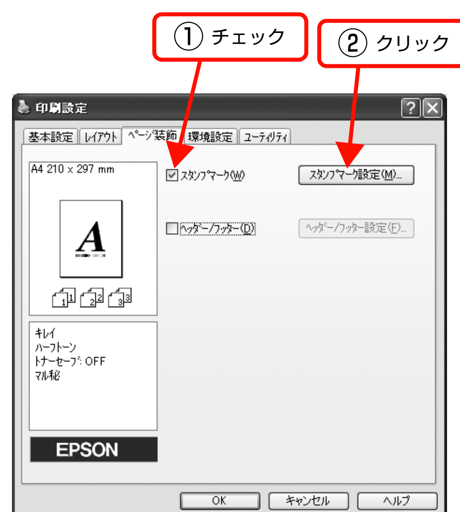
画面左側のプレビュー部で、登録したスタンプマークを確認できます。

以上で終了です。

マークの削除

登録したテキストマークとビットマップマークの削除方法を説明します。

1 プリンタドライバの［ページ装飾］画面で［スタンプマーク］をチェックし、［スタンプマーク設定］をクリックします。



2 ［追加 / 削除］をクリックします。



3 **［マーク名リスト］から削除したいスタンプマーク名を選択して［削除］をクリックします。**



4 **確認画面で［はい］をクリックします。**

スタンプマークが削除されます。

5 **［OK］をクリックしてすべての画面を閉じます。**

スタンプマークを削除した後は、［追加 / 削除］画面、［スタンプマーク設定］画面、プリンタプロパティ画面のすべてを一旦閉じます。

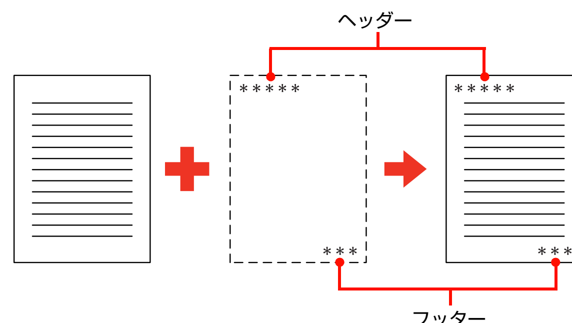
以上で終了です。

ヘッダー/ フッター印刷

プリンタドライバの［ヘッダー / フッター］機能を使うと、印刷文書にヘッダーまたはフッターとして、ユーザー名、コンピュータ名、日付、日付 / 時刻、部番号* が印刷できます。

本機能は、Mac OS v10.3.9 ～ v10.4.x では使用できません。

＊ ［部番号］が選択されると、プリンタドライバによる部単位印刷が行われ、印刷部数に応じた番号が部単位に印刷されます。

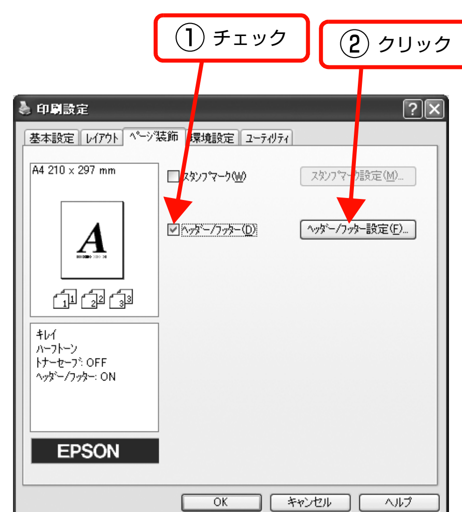


設定方法は以下の通りです。

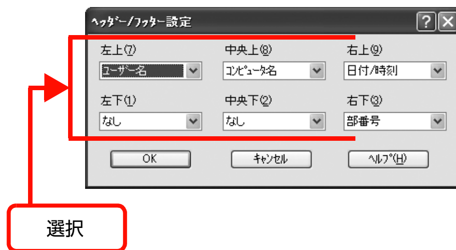
プリンタドライバの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows：25 ページ「プリンタドライバの使い方」
☞ Mac OS X：46 ページ「プリンタドライバの使い方」

1 **プリンタドライバの［ページ装飾］画面で［ヘッダー / フッター］をチェックし、［ヘッダー / フッター設定］をクリックします。**



2 **[ヘッダー / フッター] 画面で印刷する項目を選択します。**



> **参考**
> Windows 2000/XP/Vista では、[環境設定] ー [動作環境設定] ー [ドキュメント設定] の設定によっては、[ヘッダー / フッター] の設定が変更できない場合や、ヘッダー / フッターを印刷できない場合があります。

3 **[OK] をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

以上で終了です。

3 メンテナンス

消耗品の交換方法、本機を経済的に使う方法などを記載しています。

トナーカートリッジの交換

トナーカートリッジの交換と、使用済みトナーカートリッジの処分方法を説明します。

⚠警告
- 消耗品（トナーカートリッジ）を、火の中に入れないでください。
  トナーが飛び散って発火し、火傷するおそれがあります。
- 製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。
  感電や火傷のおそれがあります。

!重要
本機はエプソン製のトナーカートリッジ使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されております。エプソン製以外のものをご使用になると、本機の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、本機の性能が発揮できない場合があります。エプソン製以外のものをご使用したことにより発生した不具合については保証いたしませんのでご了承ください。

交換時期

トナーカートリッジは、商品に規定されている寿命まで使用できます。ただし、使用状況（電源入 / 切の回数、紙詰まり処理の回数、連続的に印刷または数ページずつ時間をおいて印刷するなど）によって異なります。交換時期は、プリンタのランプやコンピュータ（EPSON プリンタウィンドウ !3）に表示してお知らせします。

以下のような現象が発生するときは、トナーカートリッジが劣化しているか消耗している可能性があります。交換を知らせるメッセージが表示されなくても、交換することをお勧めします。

- 印刷が薄くかすれる、不鮮明
- 周期的に汚れが発生する
- 黒い点または線が印刷される

印刷が薄くかすれるときは、まずトナーカートリッジの残量が十分か、［トナーセーブ］の設定がされていないかを確認した上でトナーカートリッジを交換してください。
☞ 80 ページ「トナーセーブの設定」

保管上のご注意

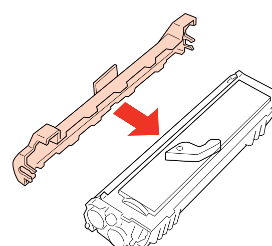
- 直射日光を避け、梱包された状態で、温度 0 ～ 35 ℃、湿度 30 ～ 85%の結露しない場所に保管してください。
- 立てたり傾けた状態で保管しないでください。
- CRT ディスプレイの画面、ドライブ装置、フロッピーディスクなど、磁気を帯びたものの近くに置かないでください。

使用済み消耗品の処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

- 回収
  使用済みの消耗品（トナーカートリッジ）は、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。
  ☞ 69 ページ「回収」
- 廃棄
  一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例や、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

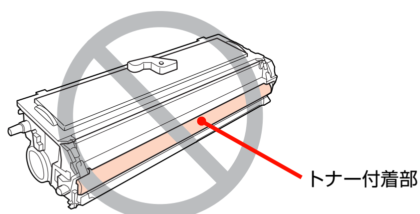
トナーカートリッジは、購入時に取り付けられていたカバーを取り付けて回収または廃棄してください。



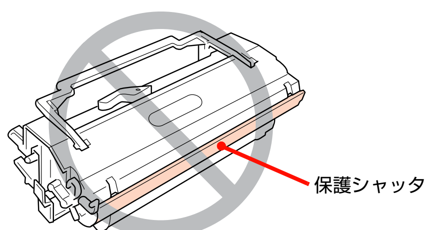
交換時のご注意

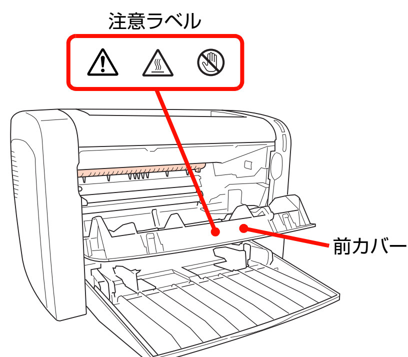
トナーカートリッジを交換するときは､以下のことに注意してください｡

- カートリッジにトナーを補充しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- トナーのなくなったカートリッジは再利用しないでください。
- 寒い場所から暖かい場所に移したときは、トナーカートリッジを室温に慣らすため未開封のまま 1 時間以上待ってから使用してください。
- トナーが手や衣服に付いたときは、すぐに水で洗い流してください。
- トナーは人体に無害ですが、手や衣服に付いたまま放置すると落ちにくくなります。
- トナーカートリッジのトナー付着部には絶対に手を触れないでください。



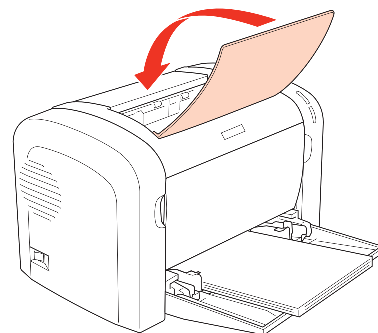
- 感光体ユニットのドラム保護シャッタは開けないでください。また、内部の感光体ドラム（緑色の部分）には絶対に手を触れないでください。印刷品質が低下します。



> ⚠注 意
>
> 使用中にプリンタの前カバーを開けたときは、注意ラベルで示す定着ユニットに触れないでください。
> 内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。
>
> 
>

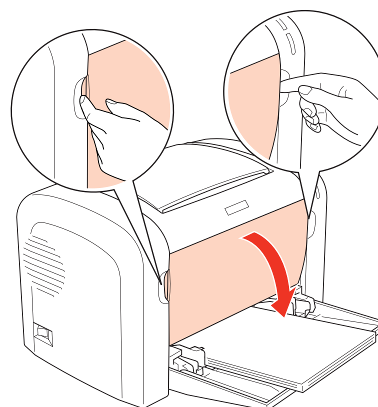
交換手順

1 **排紙トレイを閉じます。**



2 **前カバーを開けます。**

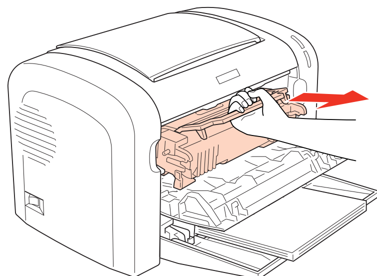
前カバー両側のくぼみに指をかけて､前カバーを引き出すように開けます｡



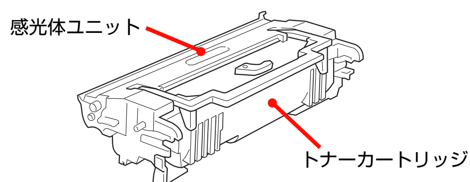
> **!重 要**
>
> プリンタ内部のローラやギアには手を触れないでください。故障の原因になります。

3 感光体ユニット（トナーカートリッジ）を取り外します。

感光体ユニットの取っ手を持って手前にゆっくり引き抜き、緑色の取っ手を持ち上げるようにしてユニット全体を取り外します。

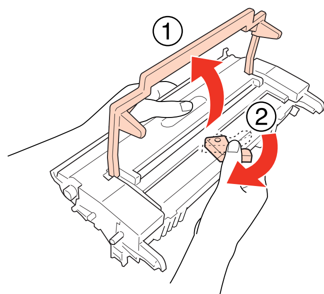


トナーカートリッジは下図のように感光体ユニットに組み込まれた状態で取り外されます。

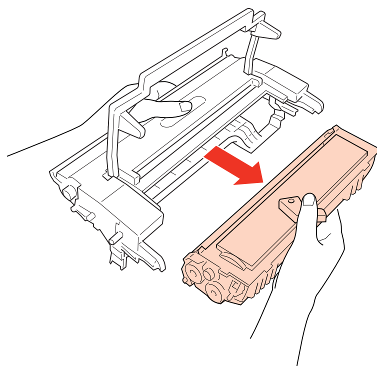


4 トナーカートリッジを感光体ユニットから取り外します。

① 感光体ユニットの取っ手を上げてから、感光体ユニット中央のくぼみに指をかけて持ちます。
② トナーカートリッジの上面と底面に図のように手を掛けて持ち、青いレバーを矢印の方向へ回します。

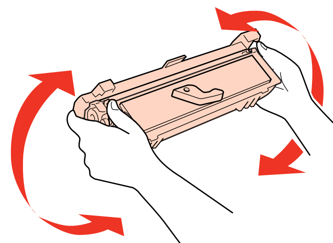


5 トナーカートリッジを感光体ユニットから引き抜いて取り外します。

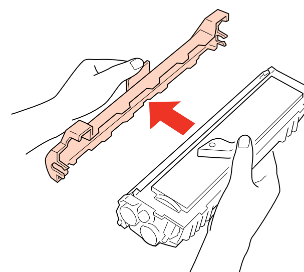


6 新しいトナーカートリッジを梱包箱から取り出し、図のように左右に傾けながら７～８回ゆっくり振ります。

トナーカートリッジ内部のトナーが均一な状態にします。



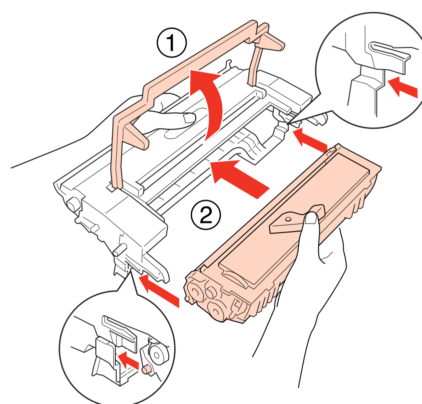
7 トナーカートリッジのカバーを取り外します。



参考
取り外したカバーは、トナーカートリッジを回収する際に取り付けますので捨てないでください。

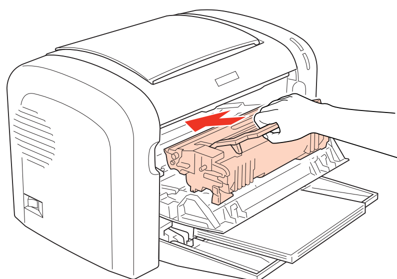
8 トナーカートリッジを感光体ユニットに取り付けます。

感光体ユニットの取っ手を立ててから、色の付いたトナーカートリッジの突起を、同じ色の付いた感光体ユニットのくぼみに合わせて、奥までしっかりと差し込んで取り付けます。

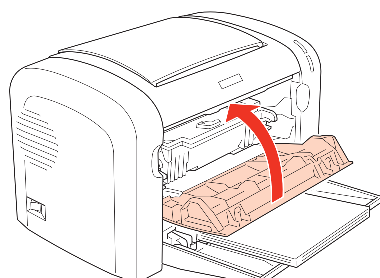


9 **感光体ユニット（トナーカートリッジ）を取り付けます。**

感光体ユニット左右下部の色部分を本機のガイドに沿わせて、取っ手を倒しながら奥までしっかりと差し込んで取り付けます。



10 **前カバーをしっかり閉じます。**



11 **使用済みのトナーカートリッジを再梱包します。**

新しいトナーカートリッジが梱包されていた箱、袋で、使用済みトナーカートリッジを再梱包してください。トナーカートリッジの回収にご協力ください。

☞ 69 ページ「回収」

以上でトナーカートリッジの交換は終了です。

> **参考**
> 印刷時は、排紙トレイを開けてください。

回収

エプソン製のトナーカートリッジは、カートリッジ本体はもちろん、その梱包材などすべてを再利用できるリサイクル体制を整え、資源の有効利用と廃棄物ゼロの実現を目指しています。地球に優しい製品を提供する、エプソンが考える高性能のひとつです。環境保全のため、使用済みトナーカートリッジの回収にご協力いただきますようお願いいたします。

使用済みトナーカートリッジの梱包方法

使用済みトナーカートリッジの梱包には、新しいカートリッジの梱包箱を使用します。再梱包の方法は、カートリッジの梱包箱を参照してください。

回収方法

エプソンでは、環境保全活動の一環として、

- 回収ポストを全国の取扱販売店様に設置
- 宅配便等を利用した回収

により、使用済みトナーカートリッジの回収を進めています。

回収方法の詳細は、エプソン製のトナーカートリッジの梱包箱に同梱されております「ご案内シート」をご覧ください。また、エプソンのホームページでもご確認いただけます。

アドレス　http://www.epson.jp/toner/

ベルマーク運動

弊社は使用済みトナーカートリッジ回収でベルマーク運動に参加しています。学校単位で使用済みトナーカートリッジを回収していただき、弊社は回収数量に応じた点数を学校へ提供するシステムになっています。この活動により資源の有効活用と廃棄物の減少による地球環境保全を図り、さらに教育支援という社会貢献活動を行っております。詳細はエプソンのホームページをご覧ください。

アドレス　http://www.epson.jp/bellmark/

感光体ユニットの交換

感光体ユニットは、交換時期を知らせるメッセージが表示されたら交換してください。

⚠警告
- 消耗品（感光体ユニット）を、火の中に入れないでください。
  トナーが飛び散って発火し、火傷するおそれがあります。
- 製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。
  感電や火傷のおそれがあります。

!重要 本機はエプソン製の感光体ユニット使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されております。エプソン製以外のものをご使用になると、本機の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、本機の性能が発揮できない場合があります。エプソン製以外のものをご使用したことにより発生した不具合については保証いたしませんのでご了承ください。

交換時期

感光体ユニットは、商品に規定されている寿命まで使用できます。ただし、使用状況（電源入 / 切の回数、紙詰まり処理の回数、連続的に印刷または数ページずつ時間をおいて印刷するなど）によって異なります。交換時期は、プリンタのランプやコンピュータ（EPSON プリンタウィンドウ !3）に表示してお知らせします。

感光体ユニットが劣化すると印刷品質が悪くなりますが、トナーカートリッジの劣化やトナーの消耗などによっても同様に印刷品質が低下し、以下のような現象が発生します。

- 印刷が薄くかすれる、不鮮明になる。
- 周期的に汚れが発生する。
- 黒点または黒線が印刷される。

そのため、感光体ユニットを交換する前にまず以下の 2 点をチェックし、その上で感光体ユニットを交換してください。

- トナーカートリッジのトナー残量を EPSON プリンタウィンドウ !3 で確認します。トナーが十分残っているか確かめてください。
- 印刷が薄い場合は、［トナーセーブ］の設定がされていないかを確認した上で印刷濃度を高めに調整してみてください。

☞ Windows：25 ページ「Windows での使い方」
☞ Mac OS X：46 ページ「Mac OS X での使い方」

保管上の注意

- 直射日光を避け、梱包された状態で、温度 0 ～ 35 ℃、湿度 30 ～ 85%の結露しない場所に保管してください。
- 立てたり傾けた状態で保管しないでください。
- CRT ディスプレイの画面、ドライブ装置、フロッピーディスクなど、磁気を帯びたものの近くに置かないでください。

使用済み消耗品の処分

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

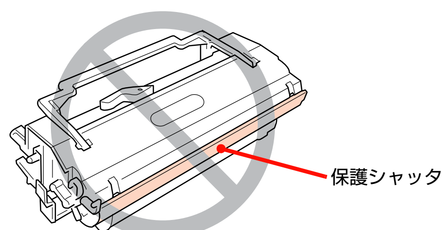
交換時のご注意

感光体ユニットを交換するときは、以下のことに注意してください。

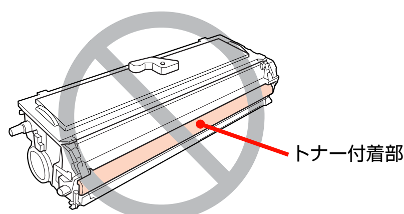
!重要
感光体ユニットの交換後は、手順に従って必ず感光体ライフカウンタをリセットしてください。感光体ライフカウンタをリセットしないと、感光体ライフ残量を正確に検出できません。
☞ 71 ページ「交換手順」

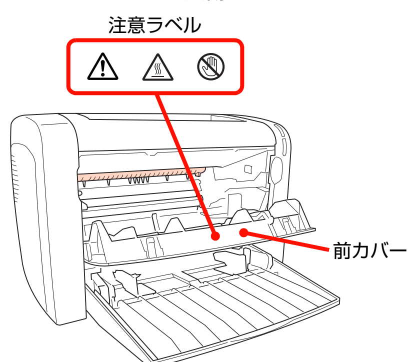
- 寒い場所から暖かい場所に感光体ユニットを移動したときは、室温に慣らすため未開封のまま 1 時間以上待ってから作業を行ってください。
- 感光体ユニットを強い光に当てたり、日の当たる場所に放置しないでください。印刷品質が著しく低下するおそれがあります。
- 感光体ユニット交換時に取り出したトナーカートリッジは、トナーがこぼれないよう、水平な場所へ置いてください。トナーは人体に無害ですが、こぼれたトナーが体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。プリンタ内部にトナーがこぼれた場合は、きれいに拭き取ってください。

- 感光体ユニットのドラム保護シャッタは開けないでください。また、内部の感光体ドラム（緑色の部分）には絶対に手を触れないでください。印刷品質が低下します。



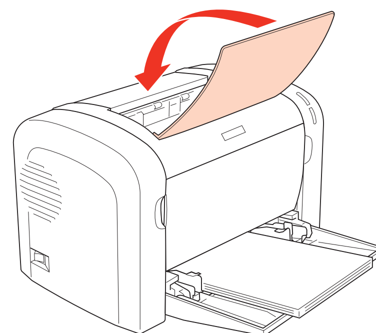
- トナーカートリッジのトナー付着部には絶対に手を触れないでください。



> ⚠注意
>
> 使用中にプリンタの前カバーを開けたときは、注意ラベルで示す定着ユニットに触れないでください。
> 内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。
>
> 
>

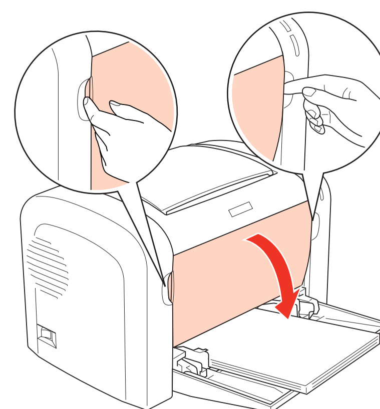
交換手順

1 **排紙トレイを閉じます。**



2 **前カバーを開けます。**

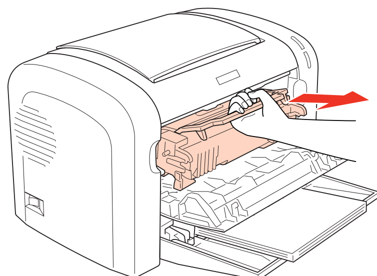
前カバー両側のくぼみに指をかけて、前カバーを引き出すように開けます。



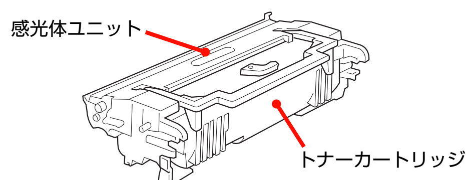
> **！重要**
>
> プリンタ内部のローラやギアには手を触れないでください。故障の原因になります。

3 感光体ユニット（トナーカートリッジ）を取り外します。

感光体ユニットの取っ手を持って手前にゆっくり引き抜き、取っ手を持ち上げるようにしてユニット全体を取り外します。



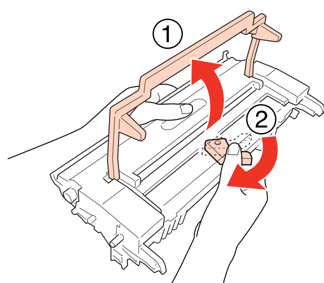
感光体ユニットにトナーカートリッジが組み込まれた状態で取り外されます。



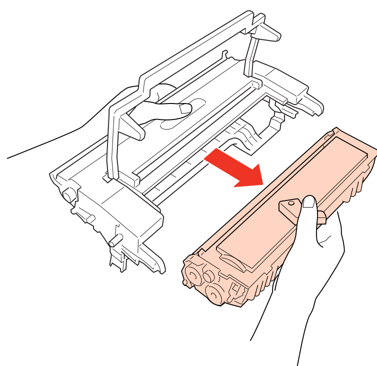
4 トナーカートリッジを感光体ユニットから取り外します。

① 感光体ユニットの取っ手を上げてから、感光体ユニット中央のくぼみに指をかけて持ちます。

② トナーカートリッジの上面と底面に図のように手をかけて持ち、青いレバーを矢印の方向へ回します。

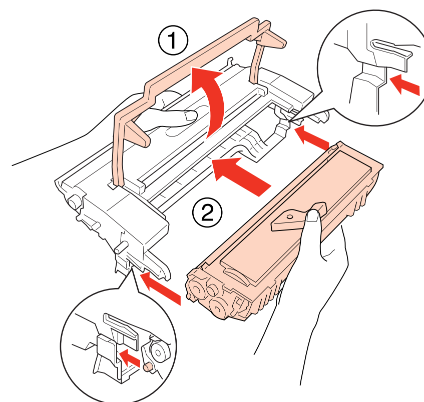


5 トナーカートリッジを感光体ユニットから引き抜いて取り外します。



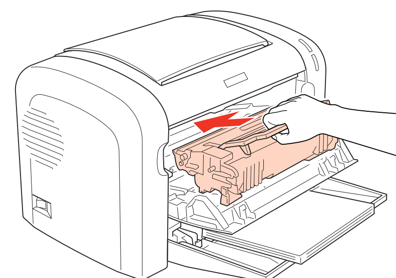
6 新しい感光体ユニットをパッケージから取り出し、トナーカートリッジを感光体ユニットに取り付けます。

感光体ユニットの取っ手を立ててから、色の付いたトナーカートリッジの突起を、同じ色の付いた感光体ユニットのくぼみに合わせて、奥までしっかりと差し込んで取り付けます。

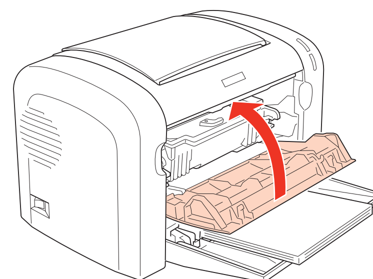


7 感光体ユニット（トナーカートリッジ）を取り付けます。

感光体ユニット左右下部の色部分を本機のガイドに沿わせて、取っ手を倒しながら奥までしっかりと差し込んで取り付けます。



8 前カバーをしっかり閉じます。



9 感光体ユニットのライフ（寿命）カウンタをリセットします。

新しい感光体ユニットと交換したときは、カウンタをリセットします。

！重要

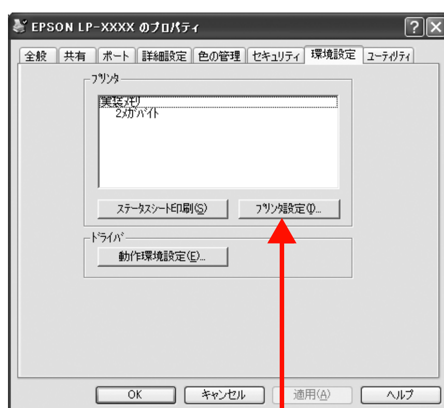
不必要にカウンタをリセットすると、EPSON プリンタウィンドウ !3 は感光体ライフを正しく表示できなくなります。

Windows の場合

参考

Windowsのアクセス権（ユーザーの属するグループ）が［Users/ 制限ユーザー］の場合は［プリンタ設定］ダイアログを開くことはできますが、カウンタのリセットはできません。カウンタをリセットする場合は、［Administrators または Power Users/ コンピュータの管理者］で行ってください。

① 本機の電源をオフ（○）のまま感光体ユニットを交換した場合は、まず電源をオン（｜）にします。
② プリンタドライバのプロパティを開き、［環境設定］画面の［プリンタ設定］をクリックします。



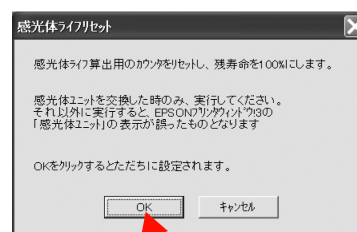
③［プリンタ設定］画面内の［感光体ライフリセット］をクリックします。



参考

印刷中は［感光体ライフリセット］をクリックしないでください。

④ リセットの確認をして［OK］をクリックします。



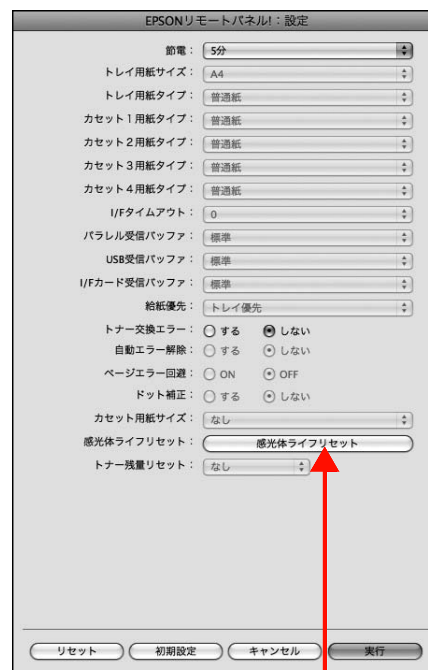
⑤ リセットが終了したら、すべての画面を閉じます。

Mac OS X の場合

① 本機の電源をオフ（○）のまま感光体ユニットを交換した場合は、まず電源をオン（｜）にします。
② EPSON リモートパネル ! を起動します。
☞ 51ページ「EPSONリモートパネル!の起動方法」
③［設定］をクリックします。



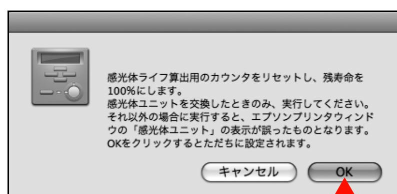
④［感光体ライフリセット］をクリックします。



参考

印刷中は［感光体ライフリセット］をクリックしないでください。

⑤ リセットの確認をして［OK］をクリックします。



⑥ リセットが終了したら、すべての画面を閉じます。

10 使用済みの感光体ユニットを処分します。

☞ 70 ページ「使用済み消耗品の処分」

以上で感光体ユニットの交換は終了です。

> **参考**
>
> 印刷時は、排紙トレイを開けてください。

プリンタの状態・設定の確認

現在のプリンタの状態や設定値を確認したいときは、ステータスシートを印刷します。

ステータスシートの説明

本機の現在の状態や設定値などが確認できます。以下のようなときにステータスシートを印刷すると有効です。

- セットアップしたとき
- 本機が正常に動作するか確認したいとき
- 本機の状態・設定内容を確認したいとき

出力の仕方

印刷の際は、必ず A4 サイズの用紙を縦長にセットしてください。

Windows の場合

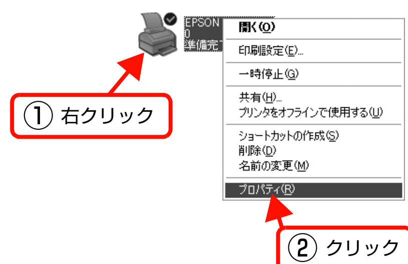
1 **［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。**

Windows Vista/Windows Server 2008：
［スタート］ー［コントロールパネル］ー［プリンタ］の順にクリックします。

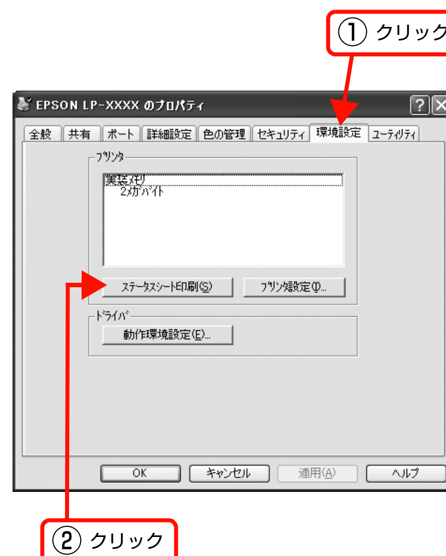
Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］ー［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows 2000：
［スタート］ー［設定］ー［プリンタ］をクリックします。

2 **本機のアイコンを右クリックして、表示されたメニューで［プロパティ］をクリックします。**



3 **［環境設定］タブをクリックして、［ステータスシート印刷］をクリックします。**



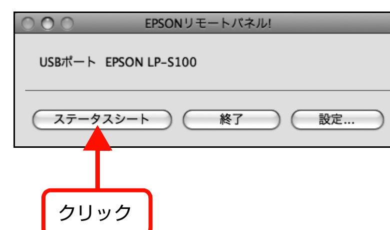
ステータスシートの印刷が終了したら、すべての画面を閉じます。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

1 **EPSON リモートパネル！を起動します。**
☞ 51ページ「EPSONリモートパネル!の起動方法」

2 **［ステータスシート］をクリックします。**



ステータスシートの印刷が終了したら、すべての画面を閉じます。

以上で終了です。

プリンタのクリーニング（清掃）

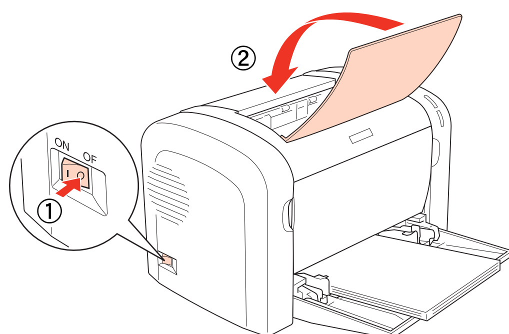
プリンタを良好な状態で使用するために、ときどきクリーニング（清掃）をしてください。
プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから作業を行ってください。

⚠警告
- 製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。
  感電や火傷のおそれがあります。
- 本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。
  引火による火災のおそれがあります。

!重要
- ベンジン、シンナー、アルコールなど、揮発性の薬品を使用しないでください。変色、変形するおそれがあります。
- プリンタを水に濡らさないでください。
- 固いブラシや布などで拭かないでください。傷が付くおそれがあります。

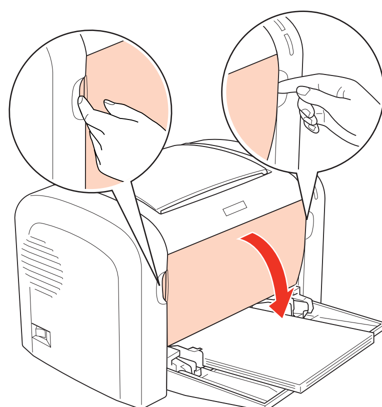
給紙ローラのクリーニング

1 本機の電源をオフ（○）にして、排紙トレイを閉じます。



2 前カバーを開けます。

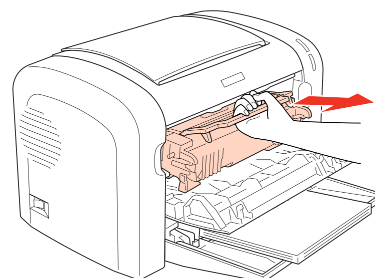
前カバー両側のくぼみに指をかけて、前カバーを引き出すように開けます。



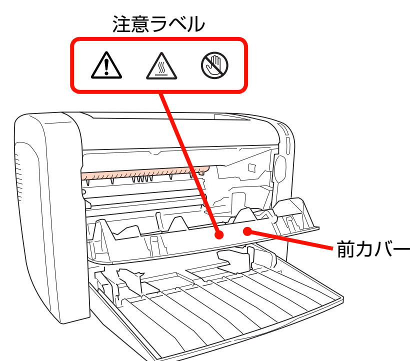
!重要
プリンタ内部のローラやギアには手を触れないでください。故障の原因になります。

3 感光体ユニット（トナーカートリッジ）を取り外します。

感光体ユニットの取っ手を持って手前にゆっくり引き抜き、取っ手を持ち上げるようにしてユニット全体を取り外します。

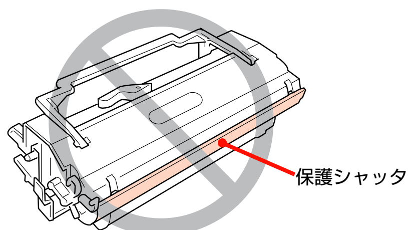


⚠注意
使用中にプリンタの前カバーを開けたときは、注意ラベルで示す定着ユニットに触れないでください。
内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。

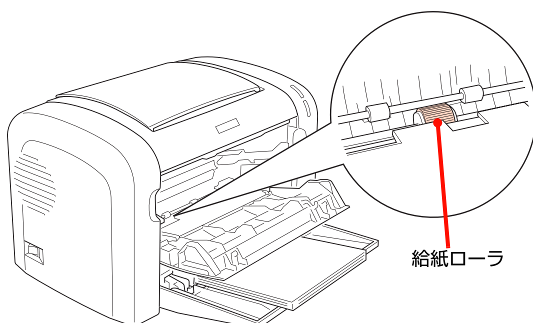


!重要

- 感光体ユニットを強い光に当てたり、日の当たる場所に放置しないでください。印刷品質が著しく低下するおそれがあります。
- 感光体ユニットは、トナーカートリッジからトナーがこぼれないよう、水平な場所へ置いてください。トナーは人体に無害ですが、こぼれたトナーが体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。プリンタ内部にトナーがこぼれた場合は、きれいに拭き取ってください。
- 感光体ユニットのドラム保護シャッタは開けないでください。また、内部の感光体ドラム（緑色の部分）には絶対に手を触れないでください。印刷品質が低下します。

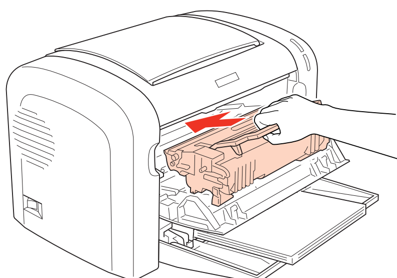


4 **水を湿らせてかたく絞った布で給紙ローラのゴム部分をていねいに拭きます。**

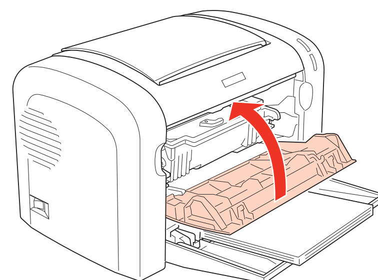


5 **感光体ユニット（トナーカートリッジ）を取り付けます。**

感光体ユニット左右下部の色部分を本機のガイドに沿わせて、取っ手を倒しながら奥までしっかりと差し込んで取り付けます。



6 **前カバーをしっかり閉じます。**



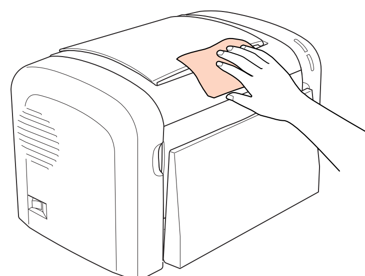
以上で給紙ローラのクリーニングは終了です。

参考

印刷時は、排紙トレイを開けてください。

プリンタの表面の清掃

プリンタの表面が汚れたときは、水を含ませて固くしぼった布で、ていねいに拭いてください。



節電の設定

本機が印刷可能な状態から節電状態に入るまでの時間が設定できます。

頻繁に印刷することがない場合は、本機能により印刷待機時の消費電力を節約することができます。最後の印刷が終了してから、指定した時間（初期設定：5分）が経過すると節電状態になります。

節電状態のときは、印刷するデータを受け取るとまず数秒間フォーミングアップを行ってから印刷を開始します。

Windows の場合

1　Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。

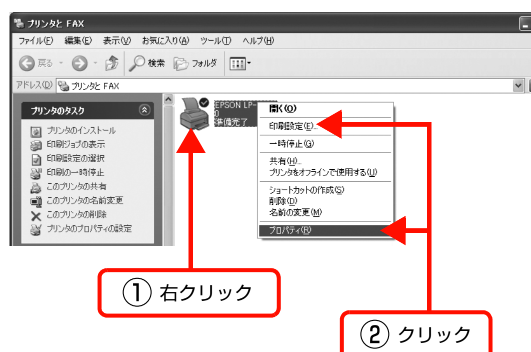
Windows Vista/Windows Server 2008：
［スタート］―［コントロールパネル］―［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］―［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows 2000：
［スタート］―［設定］―［プリンタ］をクリックします。

2　本機のアイコンを右クリックして、表示されたメニューで［印刷設定］または［プロパティ］をクリックします。

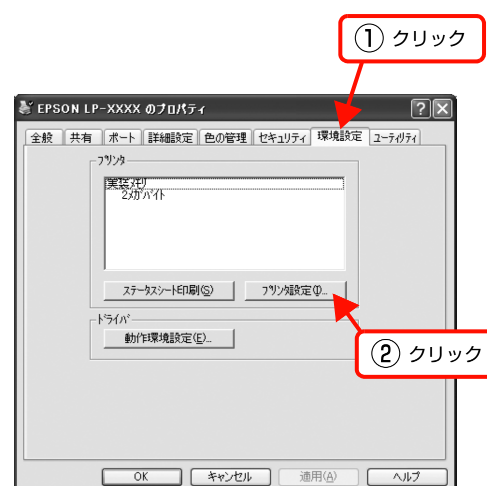
［印刷設定］または［プロパティ］で設定できる機能が異なります。異なる点は、各設定項目の説明を参照してください。



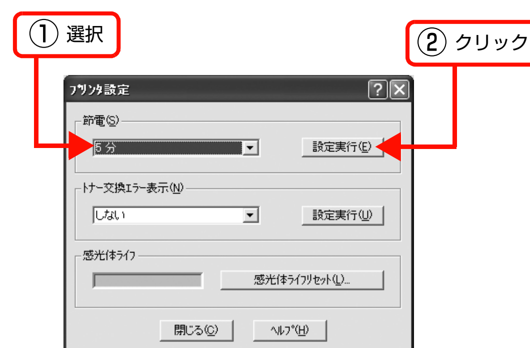
参考

- ［プロパティ］の設定を行うには、標準ユーザー以上の権限が必要です。
- Windows 2000/Windows XP で［印刷設定］を変更するには制限ユーザー（Users）以上の権限が必要です。Windows Vista で［印刷設定］を変更するには管理者権限が必要です。

3　［環境設定］タブをクリックして、［プリンタ設定］をクリックします。



4　節電時間を選択して［設定実行］をクリックします。



5　［閉じる］をクリックして画面を閉じます。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

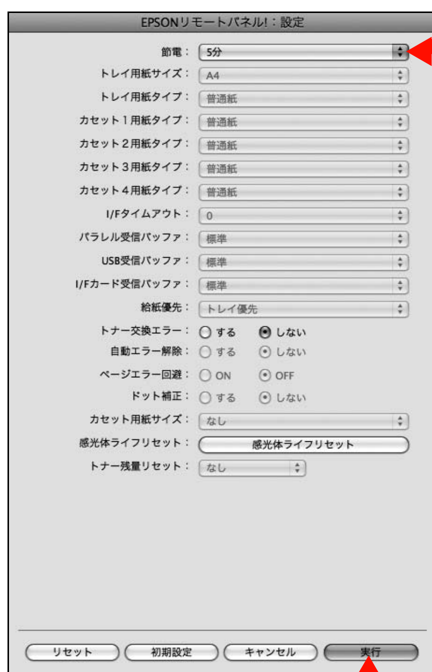
1 **EPSON リモートパネル！を起動します。**

☞ 51ページ「EPSONリモートパネル!の起動方法」

2 **［設定］をクリックします。**



3 **節電時間を選択して、[実行] をクリックします。**



以上で終了です。

トナーセーブの設定

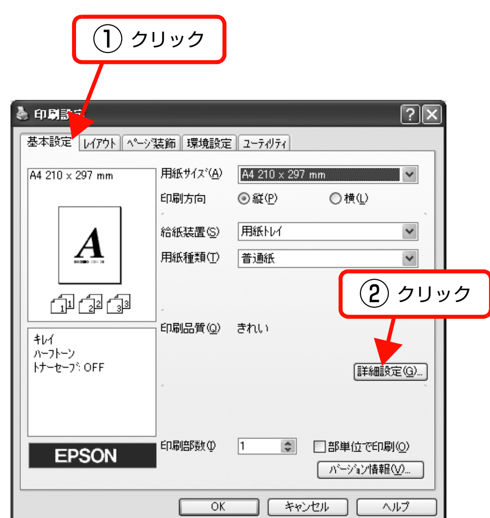
プリンタドライバのトナーセーブ機能を使用すると、印刷濃度を抑えることでトナーが節約できます。試し印刷など、印刷品質にこだわらないときにご利用ください。

プリンタドライバの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows：25 ページ「プリンタドライバの使い方」
☞ Mac OS X：46 ページ「プリンタドライバの使い方」

Windows の場合

1 プリンタドライバの［基本設定］画面で、［詳細設定］をクリックします。



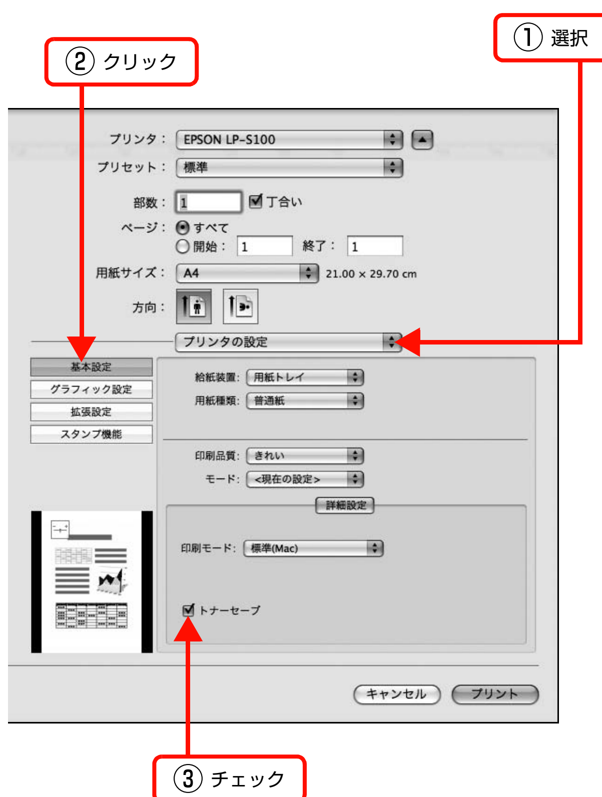
2 ［詳細設定］画面で［トナーセーブ］をチェックして、［OK］をクリックします。



以上で終了です。

Mac OS X v10.5 の場合

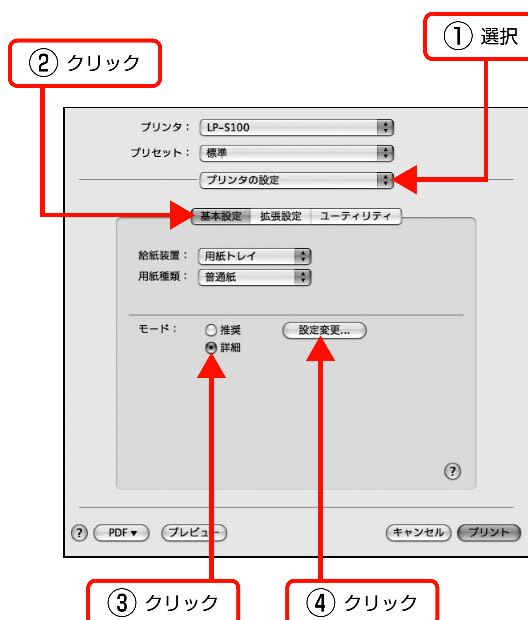
プリンタドライバの画面で［プリンタの設定］を選択し、［基本設定］をクリックして、［トナーセーブ］をチェックします。



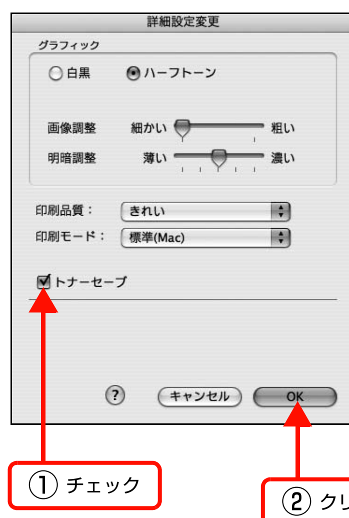
以上で終了です。

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4 の場合

1 プリンタドライバの画面で［プリンタの設定］を選択し、［基本設定］－［詳細］－［設定変更］の順にクリックします。



2 ［詳細設定変更］画面で［トナーセーブ］をチェックして、［OK］をクリックします。



以上で終了です。

プリンタの移動と輸送

プリンタを移動したり輸送するときは、以下の通り作業を行ってください。

⚠注意　本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。

移動と輸送の方法

本機の電源を切り、排紙トレイを閉じてから、以下の付属品を取り外してください。振動を与えないように水平にていねいに移動してください。

- 電源コード
- インターフェイスケーブル
- 用紙トレイ内の用紙（用紙トレイは閉じます）

本機を運搬するときは、もう一度梱包してください。本機を設置していた台を代えたり、隣の部屋に移動する場合は、振動を与えないように水平にていねいに移動してください。

輸送時のご注意

本機に梱包材を付けて、梱包箱に入れます。ページプリンタは精密機械ですので、梱包方法によっては輸送中に思わぬ破損を招くことも考えられます。下記の注意に従って、確実に梱包してください。

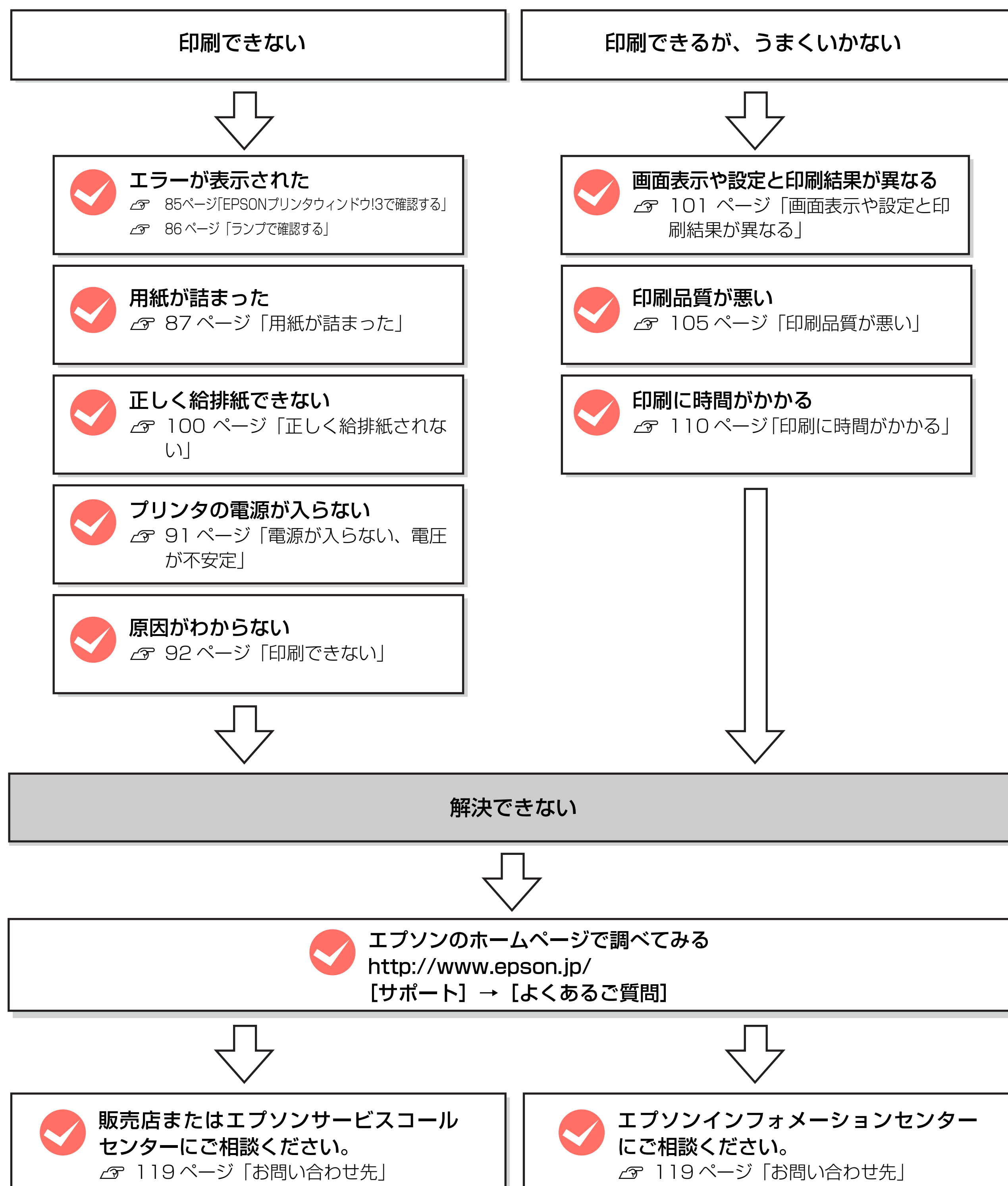
- 使用中/使用済みの感光体ユニット（トナーカートリッジ）を取り外した場合は、常に水平を保ちながら取り扱ってください。トナーがこぼれることがあります。
- 本製品を輸送する場合は、振動や衝撃から本製品を守るために本製品の工場出荷時と同じ状態、または同等の状態に梱包する必要があります。

4 困ったときは

印刷が思い通りにできないとき、トラブルが発生したときなどの対処方法を記載しています。

トラブルの自己診断

印刷が思い通りにできないとき、トラブルが発生したときなどは、まずこの章をお読みください。
以下を参照して、状況に応じて対処してください。



お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピュータの型番、使用アプリケーションとそのバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本機の名称や製造番号などをご確認の上、ご連絡ください。

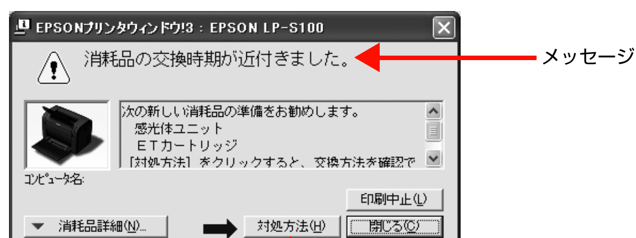
本機の製造番号は以下のページを参照してご確認ください。
☞ 115 ページ「製造番号の表示位置」

EPSON プリンタウィンドウ !3 で確認する



コンピュータ画面上にエラーメッセージが表示されていませんか？

問題が発生すると、コンピュータの画面上にポップアップウィンドウが開き、メッセージが表示されます。メッセージが表示されているときは、その内容を一読して必要な手段を講じてください。



［対処方法］ボタンがあるときは、そのボタンをクリックすると対処方法が表示されます。対処方法に従って問題を解決することができます。



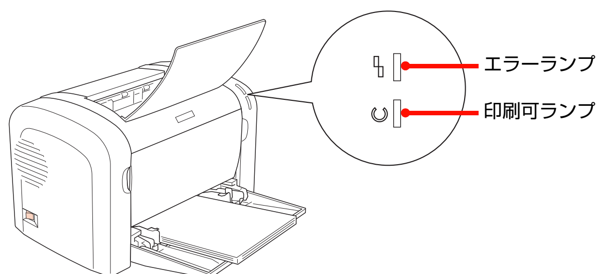
エラーや問題が発生すると、本機のランプが点灯または点滅してお知らせします。
☞ 86 ページ「ランプで確認する」

ランプで確認する



本機のランプが点灯または点滅していませんか？

本機の右側にあるランプ（上下 2 個）の状態を確認してください。ランプが点灯または点滅していたら、次の説明を参照して適切な処置をしてください。



点灯　消灯　点滅（点灯 0.3 秒、消灯 0.3 秒）　ゆっくりとした点滅（点灯 0.6 秒、消灯 2.4 秒）

エラーランプ：消灯 印刷可ランプ：消灯	電源オフ
エラーランプ：消灯 印刷可ランプ：ゆっくりとした点滅	消耗品の交換時期が間近です。消耗品を準備してください。または、非純正品が装着されています。
エラーランプ：点滅 印刷可ランプ：点灯	消耗品交換、用紙交換、メモリ不足、EPSON プリンタウィンドウ !3 で解除可能なエラーが発生しています。必要な処置を施してください。
同時に点滅 エラーランプ：点滅（同時） 印刷可ランプ：点滅（同時）	RAM チェックエラーです。電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。
エラーランプ：点灯 印刷可ランプ：消灯	サービスコールエラーです。電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。
エラーランプ：点滅→点滅（同時） 印刷可ランプ：点滅→消灯（同時）	サービスコールエラーです。電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。
エラーランプ：消灯 印刷可ランプ：点灯	印刷可能、印刷中、節電中、印刷可能なワーニング（消耗品の寿命ワーニングを除く）
エラーランプ：消灯 印刷可ランプ：点滅	ウォーミングアップ、データ受信中のため、しばらくお待ちください。
エラーランプ：点灯 印刷可ランプ：点灯	用紙なし、用紙詰まりが発生しているか、プリンタのカバーが開いています。必要な処置を施してください。
エラーランプ：点灯 印刷可ランプ：点滅	プロトコルエラーです。電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。
交互に点滅 エラーランプ：点滅（交互） 印刷可ランプ：点滅（交互）	サービスコールエラーです。電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。

！重要

印刷中に本機の電源をオフにしたりインターフェイスケーブルが外れたりした場合は、通信エラーとなります。本機の電源をオンにしたりケーブルを接続してもその後の印刷結果は保証されなくなります。このような場合は、次の処理を順次行ってください。

- コンピュータから印刷を中止して、再度印刷を行います。
  ☞ 22 ページ「印刷の中止」
- 上記の処理で印刷が正常に行えない場合は、本機を再起動して印刷します。
- それでも正常に印刷が行えない場合は、コンピュータを再起動して印刷します。

参考

ランプの表示だけでは、本機の状態を判断することはできません。コンピュータの画面上の EPSON プリンタウィンドウ !3 で確認してください。
☞ 85 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 で確認する」



用紙が詰まった

紙詰まりが発生すると、印刷可ランプとエラーランプが同時に点灯してお知らせします。また、EPSON プリンタウィンドウ !3 が紙詰まりをお知らせします。［対処方法］ボタンをクリックすると、詰まった用紙を取り除く手順を説明します。メッセージに従って、用紙を取り除いてください。

ランプの表示	EPSON プリンタウィンドウ !3 の表示
エラーランプ点灯 印刷可ランプ点灯	<例>排紙部で詰まった場合 EPSONプリンタウィンドウ!3 : EPSON LP-S100 排紙部で用紙が詰まりました。 ［対処方法］をクリックすると、用紙の取り除き方を確認できます。 コンピュータ名: 印刷中止(L) 消耗品詳細(N)... 対処方法(H) 閉じる(C) クリック

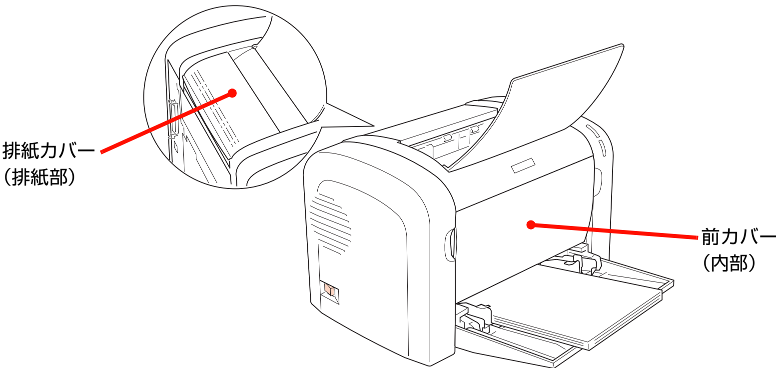
メッセージ	参照先
内部で用紙が詰まりました。	88 ページ
排紙部で用紙が詰まりました。	90 ページ

！重 要

印刷中に本機の電源をオフにしたりインターフェイスケーブルが外れたりした場合は、通信エラーとなります。本機の電源をオンにしたりケーブルを接続してもその後の印刷結果は保証されなくなります。このような場合は、次の処理を順次行ってください。

- コンピュータから印刷を中止して、再度印刷を行います。
  ☞ 22 ページ「印刷の中止」
- 上記の処理で印刷が正常に行えない場合は、本機を再起動して印刷します。
- それでも正常に印刷が行えない場合は、コンピュータを再起動して印刷します。

紙詰まりの場所



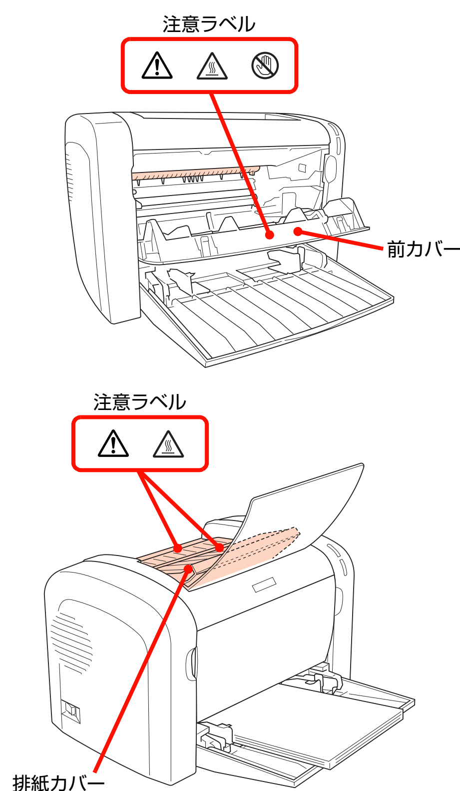
用紙を取り除く際のご注意

詰まった用紙を取り除く際は、以下の点に注意してください。

- 詰まった用紙は、破れないように両手でゆっくり引き抜いてください。無理に引き抜くと、用紙が破れて取り除くことが困難になり、さらに別の用紙詰まりを引き起こします。
- 用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。
- 破れた用紙が取り除けない場合や、本書で説明している場所以外に用紙が詰まって取り除けない場合は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご相談ください。
  ☞ 119 ページ「お問い合わせ先」

⚠注 意

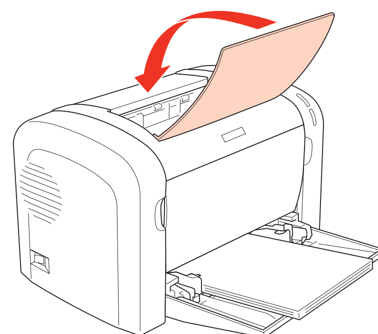
使用中にプリンタの前カバーや排紙カバーを開けたときは、注意ラベルで示す定着ユニットに触れないでください。
内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。



内部で用紙が詰まった

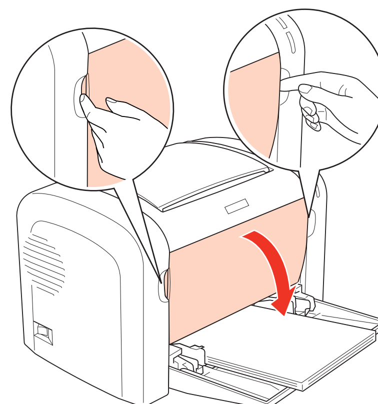
本機の内部で紙詰まりが発生した場合は、以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1 **排紙トレイを閉じます。**



2 **前カバーを開けます。**

前カバー両側のくぼみに指をかけて、前カバーを引き出すように開けます。

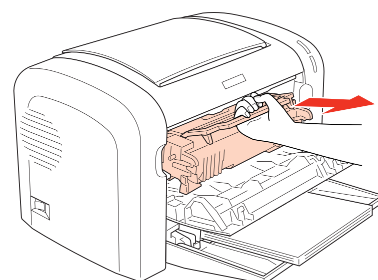


！重 要

プリンタ内部のローラやギアには手を触れないでください。故障の原因になります。

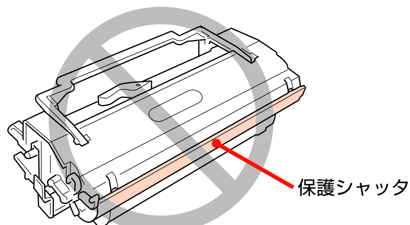
3 **感光体ユニット（トナーカートリッジ）を取り外します。**

感光体ユニットの取っ手を持って手前にゆっくり引き抜き、取っ手を持ち上げるようにしてユニット全体を取り外します。



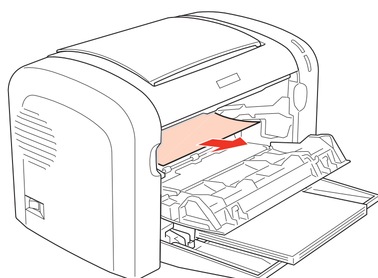
！重要

- 感光体ユニットのドラム保護シャッタは開けないでください。また、内部の感光体ドラム（緑色の部分）には絶対に手を触れないでください。印刷品質が低下します。



- トナーがこぼれないよう、水平な場所へ置いてください。トナーは人体に無害ですが、こぼれたトナーが体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。プリンタ内部にトナーがこぼれた場合は、きれいに拭き取ってください。

4 **詰まっている用紙を手前にゆっくりと引き抜きます。**

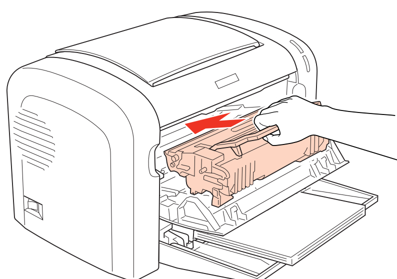


！重要

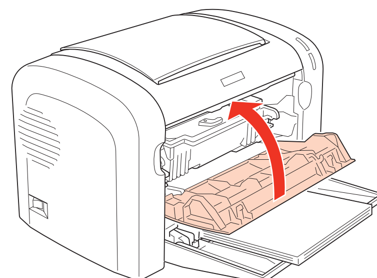
- 用紙はゆっくりと引き抜いてください。破れた紙片がプリンタ内に残ると故障の原因となります。
- 用紙の定着ユニット部分に触れていた箇所は、熱くなっているため手を触れないようご注意ください。
- 詰まった紙を取り除く際に、用紙の一部がちぎれて手の届かないところに残ってしまった場合などは、無理に取り除こうとせずに、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご相談ください。
☞ 119 ページ「お問い合わせ先」

5 **感光体ユニット（トナーカートリッジ）を取り付けます。**

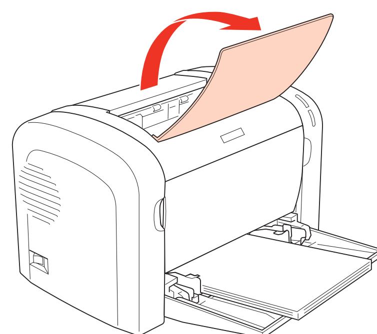
感光体ユニット左右下部の色部分を本機のガイドに沿わせて、取っ手を倒しながら奥までしっかりと差し込んで取り付けます。



6 **前カバーをしっかり閉じます。**



7 **排紙トレイを開けます。**

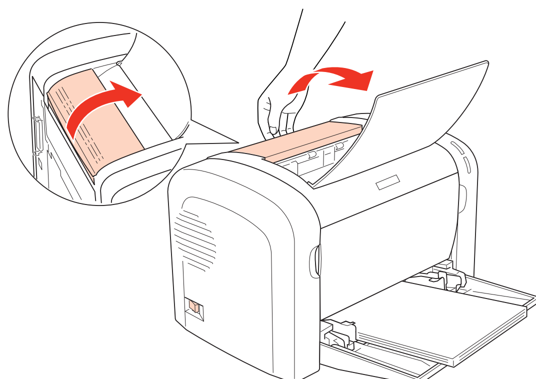


前カバーが閉まると、正常に印刷排紙できなかったページから自動的に再度印刷されます。

排紙部で用紙が詰まった

本機の排紙部で紙詰まりが発生した場合は、以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

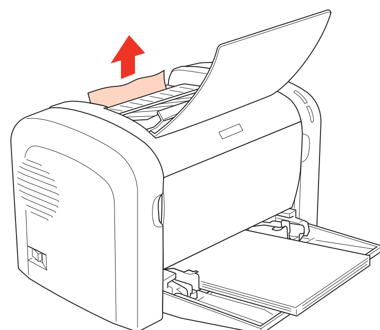
1 **排紙カバーを開けます。**



2 **詰まっている用紙をゆっくりと上方向に引き抜きます。**

上方向に用紙を引き抜けない場合は、無理に引き抜かずに以下のページの手順に従って取り除いてください。

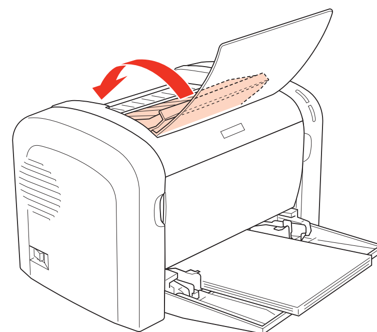
☞ 88 ページ「内部で用紙が詰まった」



!重要

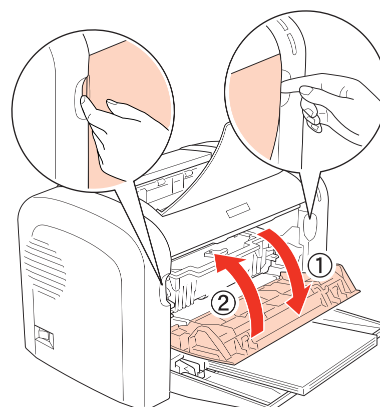
- 用紙はゆっくりと引き抜いてください。破れた紙片がプリンタ内に残ると故障の原因となります。
- 用紙の定着ユニット部分に触れていた箇所は、熱くなっているため手を触れないようご注意ください。
- 詰まった紙を取り除く際に、用紙の一部がちぎれて手の届かないところに残ってしまった場合などは、無理に取り除こうとせずに、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご相談ください。
☞ 119 ページ「お問い合わせ先」

3 **排紙カバーを閉じます。**



4 **前カバーをゆっくり開閉します。**

前カバー両側のくぼみに指をかけて前カバーを開け、すぐにしっかり閉めてください。前カバーの開閉でエラー状態を解除します。



前カバーが閉まると、正常に印刷排紙できなかったページから自動的に再度印刷されます。

参考

用紙を取り除いてもエラーは解除されません。前カバーを必ず一度開閉してエラーを解除してください。

紙詰まりの原因

紙詰まりが頻繁に発生する場合は、プリンタの設置や用紙のセット方法に問題がある可能性があります。

以下を参照して、原因を解消してください。

☞ 100 ページ「正しく給排紙されない」

その他のトラブル

電源が入らない、電圧が不安定

プリンタの電源が入らないなど電源に関係するトラブルのときは、以下の内容を確認してください。

プリンタの電源が入らない

電源コードが抜けていたり、ゆるんでいませんか？
電源コードをプリンタとコンセントに、確実に差し込んでください。

コンセントに電源は来ていますか？
コンセントがスイッチ付きの場合はスイッチを入れます。ほかの電化製品をそのコンセントに差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

正しい電圧（AC100V、15A）のコンセントに接続していますか？
コンセントの電圧を確かめて、正しい電圧で使用してください。
コンピュータの背面などに設けられているコンセントには接続しないでください。

ブレーカが動作してしまう

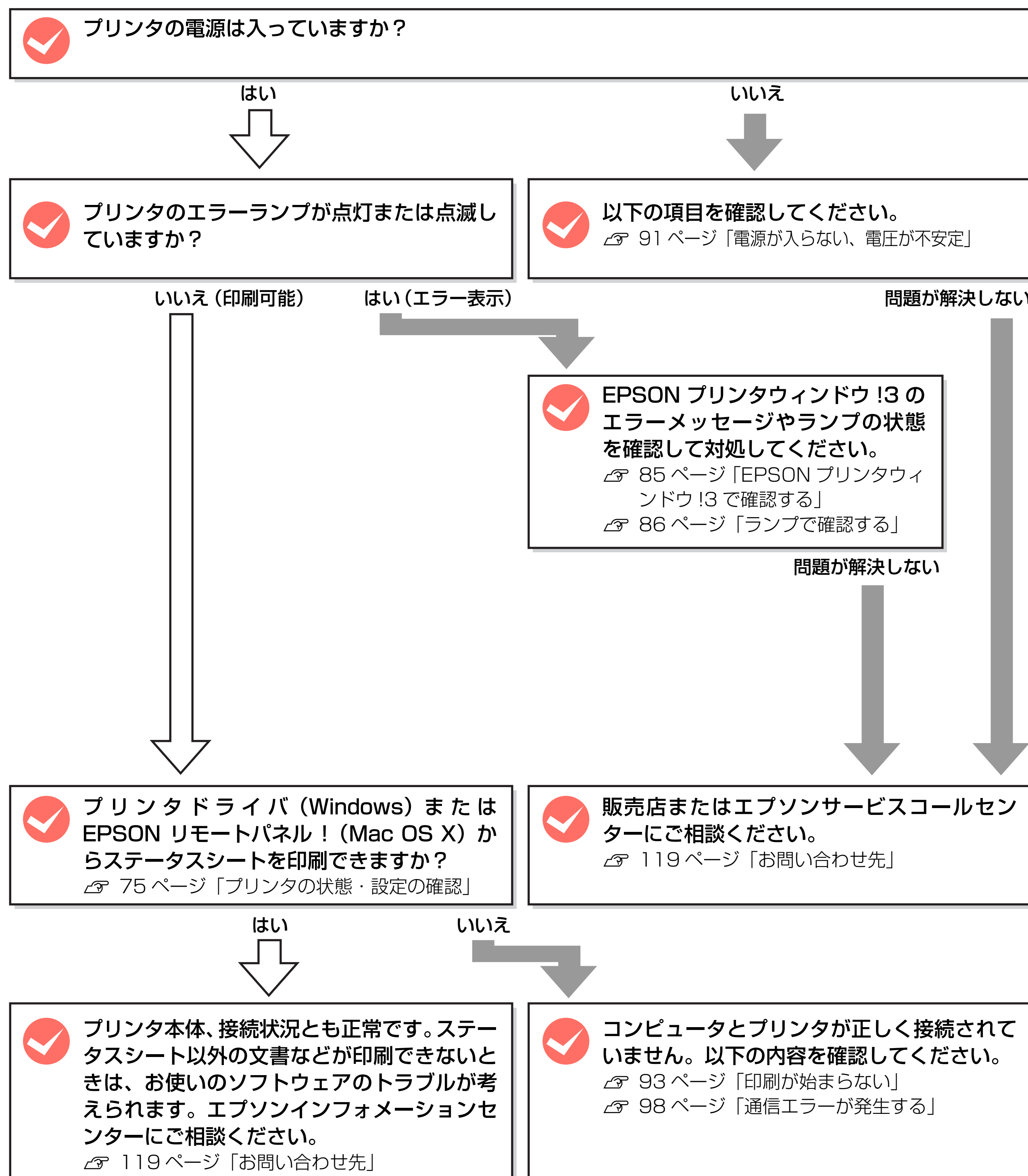
ブレーカの定格は十分ですか？
ブレーカの定格が十分であるにもかかわらずブレーカが動作してしまう場合は、他の機器を別の配線に接続してみてください。または本機用に専用配線を用意してください。

周辺の電化製品に異常が発生する

電源容量は、十分に確保されていますか？
電源容量が十分に確保されていない環境においては、本機と同一の電源ラインに接続されている蛍光灯にチラつきが発生したり、コンピュータがリセットするなどの現象が発生する可能性があります。蛍光灯、コンピュータなどが接続されている電源ラインと本機を分離してください（分電盤から独立して引かれた電源ラインへの接続をお勧めします）。また、無停電電源装置に接続するときは、他の機器に並列して接続しないでください。

印刷できない

印刷ができないときは、以下の手順でトラブルの種別を判別し、必要な項目を参照してください。



印刷が始まらない

コンピュータから印刷を実行しても、プリンタの印刷可ランプもエラーランプも反応しないときは、コンピュータとプリンタが正しく接続されていません。または、印刷データがコンピュータの処理能力を超えている可能性があります。

EPSON プリンタウィンドウ !3 に「通信エラーが発生しました」というメッセージが表示されます。

☞ 98 ページ「通信エラーが発生する」

以下の内容を確認してください。

インターフェイスケーブルが外れていませんか？

プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。予備のケーブルをお持ちの方は、差し替えてご確認ください。

インターフェイスケーブルは、本機やコンピュータの仕様に合っていますか？

本機やコンピュータの仕様に合ったインターフェイスケーブルを使用してください。

☞ 116 ページ「消耗品 / オプション一覧」

コンピュータは、本機の仕様に合っていますか？

システム条件を確認し、適切な環境で本機を使用してください。

☞ 113 ページ「動作環境」

プリンタドライバが正しくインストールされていますか？

プリンタドライバをインストールし、接続方法に合った設定ができているか確認してください。

☞『セットアップ編』（冊子）－「コンピュータの設定」

プリンタが印刷できない状態です。

以下のページを参照して、プリンタのランプの状態を確認します。エラーランプ（赤）が点滅または点灯している場合はエラーが発生しています。エラーを解除してください。

☞ 86 ページ「ランプで確認する」

コンピュータが画像を処理できません。

コンピュータの CPU やメモリによっては画像データを処理できないことがあります。コンピュータの CPU やメモリに負荷のかからない印刷データファイルを作成することをお勧めします。

EPSON プリンタウィンドウ!3からプリンタの状態をモニタすることができますか？

通信機能が正常に機能していないと印刷できません。

- プリンタの状態（ステータス）が画面に表示できることを確認してください。
  ☞ Windows：25ページ「Windowsでの使い方」
  ☞ Mac OS X：46 ページ「Mac OS X での使い方」
- ステータスが表示できないときは、プリンタドライバの［ポート］ダイアログで［双方向サポートを有効にする］が選択されているか確認してください。

［プリンタ設定ユーティリティ］または、［システム環境設定］－［プリントとファクス］で本機が追加されていますか？（Mac OS X）

［プリンタ設定ユーティリティ］または、［システム環境設定］－［プリントとファクス］で本機のプリンタドライバをデフォルトプリンタとして選択するか、［プリント］画面で本機を選択してください。

Mac OS X v10.5.x：



Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：



本機が AppleTalk ゾーンを設定したネットワークに接続されている場合は、正しい［AppleTalk Zone］を選択して本機を追加してください。



通常使うプリンタとして設定されていますか？（Windows）

アプリケーションソフトによっては、印刷時に印刷するプリンタを選択できないことがあります。通常使うプリンタとして設定しておくと、印刷時に自動的に本機を選択して印刷します。以下の手順に従って確認してください。

1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。

Windows Vista/Windows Server 2008：
［スタート］―［コントロールパネル］―［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］―［プリンタと FAX］をクリックします。

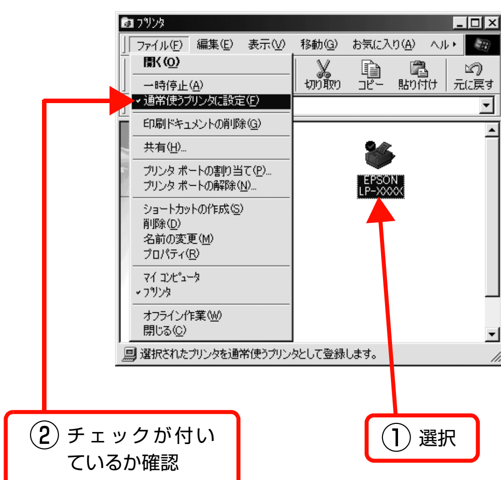
Windows 2000：
［スタート］―［設定］―［プリンタ］をクリックします。

2 ［通常使うプリンタに設定］になっているか確認します。

Windows XP/Windows Server 2003/
Windows Vista：
本機のアイコンにチェックマークが付いていれば、［通常使うプリンタに設定］の状態になっています。チェックマークが付いていない場合は、使用するプリンタ名を右クリックし、表示されたメニューで［通常使うプリンタに設定］を選択します。



Windows 2000：
本機のアイコンを選択し、［ファイル］メニューの［通常使うプリンタに設定］が選択されているか確認します。





プリンタが一時停止またはオフラインになっていませんか？（Windows）

印刷途中で印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷停止した場合、プリンタまたはプリントマネージャのステータスが「一時停止」になります。このままの状態で印刷を実行しても印刷されません。

1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。

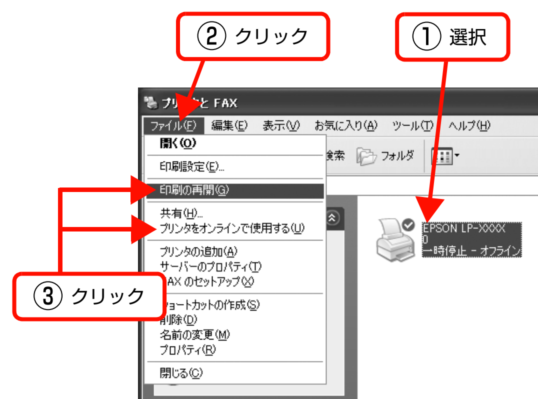
Windows Vista/Windows Server 2008：
［スタート］―［コントロールパネル］―［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］―［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows 2000：
［スタート］―［設定］―［プリンタ］をクリックします。

2 本機のアイコンを選択し、印刷ができる状態に戻します。

Windows XP/Windows Server 2003/
Windows Vista/Windows Server 2008：
［ファイル］メニューを開き、［印刷の再開］または［プリンタをオンラインで使用する］になっている場合は、クリックします。



Windows 2000：
［ファイル］メニューを開き、［一時停止］または［プリンタをオフラインで使用する］にチェックが付いている場合は、クリックして外します。

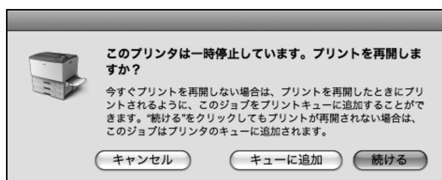
以上で終了です。



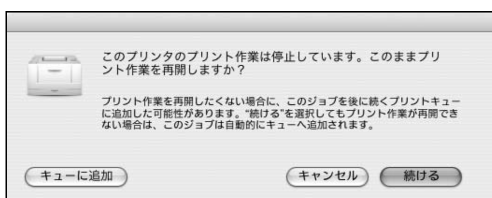
プリンタが一時停止になっていませんか？（Mac OS X）

［プリンタ設定ユーティリティ］または、［システム環境設定］－［プリントとファクス］でプリンタが一時停止になっていると、印刷を実行してもメッセージが表示されてそのままでは印刷できません。

Mac OS X v10.5.x：



Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：



［続ける］をクリックすると、プリンタ作業が再開されます。［続ける］をクリックしても印刷が再開されない場合や、［キューに追加］をクリックした場合は、以下の手順に従ってください。

Mac OS X v10.5.x の場合

1 ［システム環境設定］－［プリントとファクス］を開きます。（印刷実行時［Dock］から開けます。）

2 本機を選択して、［プリントキューを開く］をクリックします。



3 ［プリンタを再開］をクリックします。



以上で終了です。

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x の場合

1 ［プリンタ設定ユーティリティ］を開きます（印刷実行時は「Dock」から開けます）。

2 プリンタ名（本機）をダブルクリックします。



3 ［ジョブを開始］をクリックします。



以上で終了です。



プリンタポートの設定は正しいですか？（USB 接続 /Windows）

新たに USB 対応プリンタを接続し、ドライバをインストールすると、印刷先のポートの設定が変わることがあります。印刷先のポートの設定を確認してください。

1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。

Windows Vista/Windows Server 2008：

［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：

［スタート］－［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows 2000：

［スタート］－［設定］－［プリンタ］をクリックします。

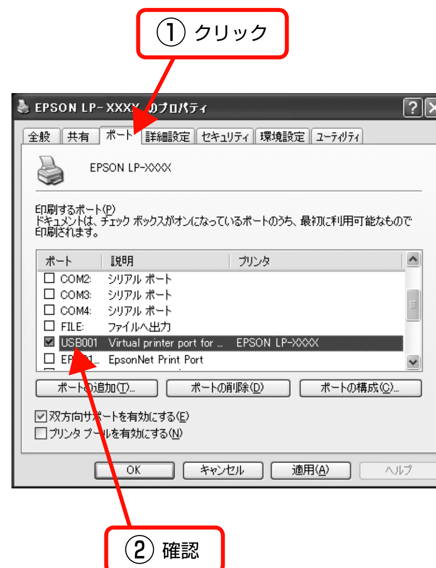
2 本機のアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。



3 ［詳細］/［ポート］タブをクリックして［印刷するポート］/［印刷先のポート］を確認します。

① ［ポート］タブをクリックします。

② ［印刷するポート］で［USBx］が選択されていることを確認します（x はポート番号を表す数字です）。



以上で終了です。



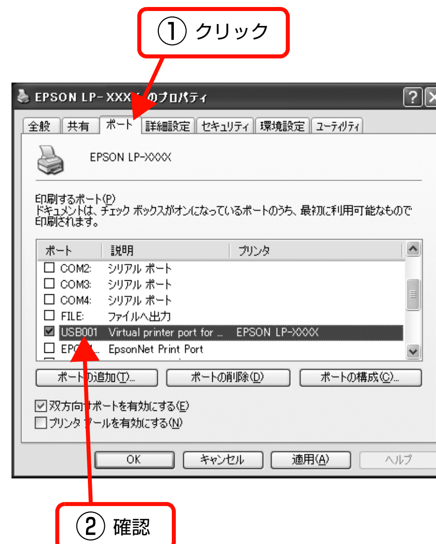
ポートが表示されていますか？（USB 接続）

以下の画面を開いて、ポートが正しく表示されているか確認してください。

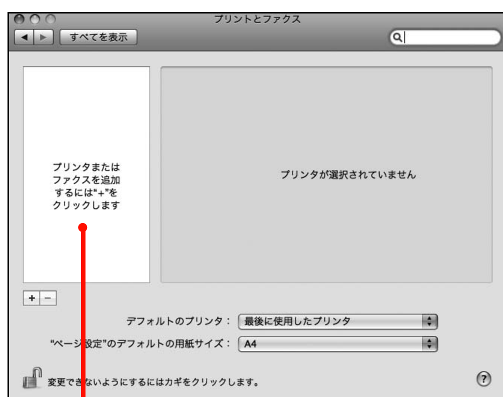
表示されていないときは、プリンタの電源が入っていることを確認し、USB ケーブルを一旦抜いてから差し直してみてください。

Mac OS X は、［システム環境設定］－［プリントとファクス］または［プリンタ設定ユーティリティ］で本機を追加し直してみてください。

Windows：



Mac OS X v10.5.x：



プリンタ名が表示されていない

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：



プリンタ名が表示されていない

本機をUSBハブの1段目に接続していますか？（USB 接続）

仕様上は、USB ハブを使用して 5 段まで縦列接続できますが、1 段目に接続することをお勧めします。コンピュータに直接接続された USB ハブの 1 段目以外に本機を接続していて正常に動作しないときは、1 段目に接続してください。また、別のハブをお持ちの場合は、ハブを替えて接続してみてください。

WindowsがUSBハブを正しく認識していますか？（USB 接続 /Windows）

Windows の［デバイスマネージャ］の<ユニバーサルシリアルバス>の下に、USB ハブが正しく認識されているか確認してください。正しく認識されている場合は、コンピュータの USB ポートから、USB ハブをすべて外してから、本機の USB コネクタをコンピュータの USB コネクタに直接接続してみてください。USB ハブの動作に関しては、ハブのメーカーにお問い合わせください。

容量の大きなデータを印刷していませんか？

容量の大きなデータを印刷しようとすると、コンピュータの CPU やメモリの容量によって、データを処理できないことがあります。プリンタドライバの［拡張設定］－［メモリ不足回避］を有効にするか、扱う印刷データの容量を小さくしてください。

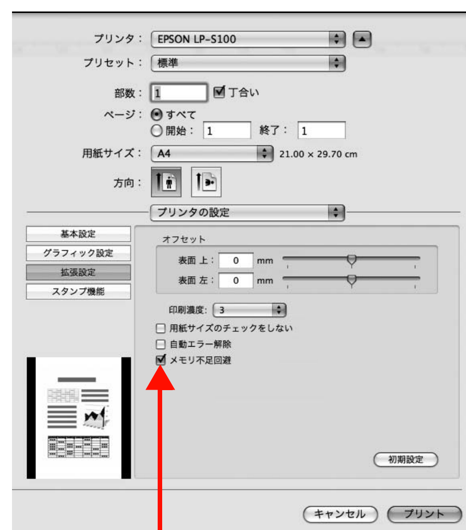
☞ Windows：25 ページ「Windows での使い方」
☞ Mac OS X：46 ページ「Mac OS X での使い方」

Windows：



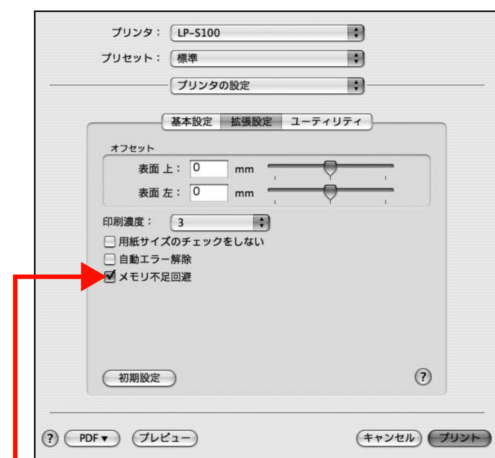
設定

Mac OS X v10.5.x：



設定

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：



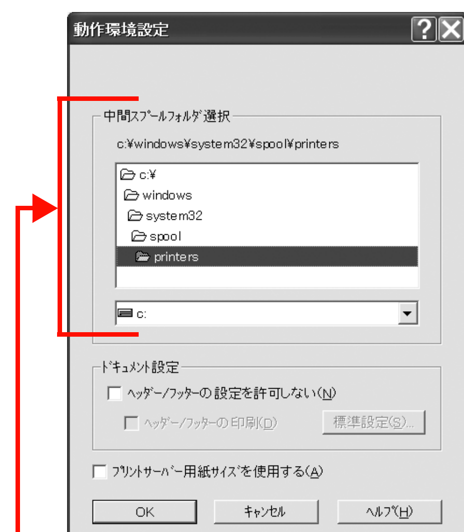
Windowsでプリンタを共有しているときは、中間スプールフォルダの設定を変更してみてください。

プリントサーバにWindowsを使ってプリンタを共有する場合は、プリンタの中間スプールフォルダを以下のように設定してください。

① ハードディスクに十分な空き容量を確保して、任意のフォルダを作成します

② Windows XP/Vista の場合は、そのフォルダをどのユーザーの印刷データでも処理できるようにします。さらに、そのフォルダへのアクセス権はすべてのユーザー（Everyone）に設定し、フルコントロールを［許可］の状態にしてください。設定方法の詳細は、各 OS の取扱説明書をご覧ください。

③ そのフォルダを、中間スプールフォルダとして設定します



これにより、クライアントから送られた印刷データをプリントサーバでスプール（一時的に保存）して共有プリンタで印刷できるようになります。

通信エラーが発生する

EPSON プリンタウィンドウ !3 で、「通信エラーが発生しました」または「LPT1 に書き込みができませんでした」と表示されたときは、以下の内容を確認してください。

プリンタに電源が入っていますか？

コンセントにプラグが差し込まれているのを確認し、プリンタの電源をオン（ I ）にします。

コンピュータとプリンタが正しく接続されていますか？

以下を参照してください。

☞ 93 ページ「印刷が始まらない」

リモートデスクトップ機能で、リダイレクトプリントを実行していませんか？（Windows XP/Windows Vista）

リモートデスクトップ機能を利用している状態で、移動先のコンピュータからそのコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷する場合、EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。

プリンタドライバの設定で双方向通信機能を選択していますか？（ローカル接続時）

本機は双方向通信機能が有効になっていないと使用できません。Windows 2000/XP/Vista の場合、プリンタドライバの［ポート］ダイアログで［双方向サポートを有効にする］が選択されているか確認してください。

Windows プリンタドライバの設定を確認してください。（パラレル接続）

「LPT1 に書き込みができませんでした」とメッセージが表示されたときは、以下の項目を確認してください。

- プリンタプロパティの［ポート］－［印刷するポート］が［LPT1］に設定されているかを確認して印刷を実行してください。
- プリンタプロパティの［詳細設定］－［プリンタに直接印刷データを送る］に設定して印刷を行ってみてください。

ランプが点灯または点滅する

プリンタのランプが点灯または点滅して、EPSON プリンタウィンドウ!3 にエラーメッセージが表示されていませんか？

ランプの点灯・点滅状態と EPSON プリンタウィンドウ !3 のエラーメッセージを確認してください。エラーメッセージの説明と対処方法は以下を参照してください。

☞ 85 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 で確認する」
☞ 86 ページ「ランプで確認する」

容量の大きなデータを印刷していませんか？

容量の大きなデータを印刷しようとすると、コンピュータの CPU やメモリの容量によって、データを処理できないことがあります。プリンタドライバの［拡張設定］－［メモリ不足回避］を有効にするか、扱う印刷データの容量を小さくしてください。

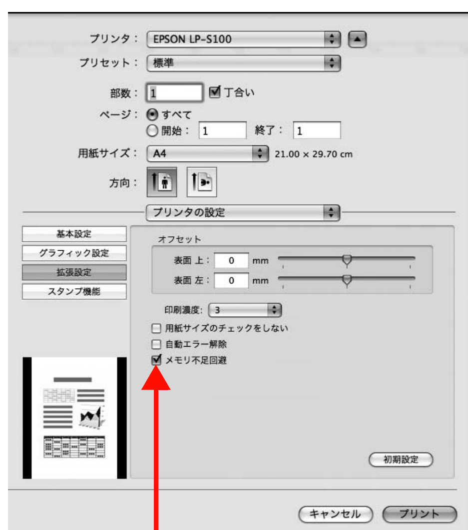
☞ Windows：25 ページ「Windows での使い方」
☞ Mac OS X：46 ページ「Mac OS X での使い方」

Windows：



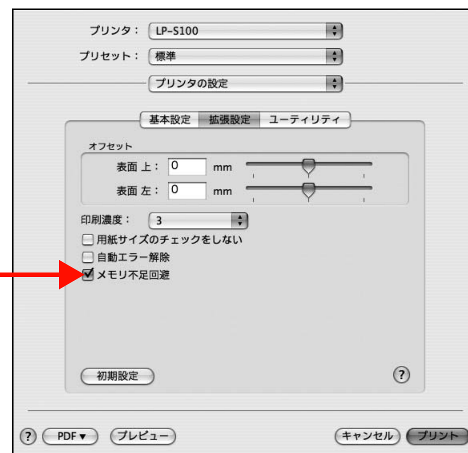
設定

Mac OS X v10.5.x：



設定

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：



設定

正しく給排紙されない

給排紙が正しく行われなかったり、紙詰まりが発生するときは、以下の内容を確認してください。

正しく給紙できない

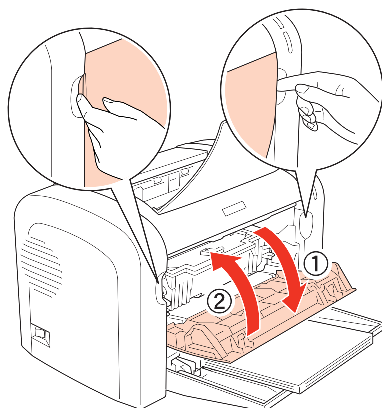
用紙トレイから用紙を正しく給紙できなかったとき、用紙がセットされていなかったことによる給紙ミスが発生したとき、または用紙サイズ変更による用紙サイズエラー*が発生したときは、以下の手順でエラーを解除してください。

* 例えばA4サイズの用紙に印刷した後で、B5サイズの用紙に変更して印刷しようとするとエラーになります。

1. **用紙が正しくセットされているか確認します。**
☞ 11 ページ「用紙のセット」

2. **EPSON プリンタウィンドウ !3 の［続行］ボタンをクリックしてエラーを解除します。**
印刷が開始されます。

> **参考**
> 本エラーは、前カバーの開閉で解除することもできます。前カバー両側のくぼみに指をかけて前カバーを開け、すぐにしっかり閉めてください。



用紙が詰まる

プリンタをプリンタの底面より小さな台の上に設置していませんか？
プリンタの底面より小さな台の上に設置すると正常な給排紙ができません。プリンタの設置場所を確認してください。

プリンタは水平な場所に設置されていますか？
設置場所が水平でなかったり、プリンタの下に異物が挟まれていると正常に給排紙されないことがあります。プリンタの設置場所の環境を再確認してください。

本機で印刷可能な用紙を使用していますか？
印刷可能な用紙を使用してください。
☞ 9 ページ「印刷できる用紙」

セットする前に用紙をさばきましたか？
複数枚セットする際に、用紙をさばいてからセットすると給紙時の問題が発生しなくなる場合があります。

用紙が正しくセットされていますか？
用紙を正しくセットしてください。
☞ 11 ページ「用紙のセット」

ハガキの先端が下向きに反っていませんか？
先端を数ミリ上に反らしてからセットしてください。

用紙ガイドが正しい位置にセットされていますか？
用紙トレイの用紙ガイドを、用紙サイズに合わせてセットしてください。
☞ 11 ページ「用紙のセットと排紙」

印刷する用紙のサイズを変更しましたか？
例えば、A4 サイズの用紙に印刷した後で、B5 サイズの用紙に印刷しようとすると、用紙サイズエラーになり給紙されません。コンピュータの画面上に表示されている EPSON プリンタウィンドウ !3 のポップアップウィンドウで［続行］ボタンをクリックすると印刷を開始し、問題なく印刷できます。

給紙ローラが汚れていませんか？
給紙ローラを拭いてください。
☞ 76 ページ「給紙ローラのクリーニング」

印刷中に用紙を継ぎ足していませんか？
印刷中に用紙トレイに用紙を補充すると、複数枚の用紙を同時に給紙してしまい、紙詰まりの原因となることがあります。印刷を始める前、または中断して用紙を補充してください。

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい用紙と交換することをお勧めします。

用紙が二重に送られる

用紙同士がくっついていませんか？
用紙がくっついて給紙される場合は、用紙をよくさばいてください。特殊紙の場合は、1 枚ずつセットしてください。

本機に合った用紙を使用していますか？
印刷可能な用紙をお使いください。
☞ 9 ページ「印刷できる用紙」

ハガキや封筒の先端が下向きに反っていませんか？
先端を数ミリ上に反らしてからセットしてください。

裏面に印刷された用紙を使用していませんか？
一度印刷した後の裏紙は使用できません。

用紙が完全に排紙される前に用紙トレイに追加給紙をしていませんか？

最後の用紙がなくなった後の用紙トレイへの追加給紙は、必ず直前に印刷した用紙が完全に排紙されてから行ってください。

紙詰まりエラーが解除されない

詰まった用紙をすべて取り除きましたか？

プリンタの前カバーを一旦開閉してみてください。それでもエラーが解除されない場合は用紙を取り除く際に用紙が破れてプリンタ内部に残っているかもしれません。このようなときは無理に取り除こうとせずに、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。
☞ 119 ページ「お問い合わせ先」

用紙が詰まっていないのにエラーが表示される。

すべてのカバーが閉まっていることを確認してください。

用紙がカールする

正しい印刷面に印刷していますか？

特に印刷面の指定がない場合でも、逆の面へ印刷することによって用紙がカールしなくなることがあります。印刷面を変えて印刷してみてください。

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。

新しい用紙と交換することをお勧めします。

封筒にしわができる

封筒が湿気を含んでいる可能性があります。

新しい封筒と交換することをお勧めします。

画面表示や設定と印刷結果が異なる

印刷した結果が画面の表示や設定内容と異なるときは、以下の内容を確認してください。

文字や画像が画面表示と異なる

プリンタの使用環境に問題はありませんか？

再度印刷してみても同様の現象が発生する場合は、以下の点を確認してください。

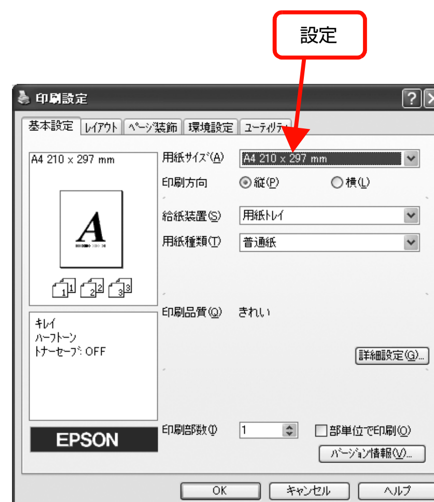
- 推奨ケーブルが正しく接続されているか
  ☞『セットアップ編』（冊子）－「プリンタの準備」－「コンピュータとの接続」
- お使いのコンピュータは本機のシステム条件に合っているか
  ☞ 113 ページ「動作環境」
- プリンタドライバのテスト印刷やステータス印刷が正常にできるか
  ☞ 75 ページ「プリンタの状態・設定の確認」

ページの左右または片側が切れる

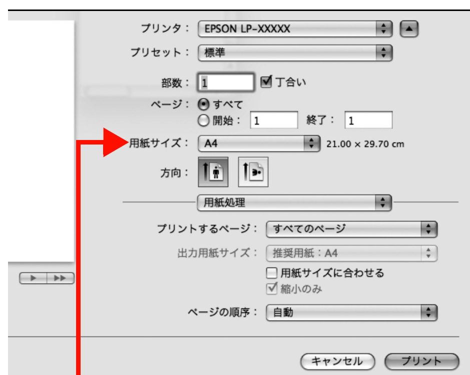
印刷データの横幅は、プリンタドライバで設定した用紙サイズに収まりますか？

WEB ブラウザでインターネットの WEB サイトを印刷すると、ページの左右で印刷が切れてしまうことがあります。より大きなサイズの用紙に印刷してください。

Windows：



Mac OS X v10.5.x：



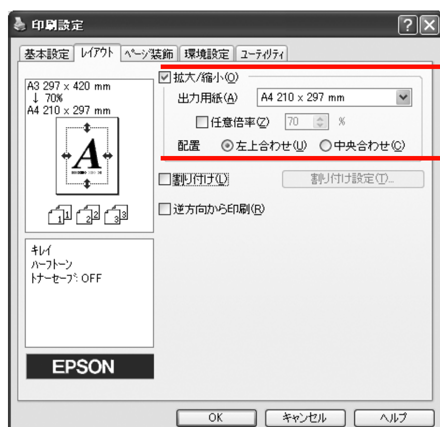
> **参考**
>
> - アプリケーションによっては［用紙サイズ］が設定できません。
> - ［用紙サイズ］が表示されない場合は、［ページ設定］画面で設定してください。

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：

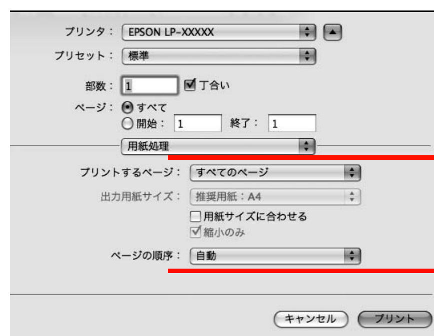


より大きなサイズの用紙が利用できないときは、プリンタドライバの［拡大 / 縮小］機能を使用すると、用紙サイズに合わせて印刷データを拡大/縮小して印刷できます。

Windows：

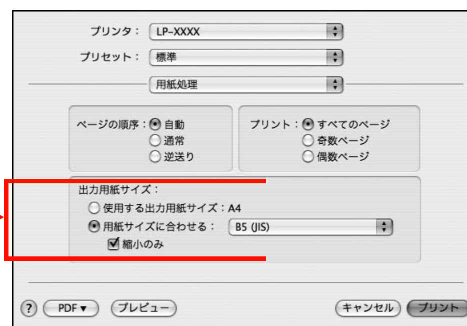


Mac OS X v10.5.x：

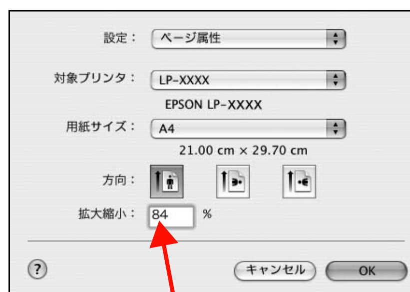


> **参考**
>
> アプリケーションソフトによっては、［プリント］画面で［拡大縮小］が設定できます。

Mac OS X v10.4.x：



Mac OS X v10.3.9：





用紙の余白を設定しましたか？

アプリケーションソフトによっては、用紙の余白を設定できるものがあります。例えば、Microsoft Internet Explorer（WEB ブラウザ）では、［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択して、［余白］の値を小さくして印刷してみてください。なお、本機では用紙の左右上下とも最低 5mm の余白が必要です。



オフセット値を変更しましたか？

印刷保証領域外への印刷はできません。印刷保証領域いっぱいに作られた印刷データに対してオフセット値を変更すると、用紙端のデータは印刷されません。
☞ 10 ページ「印刷できる領域」

印刷位置が画面表示と異なる

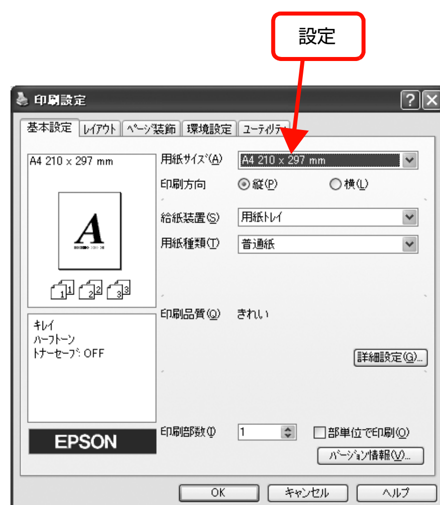


アプリケーションソフトで設定した用紙サイズと、プリンタドライバで設定した［用紙サイズ］が異なっていませんか？

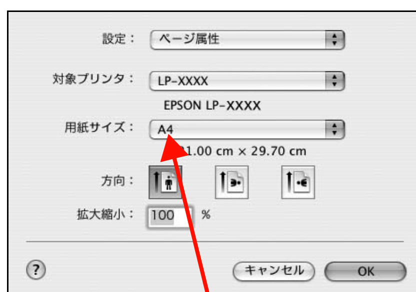
アプリケーションソフトで設定した用紙サイズを、プリンタドライバの［用紙サイズ］で設定してください。

Windows：

設定



Mac OS X：



設定



印刷開始位置を設定しましたか？

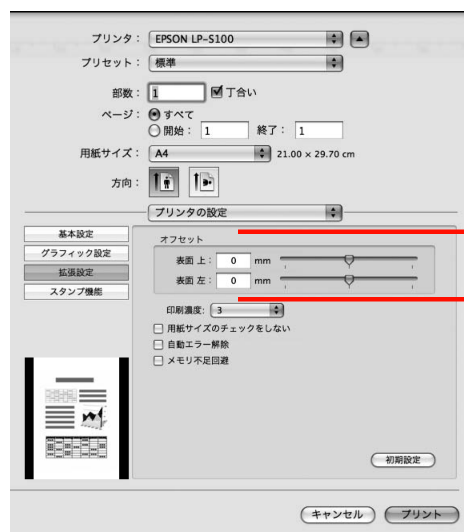
アプリケーションソフトによっては、印刷開始位置の設定が必要です。プリンタドライバの［拡張設定］画面で［オフセット］を調整してください。

Windows：



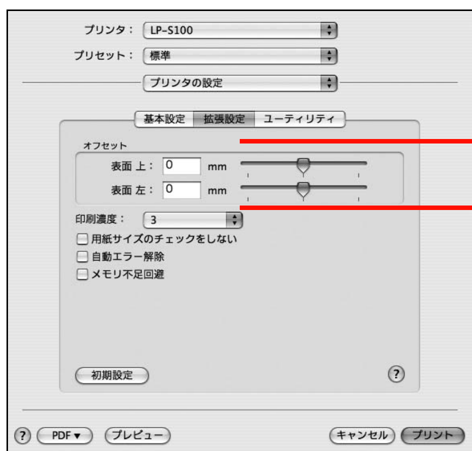
設定

Mac OS X v10.5.x：



設定

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：



設定

罫線が切れる

アプリケーションソフトで、本機を使用して印刷する設定になっていますか？

アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して、本機を使用して印刷できるように設定してください。

文字の位置がずれる

アプリケーションソフトで、本機を使用して印刷する設定になっていますか？

アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して、本機を使用して印刷できるように設定してください。

部単位印刷ができない

アプリケーションソフトの部単位印刷を指定していませんか？

アプリケーションソフトで部単位印刷の指定を行わないで、プリンタドライバで部単位印刷を指定してください。

設定と印刷結果が異なる

アプリケーションソフトとプリンタドライバの設定が一致していますか？

アプリケーションソフトとプリンタドライバの設定が一致しているか確認してください。印刷条件の設定は、アプリケーションソフト、プリンタドライバそれぞれで行えますが、各設定の優先順位は、お使いの状況によって異なります。

Windows Vista 環境での制限事項

Windows Vista をお使いの方は、以下の内容を確認してください。

プリンタドライバの設定内容が使用できない

設定を保存したプリンタ以外の設定内容を使用していませんか？

Windows Vista 環境では、ユーザー定義サイズ、スタンプマーク、プリセットの詳細設定は、インストールしたプリンタ名ごとに保存されます。それぞれに設定が保存されるため、設定を保存したプリンタ以外、設定内容は使用できません。

文字が使用できない

JIS X 0213：2004 で追加された以下の 10 文字は、下記の機能では使用できません。

倶叱嘘屏痩剥呑妍幷繋

- スタンプマーク機能
- プリンタフレンドリ名
- 中間スプールフォルダ設定のフォルダパスの設定
- ヘッダー/フッター設定で印字する際のユーザー名

ジョブが正常に印刷できない

スリープ / 休止の設定をしていませんか？

印刷中に手動でスリープ/休止状態に移行しないでください。

印刷品質が悪い

画質が悪いなど、印刷品質に問題があるときは、以下の内容を確認してください。

きれいに印刷できない

エプソン製のトナーカートリッジおよび感光体ユニットをお使いですか？

本機はエプソン製のトナーカートリッジおよび感光体ユニット使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されています。エプソン製品以外のものをご使用になると、プリンタ本体の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、プリンタ本体の性能が発揮できないことがあります。トナーカートリッジおよび感光体ユニットはエプソン製品のご使用をお勧めします。また、必ず本機に合った型番のものをお使いください。

☞ 116 ページ「消耗品 / オプション一覧」

プリンタドライバの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？

［トナーセーブ］は、印刷品質を問わない場合にトナーを節約して印刷する機能のため、試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、薄くなります。

☞ 80 ページ「トナーセーブの設定」

トナーカートリッジまたは感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジまたは感光体ユニットに交換してください。

☞ 66 ページ「トナーカートリッジの交換」
☞ 70 ページ「感光体ユニットの交換」

薄すぎる、濃すぎる

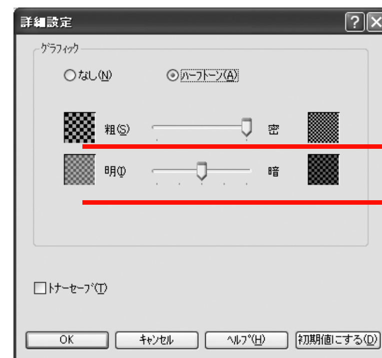
プリンタドライバの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？

［トナーセーブ］は、印刷品質を問わない場合にトナーを節約して印刷する機能のため、試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、薄くなります。

☞ 80 ページ「トナーセーブの設定」

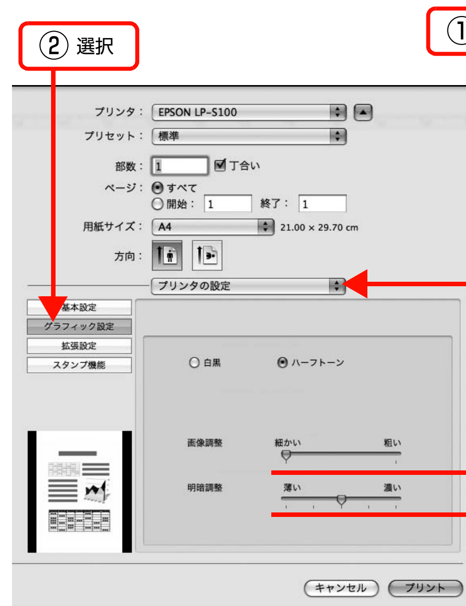
プリンタドライバの［グラフィック］の設定を確認してください。

Windows：
［詳細設定］画面で［グラフィック］を調整してください。



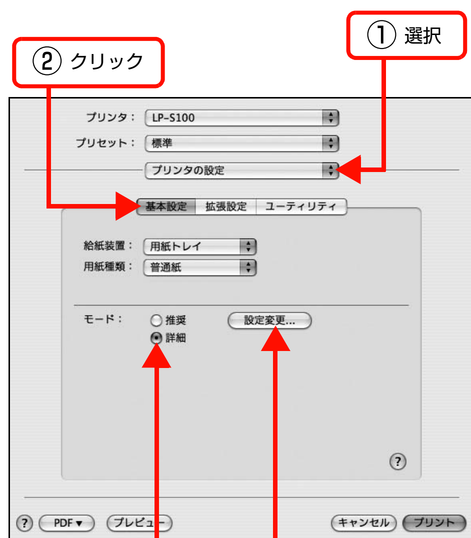
設定

Mac OS X v10.5.x：

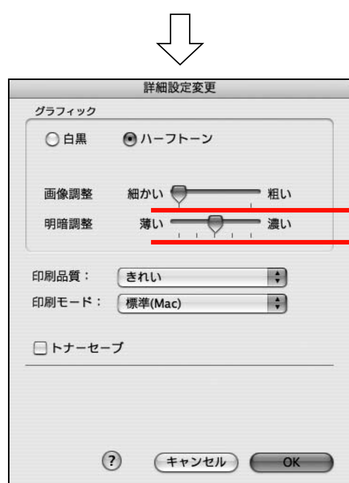


③ 設定

Mac OS X v10.3.9～v10.4.x：



③ クリック　④ クリック



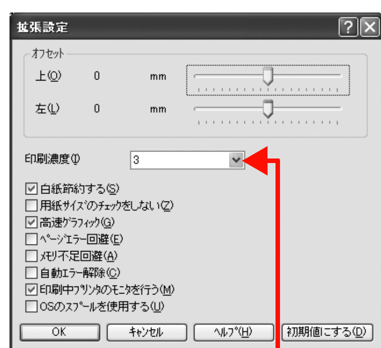
⑤ 設定



印刷濃度の設定は適切ですか？

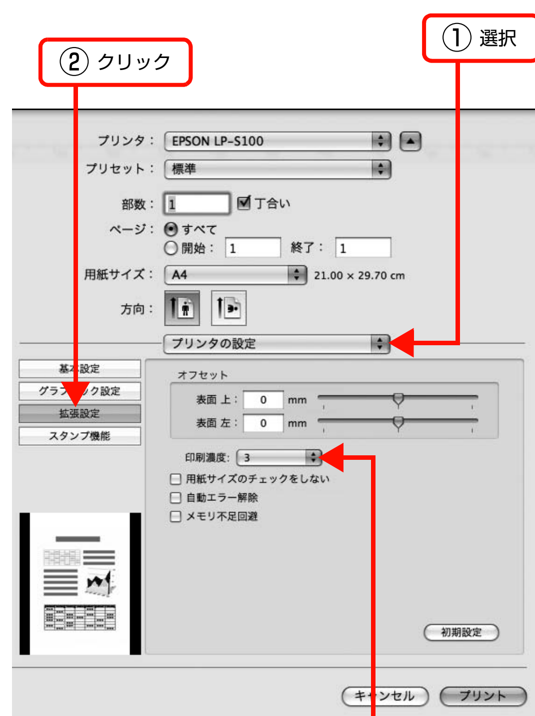
［印刷濃度］を調整してください。

Windows：



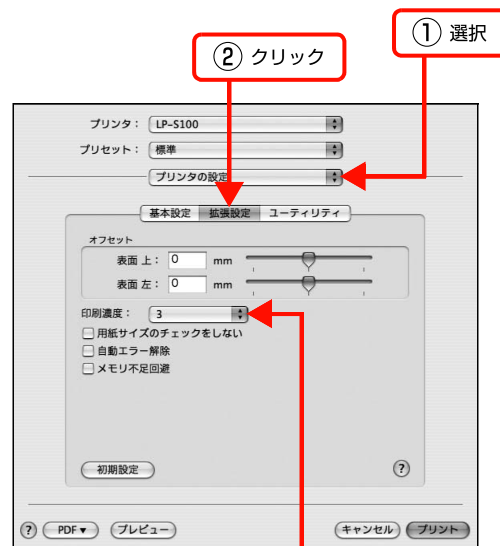
設定

Mac OS X v10.5.x：



③ 選択

Mac OS X v10.3.9～v10.4.x：



③ 選択

薄い、かすれる

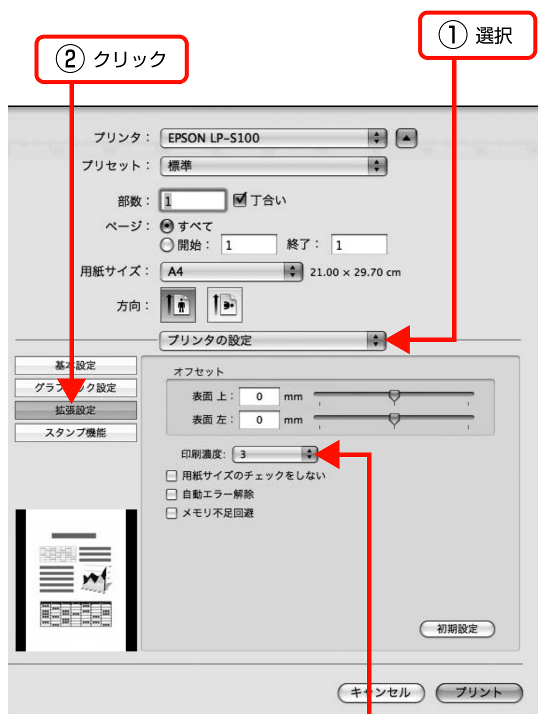
用紙が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい用紙と交換することをお勧めします。

印刷濃度の設定は適切ですか？
［印刷濃度］を調整してください。

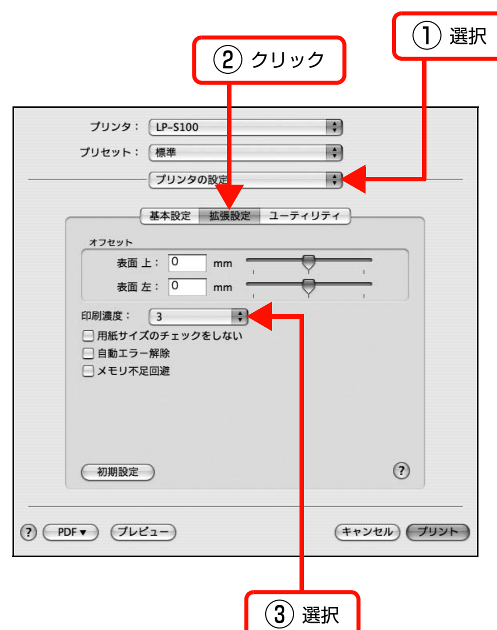
Windows：



Mac OS X v10.5.x：



Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：



トナーの残量は十分ですか？
ステータスシートで、トナー残量を確認してください。
☞ 75 ページ「プリンタの状態・設定の確認」
トナーが残っていなければ、新しいトナーカートリッジに交換してください。
☞ 66 ページ「トナーカートリッジの交換」

感光体ユニットは使用できますか？
感光体ユニットのライフ（寿命）を確認してください。
☞ 75 ページ「プリンタの状態・設定の確認」
ライフ（寿命）が残っていなければ、新しい感光体ユニットに交換してください。
☞ 70 ページ「感光体ユニットの交換」

プリンタドライバの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？
［トナーセーブ］は、印刷品質を問わない場合にトナーを節約して印刷する機能のため、試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、印刷品質が劣ります。
☞ 80 ページ「トナーセーブの設定」

プリンタドライバの［用紙種類］が正しく設定されていますか？
セットした用紙とプリンタドライバの［用紙種類］の設定が合っていないと（［普通紙］の設定で厚紙に印刷するなど）、最適な印刷結果が得られません。使用する用紙の種類に合わせて、［用紙種類］を設定してください。
☞ Windows：25 ページ「Windows での使い方」
☞ Mac OS X：46 ページ「Mac OS X での使い方」

トナーカートリッジまたは感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジまたは感光体ユニットに交換してください。

☞ 66 ページ「トナーカートリッジの交換」
☞ 70 ページ「感光体ユニットの交換」

汚れ(点)が印刷される

適切な用紙を使用していますか？

本機で印刷できる用紙を使用してください。

☞ 9 ページ「印刷できる用紙」

トナーカートリッジまたは感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジまたは感光体ユニットに交換しください。

☞ 66 ページ「トナーカートリッジの交換」
☞ 70 ページ「感光体ユニットの交換」

周期的に汚れる

プリンタ内の用紙経路が汚れている可能性があります。

数ページ印刷してください。

トナーカートリッジまたは感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジまたは感光体ユニットに交換してください。

☞ 66 ページ「トナーカートリッジの交換」
☞ 70 ページ「感光体ユニットの交換」

指でこすると汚れる

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。

新しい用紙と交換することをお勧めします。

適切な用紙を使用していますか？

本機で印刷できる用紙を使用してください。

☞ 9 ページ「印刷できる用紙」

プリンタドライバの［用紙種類］が正しく設定されていますか？

セットした用紙とプリンタドライバの［用紙種類］の設定が合っていないと（［普通紙］の設定で厚紙に印刷するなど）、最適な印刷結果が得られません。使用する用紙の種類に合わせて、［用紙種類］を設定してください。

☞ Windows：25 ページ「Windows での使い方」
☞ Mac OS X：46 ページ「Mac OS X での使い方」

白く抜ける(点または周期的に)

適切な用紙を使用していますか？

本機で印刷できる用紙を使用してください。

☞ 9 ページ「印刷できる用紙」

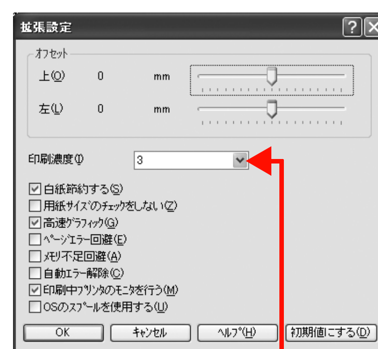
用紙の表裏が逆にセットされている場合があります。

表（印刷）面を上に向けてセットしてください。

印刷濃度の設定は適切ですか？

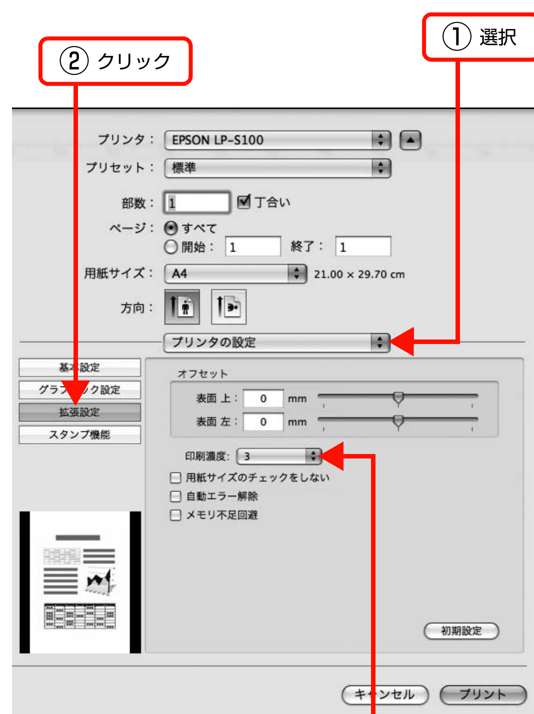
［印刷濃度］を調整してください。

Windows：



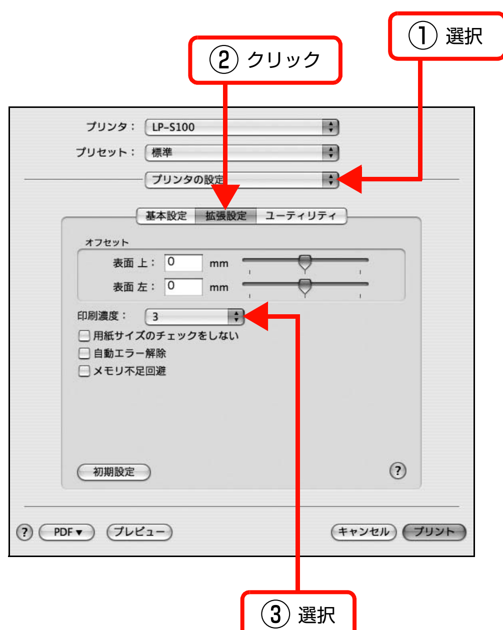
設定

Mac OS X v10.5.x：



③ 選択

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：



プリンタドライバの［用紙種類］が正しく設定されていますか？

セットした用紙とプリンタドライバの［用紙種類］の設定が合っていないと（［普通紙］の設定で厚紙に印刷するなど）、最適な印刷結果が得られません。使用する用紙の種類に合わせて、［用紙種類］を設定してください。

☞ Windows：25 ページ「Windows での使い方」
☞ Mac OS X：46 ページ「Mac OS X での使い方」

用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しすぎている可能性があります。

新しい用紙と交換することをお勧めします。

プリンタドライバの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？

［トナーセーブ］は、印刷品質を問わない場合にトナーを節約して印刷する機能のため、試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、印刷品質が劣ります。

☞ 80 ページ「トナーセーブの設定」

トナーカートリッジまたは感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジまたは感光体ユニットに交換してください。

☞ 66 ページ「トナーカートリッジの交換」
☞ 70 ページ「感光体ユニットの交換」

用紙全体が塗りつぶされる

トナーカートリッジまたは感光体ユニットは正しくセットされていますか？

トナーカートリッジまたは感光体ユニットを正しくセットし直してください。

☞ 66 ページ「トナーカートリッジの交換」
☞ 70 ページ「感光体ユニットの交換」

トナーカートリッジまたは感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジまたは感光体ユニットに交換しください。

☞ 66 ページ「トナーカートリッジの交換」
☞ 70 ページ「感光体ユニットの交換」

用紙の送り方向に対して線が入る

トナーカートリッジまたは感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジまたは感光体ユニットに交換しください。

☞ 66 ページ「トナーカートリッジの交換」
☞ 70 ページ「感光体ユニットの交換」

何も印刷されない

トナーカートリッジまたは感光体ユニットは正しくセットされていますか？

トナーカートリッジまたは感光体ユニットを正しくセットし直してください。

☞ 66 ページ「トナーカートリッジの交換」
☞ 70 ページ「感光体ユニットの交換」

プリンタ内で用紙が詰まっている可能性があります。

プリンタ内部/排紙部での用紙詰まりがないか確認してください。

☞ 88 ページ「内部で用紙が詰まった」
☞ 90 ページ「排紙部で用紙が詰まった」

一度に複数枚の用紙が搬送されている可能性があります。

用紙をよくさばいて、セットし直してください。

トナーの残量は十分ですか？

ステータスシートで、トナー残量を確認してください。

☞ 75 ページ「プリンタの状態・設定の確認」

トナーが残っていなければ、新しいトナーカートリッジに交換してください。

☞ 66 ページ「トナーカートリッジの交換」

トナーカートリッジまたは感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジまたは感光体ユニットに交換してください。
66 ページ「トナーカートリッジの交換」
70 ページ「感光体ユニットの交換」

裏面が汚れる

プリンタ内の用紙経路が汚れている可能性があります。
数ページ印刷してください。

印刷に時間がかかる

印刷に時間がかかったり、一時停止してしまうときは、以下の内容を確認してください。

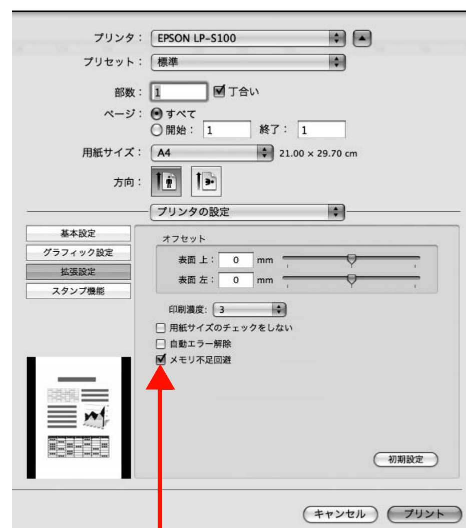
節電モードになっていませんか？
節電状態から印刷を実行すると、印刷開始の前にウォームアップを行いますので、排紙されるまでに時間がかかることがあります。
節電時間の設定方法は以下を参照してください。
78 ページ「節電の設定」

容量の大きなデータを印刷していませんか？
容量の大きなデータを印刷しようとすると、コンピュータの CPU やメモリの容量によって、データを処理できないことがあります。プリンタドライバの［拡張設定］－［メモリ不足回避］を有効にするか、扱う印刷データの容量を小さくしてください。
Windows：25 ページ「Windows での使い方」
Mac OS X：46 ページ「Mac OS X での使い方」

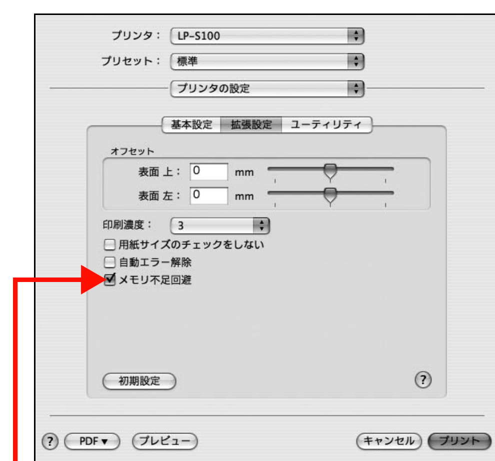
Windows：



Mac OS X v10.5.x：



Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：



5 付録

本機の仕様や消耗品 / オプションなどを記載しています。

仕様

以下は 2009 年 6 月現在の情報です。

動作環境

ソフトウェアをインストールし、使用するためのシステム条件は以下の通りです。最新のサポート OS 情報、またはプリンタドライバの制限事項の詳細はエプソンのホームページで確認してください。

アドレス　http://www.epson.jp/support/

Windows

OS		Windows 2000 Server Windows 2000 Professional Windows 2000 Advanced Server Windows Server 2003 Standard Edition Windows Server 2003 Enterprise Edition Windows Server 2003 Standard x64 Edition Windows Server 2003 Enterprise x64 Edition Windows Server 2008 Enterprise x64 Edition Windows Server 2008 Enterprise Edition Windows Server 2008 Standard x64 Edition Windows Server 2008 Standard Edition Windows XP Professional Windows XP Home Edition Windows XP Professional x64 Edition Windows Vista Home Basic Windows Vista Home Premium Windows Vista Business Windows Vista Ultimate Windows Vista Enterprise Windows Vista Home Basic 64-bit Edition Windows Vista Home Premium 64-bit Edition Windows Vista Business 64-bit Edition Windows Vista Ultimate 64-bit Edition Windows Vista Enterprise 64-bit Edition
CPU*		Pentium® 233MHz 以上（Celeron® 633MHz 以上を推奨）
メモリ		128MB 以上（推奨 256MB 以上）
ハードディスク		500MB 以上の空き容量
接続方法	USB	• USB 1.1 に対応していて､コンピュータメーカーにより USB ポートの動作確認が保証されているコンピュータ • Epson USB ケーブル（型番：USBCB2）を使用します。
	パラレル	Epson パラレルインターフェイスケーブル（型番：PRCB4N）を使用します。 DOS/V、PC-98NX シリーズ、ECP モード対応 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためにプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータと本機の間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできないことがあります。

＊ 各 OS の必要システム条件を満たしていること（OS の推奨動作環境以上での使用を推奨)。

Windows XP/Windows Vista のリモートデスクトップ機能* を利用している状態で、移動先のコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷することはできません。EPSON プリンタウィンドウ !3 に通信エラーが発生します。

＊ 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションソフトやファイルへアクセスし、操作することができる機能。

Mac OS

OS		Mac OS X v10.3.9 ～ v10.5.x
CPU*		• PowerPC G3、G4、または G5 プロセッサ搭載（G4 500MHz 以上を推奨） • Intel 社製プロセッサ
メモリ		64MB 以上（推奨 128MB 以上）
ハードディスク		100MB 以上の空き容量（推奨 200MB 以上）
接続方法	USB	• USB 1.1 に対応していて、コンピューターメーカーにより USB ポートの動作確認が保証されているコンピュータ • Epson USB ケーブル（型番：USBCB2）を使用します。

＊ 各 OS の必要システム条件を満たしていること（OS の推奨動作環境以上での使用を推奨)。

プリンタの仕様

基本仕様

プリント方式	半導体レーザービーム走査＋乾式一成分電子写真方式	
解像度	600dpi*1	
プリント速度	20 ページ / 分（A4 縦）	
ウォームアップ時間	電源オン時	： 21 秒以内（温度 23 ℃、定格電圧にて）
	スリープからの復帰時	： 16 秒以内（温度 23 ℃、定格電圧にて）
ファーストプリント	13 秒（A4 縦）	
稼働音 （本体、標準条件）	稼働時	： 約 54dB（A）
	レディ時	： 約 39dB（A）
耐久性（製品寿命）	180,000 ページ（A4 横連続時）または 5 年のいずれか短い方	

＊1 25.4mm｛1 インチ｝あたりのドット数（Dots Per Inch）

プリンタ外形寸法 / 質量

外形寸法	幅 385mm ×奥行き 279mm ×高さ 261mm（用紙トレイ、排紙トレイ収納時）
	幅 385mm ×奥行き 405mm ×高さ 372mm（用紙トレイ、排紙トレイ使用時）
質量	6kg（消耗品含まず）

電気関係

定格電圧	AC100V ± 10%	
定格電流	9.2A	
周波数	50/60Hz ± 3Hz	
消費電力	最大	： 720W
	印刷時	： 351W
	レディ時	： 41W（ヒーターオン時）
	スリープモード時	： 7W（ヒーターオフ時）
	電源オフ時	： 0W

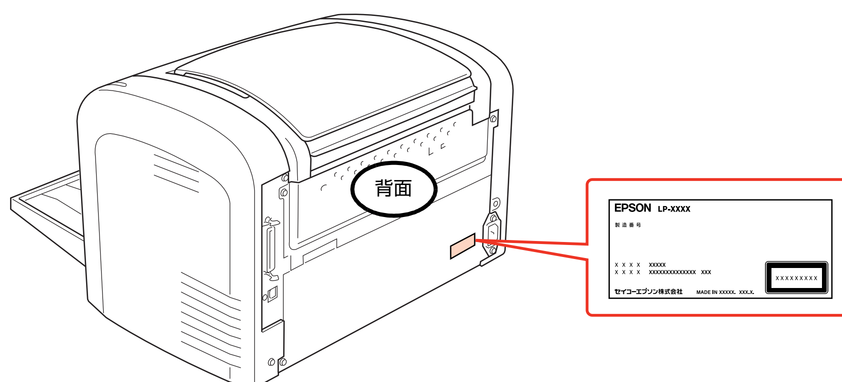
環境条件

動作時	温度	： 10 ～ 35 ℃
	湿度	： 15 ～ 85%（ただし結露しないこと）
	気圧（高度）	： 760 ～ 1010hPa（2500m 以下）
	水平度	： 傾き 1 度以下
	照度	： 3000lx 以下（ただし直射日光を照射させないこと）
	周囲スペース	： 上方 300mm、左側方 100mm、右側方 100mm、 前方 150mm、後方 150mm（表記寸法以上を保つこと）
保存・輸送時	温度	： 0 ～ 35 ℃
	湿度	： 30 ～ 85%（ただし結露しないこと）

コントローラ基本仕様

制御コード体系	ESC/PageS Printing System
RAM	2MB
インターフェイス	パラレル IEEE1284 準拠双方向（ニブルモード、ECP モード） USB（Rev. 1.1 対応）

製造番号の表示位置



保守サービスなどのお問い合わせの際に製造番号が必要になる場合があります。上図のラベル内容を確認してください。

消耗品 / オプション一覧

本機で使用できるオプションと消耗品は以下の通りです。

2009 年 6 月現在

商品名		型番	備考
ケーブル	USB ケーブル	USBCB2	USB 1.1 対応
	パラレルケーブル	PRCB4N	DOS/V、PC-98NX シリーズ、ECP モード対応 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータと本機の間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできないことがあります。
消耗品	ET カートリッジ（L サイズ）	LPA4ETC7	印刷寿命 *：約 3,000 ページ
	ET カートリッジ（M サイズ）	LPB4T11	印刷寿命 *：約 1,500 ページ
	感光体ユニット	LPA4KUT4	印刷寿命 *：約 20,000 ページ

＊ A4 縦 5%連続印刷時。ただし、印刷ページ数は目安です。印刷の仕方により、印刷可能ページ数は異なります。間欠印刷（1 回あたりの印刷ページ数が 1 ～数ページ程度の少ない印刷）、用紙サイズ、用紙方向、厚紙印刷、印刷原稿および電源の頻繁な入切などにより印刷可能ページ数は少なくなります。そのため、消耗品の印刷可能ページ数は、お客様の使用条件、使用環境によっては半分以下になる場合があります。

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。
☞ 119 ページ「お問い合わせ先」

■マニュアルのダウンロードサービス
製品マニュアル（取扱説明書）の最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。
アドレス　http://www.epson.jp/support/

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず以下のページをよくお読みください。
☞ 83 ページ「困ったときは」

保証書について

保証期間中に、万一故障したときには、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

※改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター
  ☞ 119 ページ「お問い合わせ先」

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代 * が無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 ＊ 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。 • 修理のつど発生する修理代・部品代 * が無償になるため予算化ができて便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 ＊ 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	有償 （出張料のみ）	出張料＋技術料＋部品代 修理完了後そのつどお支払いください
持込 / 送付修理		• 故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドア to ドアサービス		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金＋修理代）

！重要 **エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。**

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、つど修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

お問い合わせ先

●エプソンのホームページ http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊ 予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊ 修理について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター：0263-86-7660 ・東京修理センター：042-584-8070 ・福岡修理センター：092-622-8922

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話 **050-3155-7150** 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/でご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8055 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8580へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！ **http://myepson.jp/** ▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

● 消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求めください。（2009年7月現在）

エプソン販売 株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス(LP) 2009.07

製品に関する諸注意と適合規格

本製品のご使用にあたっての諸注意や法律上のご注意、適合規格などについて説明します。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

プリンタの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）

刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること
- 次のものは、複製するにあたり注意が必要です。
- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

電波障害自主規制

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下

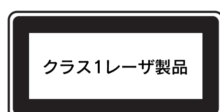
本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

レーザー製品の表示

本プリンタは、レーザーの国際規格 IEC60825-1 で定められた、クラス 1 レーザー製品です。識別のため、「クラス 1 レーザ製品」と書かれたラベルを製品に貼付しています。通常使用時には、レーザーは内部にありお客様が被ばくすることはありません。



内部のレーザー放射ユニット

本プリンタの内部には、レーザー国際規格 IEC60825-1 で定められた、クラス 3B のレーザーダイオードを内蔵していますが、プリントヘッドのレーザー開口部においてはクラス 1 レベルに制御されています。

最大平均放射パワー：15mW

波長：770 〜 800nm

レーザー放射ユニットは、内部の見えない場所にあります。指示以外の分解行為は、行わないでください。指示以外の手順による制御や調整は危険なレーザー放射の被ばくをもたらすおそれがあります。

オゾン

ページプリンタの印刷原理上、印刷処理中には微量のオゾンが発生します(排気風にオゾン臭を感じることがあります)。印刷中に本機が発生するオゾンは微量であり、通常の作業環境における安全許容値（1.5mg/h）を上回ることはありません。ただし、オゾン濃度はプリンタの設置環境によって変わるため、下記のような条件での使用は避けてください。

- 製品の環境条件外での使用
- 狭い部屋での複数ページプリンタの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働
- 長時間印刷時や大量印刷時には、換気をするようにしてください。

索引

と

は

ふ

へ

ほ

も

ゆ

よ

ら

れ

わ